

草津市
障害者福祉に関するアンケート
結果報告書

令和5年3月

草 津 市

目次

I	調査の概要.....	1
1	調査の目的.....	1
2	調査対象.....	1
3	調査期間.....	1
4	調査方法.....	1
5	回収状況.....	1
6	調査結果の表示方法.....	1
III	調査結果のまとめ.....	2
1	障害当事者対象調査.....	2
(1)	回答者属性や日常生活について.....	2
(2)	障害の状況について.....	2
(3)	住まいや暮らしについて.....	2
(4)	日中活動や就労について.....	3
(5)	障害福祉サービス等利用について.....	4
(6)	相談相手について.....	4
(7)	権利擁護について.....	5
(8)	災害時の避難等について.....	5
(9)	草津市の障害者施策について.....	6
2	一般市民.....	7
II	調査結果.....	8
1	障害当事者対象調査.....	8
(1)	回答者属性や日常生活について.....	8
(2)	障害の状況について.....	26
(3)	住まいや暮らしについて.....	33
(4)	日中活動や就労について.....	37
(5)	障害福祉サービス等利用について.....	46
(6)	相談相手について.....	114
(7)	権利擁護について.....	117
(8)	災害時の避難等について.....	120
(9)	草津市の障害者施策について.....	126
2	一般市民.....	167

I 調査の概要

1 調査の目的

障害者の生活状況や福祉サービスの利用状況、利用意向などを把握し、「障害者計画」「障害福祉計画」の基礎資料とすることを目的とし調査を実施しました。

2 調査対象

障害当事者対象調査：障害者手帳、特定疾患（指定難病）医療受給者証をお持ちの方
一般市民：市内在住の方

3 調査期間

令和5年3月1日～令和5年3月15日

4 調査方法

障害当事者対象調査：郵送配付・郵送回収方式
一般市民：郵送配付・郵送回収方式

5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
障害当事者対象調査	2300 通	960 通	41.7%
一般市民	700 通	254 通	36.3%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを  で網かけをしています。（無回答を除く）
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。

Ⅱ 調査結果のまとめ

1 障害当事者対象調査

(1) 回答者属性や日常生活について

- ・本調査の回答者の年齢は、「18歳未満」の割合が18.1%、「18～64歳」の割合が40.9%、「65歳以上」の割合が39.6%となっています。また、性別は「男性」の割合が51.6%、「女性」の割合が47.1%となっています。
- ・一緒に暮らしている人は、「父母」の割合が39.3%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が37.6%、「子ども」の割合が22.2%となっています。
- ・日常生活について、①食事、②トイレ、⑥家の中の移動で「ひとりでできる」の割合が8割以上となっていますが、⑦身の回りの掃除、整理整頓をする、⑧洗濯をする、⑨買い物をする、⑩外出、⑫お金の管理、⑬薬の管理で「ひとりでできる」の割合が6割未満となっています。また、障害種別でみると、知的障害、発達障害、高次脳機能障害の方で、⑧洗濯をする、⑨買い物をする、⑩外出、⑫お金の管理、⑬薬の管理で「全部介助が必要」の割合が高くなっています。
- ・主に介助をしてくれる方は、家族の割合が88.1%と最も高く、平成28年度調査と比較すると、9.3ポイント増加しています。
- ・介助の中心となる家族は、「母」の割合が54.5%と最も高く、次いで「妻」の割合が14.8%、「夫」の割合が11.9%となっています。介助の中心となる家族の年齢は、「40～49歳」の割合が25.2%と最も高く、次いで「50～59歳」の割合が20.9%、「70～79歳」の割合が18.9%となっています。また、介助の中心となる家族の健康状態は、「ふつう」の割合が56.4%と最も高く、次いで「よい」の割合が29.7%、「よくない」の割合が12.5%となっています。

(2) 障害の状況について

- ・障害者の手帳所持等の割合をみると、「身体障害者手帳」をお持ちの方の割合は41.6%、「療育手帳」をお持ちの方は27.2%、「精神障害者保健福祉手帳」をお持ちの方は19.7%、「難病」と診断された方は29.1%、「発達障害」と診断された方は22.2%、「高次脳機能障害」と診断された方は2.8%となっています。
- ・医療的ケアを「受けている」の割合は21.3%、「受けていない」の割合は73.0%となっており、受けている医療的ケアは、「透析」の割合が10.8%と最も高く、次いで「吸引」の割合が10.3%となっています。

(3) 住まいや暮らしについて

- ・現在の暮らしは、「家族と暮らしている」の割合が81.7%と最も高く、次いで「一人で暮らしている」の割合が11.8%となっています。また、「福祉施設で暮らしている」または「病

院に入院している」と回答した方のうち、「今のまま生活したい」の割合が 51.7%と最も高く、次いで「家族と一緒に生活したい」の割合が 31.0%となっています。

- ・草津市で生活するために必要な支援は、「必要な福祉サービスが適切に利用できること」の割合が 64.2%と最も高く、次いで「生活に必要なお金の負担が軽減されること」の割合が 63.1%、「緊急時に助けてくれる人がいること」の割合が 54.4%となっています。
- ・現在の生活で困っていることや不安に思っていることは、「自分の健康や体力に自信がない・不安がある」の割合が 33.5%と最も高く、次いで「将来的に生活する住まい、または施設があるかどうか不安である」の割合が 31.0%、「特に困っていることはない」の割合が 29.6%となっています。また、困ったときの相談先は、「ある」の割合が 49.0%、「ない」の割合が 37.6%となっています。

(4) 日中活動や就労について

- ・1週間の外出頻度は、「ほぼ毎日外出する」の割合が 49.0%と最も高く、次いで「1週間に数回外出する」の割合が 35.5%となっており、「まったくしない」の割合は 9.8%となっています。外出する方のうち、「一人で外出する」の割合が 37.7%と最も高く、次いで「父母・祖父母・きょうだい」の割合が 22.8%、「配偶者（夫または妻）」の割合が 18.8%となっています。
- ・外出する目的は、「買い物に行く」の割合が 62.8%と最も高く、次いで「病院に行く」の割合が 59.6%、「通勤・通学・（幼稚園、保育所等に）通園・通所」の割合が 47.8%となっており、平成 28 年度と比較すると、「通勤・通学・（幼稚園、保育所等に）通園・通所」「趣味やスポーツをする」「散歩に行く」の割合が増加しています。
- ・外出するときに困ることや、外出しようと思ったときにとりやめたりすることは、「ある」の割合が 44.0%、「ない」の割合が 51.9%となっています。
- ・平日の日中の過ごし方は、「自宅で過ごしている」の割合が 44.9%と最も高く、次いで「会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしている」の割合が 23.8%、「専業主婦（主夫）をしている」の割合が 13.6%となっています。平成 28 年度と比較すると、「自宅で過ごしている」の割合が 17.6 ポイント増加しています。
- ・平日に「障害児の通所施設に通っている」と回答した方のうち、「放課後等デイサービス」を利用している割合が 83.6%となっています。
- ・会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしている方のうちの勤務形態は、「パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員」の割合が 47.4%と最も高く、次いで「正職員で他の職員と勤務条件等に違いはない」の割合が 29.4%となっています。平成 28 年度と比較すると、「正職員で他の職員と勤務条件等に違いはない」の割合が減少し、「パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員」が増加しています。
- ・働く意欲があるかについて、「ある」の割合が 41.4%、「ない」の割合が 35.7%となっており、平成 28 年度調査と比較すると、「ある」の割合が減少しています。
- ・働く意欲がある方のうち、仕事を「している」の割合が 52.4%、「していない」の割合が 45.6%

となっています。

- ・就労支援として必要なことは、「職場の上司や同僚に障害の理解があること」の割合が 46.3%と最も高く、次いで「短時間勤務や勤務日数、時間差出勤等の配慮」の割合が 36.0%、「通勤手段の確保」の割合が 34.0%となっています。
- ・通園や通学する上での問題点は、「通うのが大変」の割合が 25.1%、「学校の数が少ない」の割合が 21.1%となっています。
- ・学校教育に望むことは、「能力や発達、障害の状況に合った指導をしてほしい」の割合が 44.5%と最も高く、次いで「就学相談や学習・生活相談・進路相談など、相談体制を充実してほしい」の割合が 39.8%、「施設、設備を充実してほしい」の割合が 27.9%となっています。
- ・病院に関することで困っていることが「ある」の割合が 36.6%となっており、その内容として、「医療費の負担が大きい」の割合が 28.2%と最も高く、次いで「専門的な治療を行う病院が身近にない」の割合が 25.4%、「交通費の負担が大きい」の割合が 24.8%となっています。

（５）障害福祉サービス等利用について

- ・障害支援区分の認定を「受けていない」の割合が 72.2%となっています。
- ・また、介護保険制度の要介護認定を「受けていない」の割合が 75.9%となっています。
- ・障害福祉サービスの利用状況は、「⑮計画相談支援」、「⑳放課後等デイサービス」以外のサービスで「利用している」の割合が 1 割未満となっています。一方で、すべてのサービスにおいて、「利用したい」の割合が「利用している」の割合を上回っています。
- ・サービス支給量について、「足りている」の割合が 62.7%、「足りていない」の割合が 17.1%となっています。
- ・サービス等利用計画（障害児支援利用計画）の作成方法として、「わからない」の割合が 45.7%と最も高く、次いで「現在、相談支援専門員に作成してもらっている」の割合が 26.6%となっています。
- ・整備を希望する施設は、「なし」の割合が 46.3%と最も高く、次いで「グループホーム」の割合が 15.0%、「就労継続支援事業」、「短期入所」の割合が 13.3%となっています。
- ・コロナ禍でのサービス利用で困っていることは、「サービス利用の制限」の割合が 13.3%と最も高くなっています。

（６）相談相手について

- ・悩みや困ったことの相談相手は、「家族や親せき」の割合が 68.8%と最も高く、次いで「友人・知人」の割合が 24.4%となっていますが、「相談しない」の割合が 8.2%となっています。
- ・障害のことや福祉サービスなどに関する情報の入手先は、「家族や親せき、友人・知人」の割

割合が 34.6%と最も高く、次いで「本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース」の割合が 28.3%、「インターネット」の割合が 25.8%となっており、平成 28 年度と比較すると、「インターネット」の割合が 5.5 ポイント増加しています。

- ・福祉に関する情報の入手について困っていることは、「どこに情報があるかわからない」の割合が 35.8%、「情報の内容がむずかしい」の割合が 19.5%となっています。
- ・現在、知りたい情報は、「各種福祉サービスの利用に関すること」の割合が 41.4%と最も高くなっています。

（７）権利擁護について

- ・障害があることで差別を受けた、または嫌な思いをしたことがあるかについて、「ある」と「少しある」を合わせた“ある”の割合が 35.2%となっており、差別を受けた場所は、「学校・職場」の割合が 47.3%と最も高く、次いで「近所」の割合が 24.3%、「住んでいる地域」の割合が 22.8%となっています。
- ・草津市民の障害者に対する理解は、「かなり進んだ」と「まあまあ進んだ」を合わせた“進んだ”の割合が 26.3%、「あまり進んでいない」と「進んでいない」を合わせた“進んでいない”の割合が 21.6%となっています。
- ・成年後見制度の認知度は、「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」の割合が 33.8%と最も高く、次いで「名前も内容も知っている」の割合が 31.8%、「名前も内容も知らない」の割合が 26.0%となっています。
- ・成年後見制度の利用意向は、「利用したくない」の割合が 25.8%、「利用したい」の割合が 24.5%となっています。
- ・利用する場合、誰に後見人などになってもらいたいかは、「弁護士・司法書士・社会福祉士などの専門家」の割合が 38.3%と最も高く、次いで「きょうだい」の割合が 33.1%、「父母」の割合が 29.2%となっています。

（８）災害時の避難等について

- ・火事や地震等の災害時に一人で避難できるかは、「できる」の割合が 37.6%と最も高く、次いで「できない」の割合が 35.1%、「わからない」の割合が 22.5%となっています。年齢別にみると、18 歳未満で「できない」の割合が高くなっています。
- ・家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所に助けてくれる人がいるかについては、「いない」の割合が 35.2%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 32.5%、「いる」の割合が 26.8%となっています。
- ・地域の避難訓練への参加状況は、「まったく参加していない」の割合が 67.9%と最も高く、次いで「時々参加している」の割合が 17.1%となっています。
- ・障害者情報を登録する制度（災害時要援護者登録制度）の認知度は、「知らない」の割合が 53.2%と最も高くなっています。

- ・ 火事や地震等の災害時、障害があることで困ること、心配なことは、「避難場所の生活環境（他人との関わり等）が不安」の割合が 43.4%と最も高く、次いで「避難場所の設備（トイレ等）が不安」の割合が 40.8%、「治療が受けられない、薬がもらえない、医療的ケアが受けられない」の割合が 39.5%となっています。年齢別にみると、18 歳未満で「周囲とコミュニケーションがとれない」「避難場所の生活環境（他人との関わり等）が不安」「救助を求めることができない」の割合が高くなっています。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により、日常生活で困っていることは、「困っていない」の割合が 30.7%と最も高く、次いで「外出時のマスク着用や、消毒など衛生管理の徹底」の割合が 27.1%、「不安感が増したこと」の割合が 25.6%となっています。

（９）草津市の障害者施策について

- ・ 第２次草津市障害者計画の施策で満足度が高い上位５施策は、「①障害と障害のある人への理解の促進（17.0%）」「⑥相談体制の強化（17.3%）」「⑨家族等への支援の充実（16.9%）」「⑩経済的負担の軽減（25.7%）」「⑳バリアフリー化の推進と移動の確保（16.4%）」となっています。
- ・ 第２次草津市障害者計画の施策で重要度が高い上位５施策は、「⑩文化・スポーツ活動等の促進（4.3%）」「⑪就労支援と雇用環境整備の促進（1.2%）」「⑫情報受発信の充実（1.2%）」「⑬地域福祉活動の促進（2.5%）」「⑭バリアフリー化の推進と移動の確保（1.8%）」となっています。
- ・ 特に力を入れてほしい障害者施策は、「保護者などがなくなった後の生活支援の充実」の割合が 50.3%と最も高く、次いで「障害者の福祉サービスの充実」の割合が 45.6%、「手当などの経済的支援の充実」の割合が 42.4%となっています。

2 一般市民

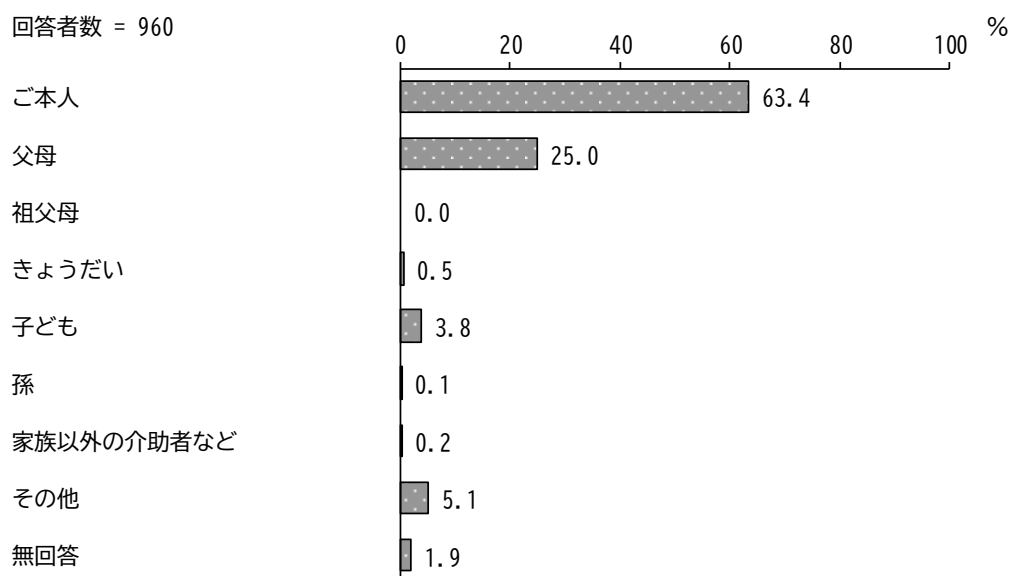
- ・障害のある人との関わりについては、「ほとんど関わる機会がない」の割合が 35.8%と最も高く、次いで「学校や職場などで関わりがある」の割合が 22.0%、「家族、親戚の一員として関わりがある」の割合が 18.9%となっています。
- ・草津市の道路や商店街、公共施設などの生活環境は、障害のある人にとって使いやすいものだと思うかについては、「思う」と「まあまあ思う」を合わせた“思う”の割合が 22.5%、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた“思わない”の割合が 48.8%となっています。平成 28 年度と比較すると、“思わない”の割合が低くなっています。
- ・草津市は、障害のある人もない人も、共に生活できるような、偏見や差別のないまちだと思うかについては、「思う」と「まあまあ思う」を合わせた“思う”の割合が 33.0%、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた“思わない”の割合が 31.9%となっています。平成 28 年度と比較すると、“思わない”の割合が低くなっています。
- ・合理的配慮を進めていくために必要なことは、「市民や民間事業者への障害者差別解消法に関する周知・啓発」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「意思疎通のための絵や写真カード、ICT 機器（タブレット端末等）等の活用」の割合が 48.8%、「筆談、読み上げ、手話など障害の特性に応じたコミュニケーション手段の設置」の割合が 45.7%となっています。
- ・言葉の認知度は、「②バリアフリー」「③ユニバーサルデザイン」で、「知っている」の割合が高くなっていますが、「①ノーマライゼーション」「④障害者週間」「⑤障害者差別解消法」「⑥障害者虐待防止法」「⑦滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例」で、「知らない」の割合が高くなっています。
- ・障害のある人々に関わるボランティア活動や交流活動について関心度は、「とてもある」と「まあまあある」を合わせた“ある”の割合が高いのは、「②手話通訳」「⑤社会福祉施設等でのボランティア」「⑥草津市主催のイベントなど」となっています。
- ・障害のある人となない人が、お互いに理解し合うために重要なことは、「福祉についての教育を充実させる」の割合が 57.5%と最も高く、次いで「障害のある人との交流の機会（イベント等）を増やす」の割合が 44.9%、「さまざまな催しなどの情報を市民のみなさんにお知らせする方法を充実させる」の割合が 42.9%となっています。平成 28 年度と比較すると、すべての項目において、割合が大幅に高くなっています。

Ⅲ 調査結果

1 障害当事者対象調査

問1 当アンケートにお答えいただくのはどなたですか。(○は1つだけ)

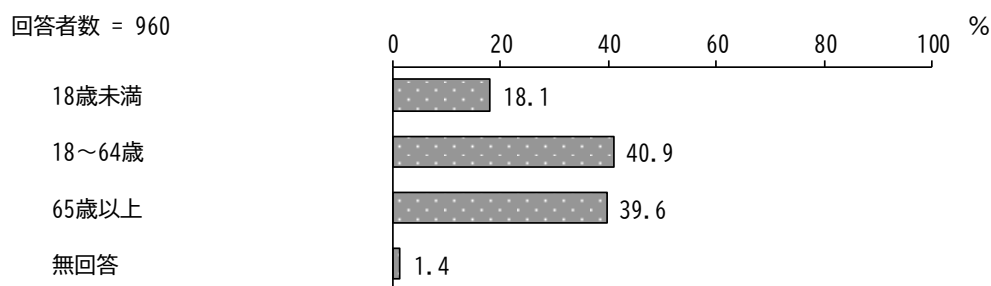
「ご本人」の割合が63.4%と最も高く、次いで「父母」の割合が25.0%となっています。



(1) 回答者属性や日常生活について

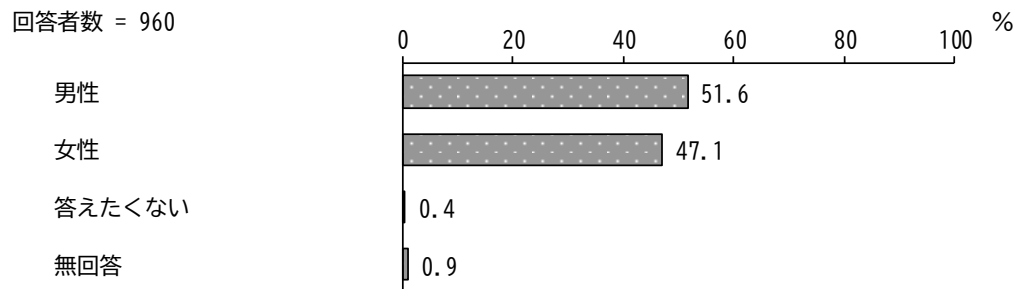
問2 あなたの年齢をお答えください。(令和5年3月1日現在)

「18～64歳」の割合が40.9%と最も高く、次いで「65歳以上」の割合が39.6%、「18歳未満」の割合が18.1%となっています。



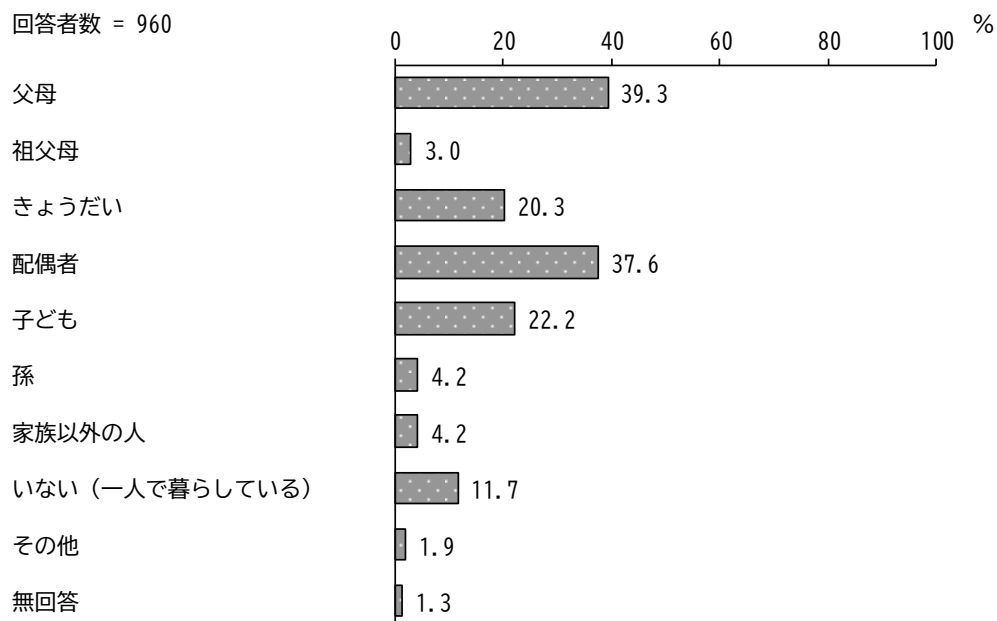
問3 あなたの性別をお答えください。(○は1つだけ)

「男性」の割合が51.6%と最も高く、次いで「女性」の割合が47.1%となっています。



問4 現在、あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。(あてはまるものすべてに○) ※グループホーム、福祉施設等を利用されている方は「7」に○をつけてください。

「父母」の割合が39.3%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が37.6%、「子ども」の割合が22.2%となっています。

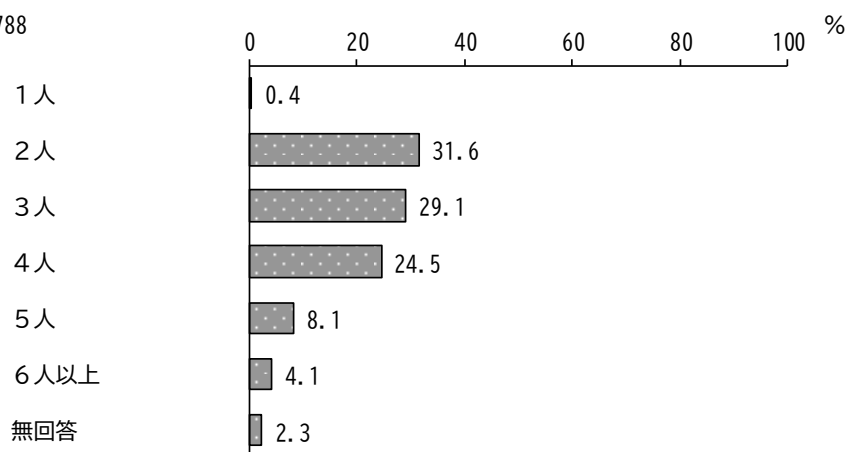


【問4で「1」～「6」を答えた方】

問5 現在、一緒に暮らしているあなたの家族は、あなたを含めて何人ですか。

「2人」の割合が31.6%と最も高く、次いで「3人」の割合が29.1%、「4人」の割合が24.5%となっています。

回答者数 = 788

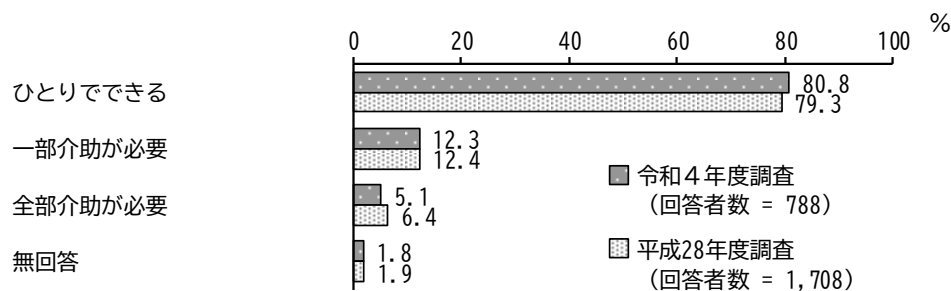


問6 日常生活で、次のことをどのようにしていますか。①から⑬のそれぞれにお答えください。(①から⑬それぞれに○を1つ) ①食事

①食事

「ひとりでできる」の割合が80.8%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が12.3%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【障害種別】

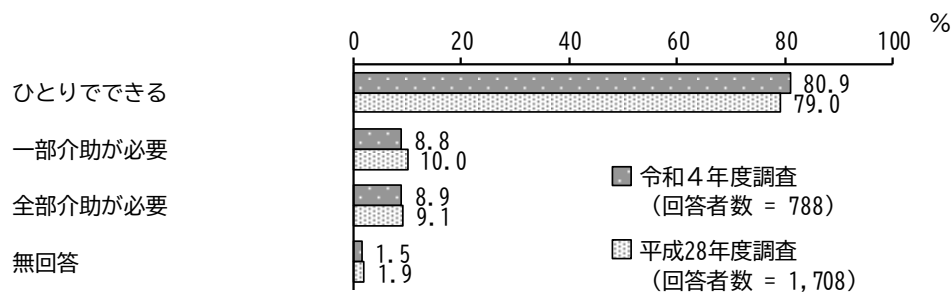
障害種別にみると、他に比べ、高次能機能障害で「一部介助が必要」の割合が、知的障害で「一部介助が必要」の割合が、発達障害で「一部介助が必要」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	ひとりでできる	一部 介助 が必要	全部 介助 が必要	無 回 答
全 体	960	80.8	12.3	5.1	1.8
身体障害	399	75.2	13.0	9.8	2.0
知的障害	261	68.2	21.5	10.0	0.4
精神障害	189	85.7	9.0	2.6	2.6
難病認定	279	78.9	11.5	8.2	1.4
発達障害	213	75.1	20.2	3.8	0.9
高次能機能障害	27	59.3	25.9	14.8	—

②トイレ

「ひとりでできる」の割合が80.9%と最も高くなっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【障害種別】

障害種別にみると、他に比べ、精神障害で「ひとりでできる」の割合が高くなっています。

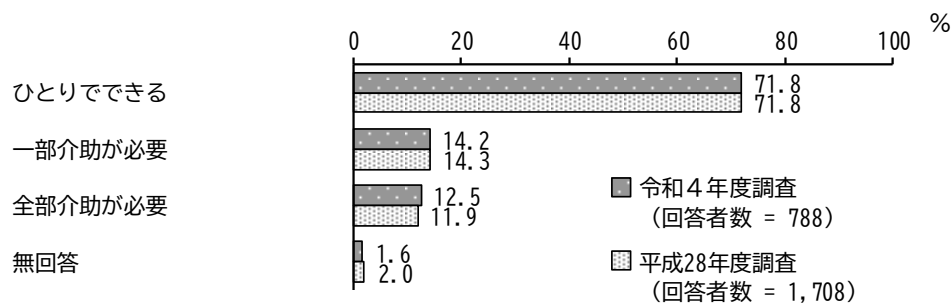
単位：％

区分	回答者数 (件)	ひとりでできる	一部介助が必要	全部介助が必要	無回答
全 体	960	80.9	8.8	8.9	1.5
身体障害	399	74.7	8.3	15.0	2.0
知的障害	261	65.9	16.5	16.9	0.8
精神障害	189	92.6	1.6	3.2	2.6
難病認定	279	78.1	9.3	11.5	1.1
発達障害	213	76.5	13.6	8.5	1.4
高次能機能障害	27	59.3	18.5	18.5	3.7

③お風呂

「ひとりでできる」の割合が71.8%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が14.2%、「全部介助が必要」の割合が12.5%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【障害種別】

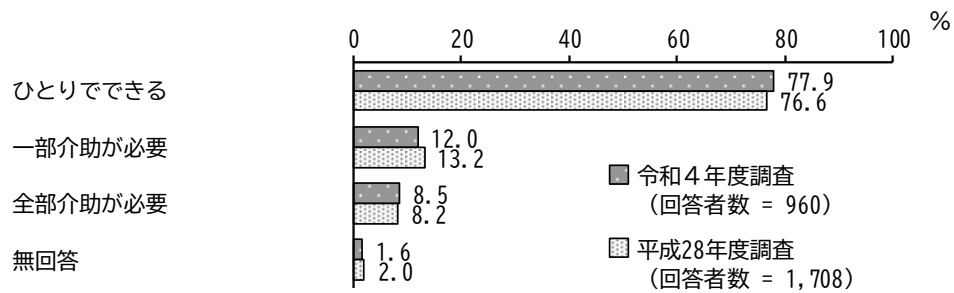
障害種別にみると、他に比べ、高次能機能障害で「全部介助が必要」の割合が、精神障害で「ひとりでできる」の割合が、発達障害で「一部介助が必要」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	ひとりでできる	一部介助が必要	全部介助が必要	無回答
全 体	960	71.8	14.2	12.5	1.6
身体障害	399	64.9	13.0	20.1	2.0
知的障害	261	53.6	23.4	22.2	0.8
精神障害	189	84.1	9.0	4.8	2.1
難病認定	279	73.1	10.8	14.7	1.4
発達障害	213	61.0	24.9	12.7	1.4
高次能機能障害	27	59.3	14.8	25.9	—

④着替え

「ひとりでできる」の割合が77.9%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が12.0%となっています。



【障害種別】

障害種別にみると、他に比べ、高次能機能障害で「一部介助が必要」の割合が、精神障害で「ひとりでできる」の割合が、知的障害で「一部介助が必要」の割合が高くなっています。

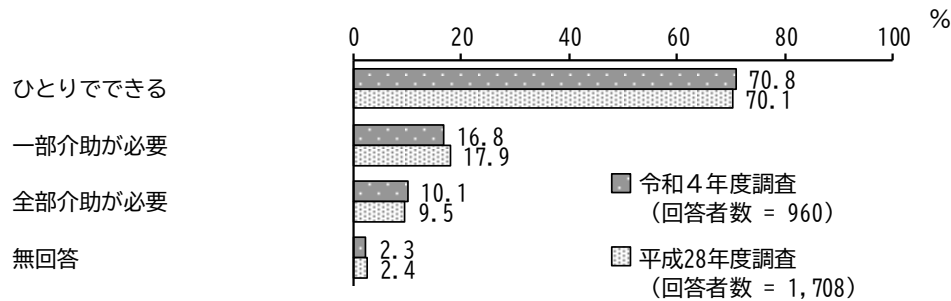
単位：％

区分	回答者数 (件)	ひとりでできる	一部介助が必要	全部介助が必要	無回答
全 体	960	77.9	12.0	8.5	1.6
身体障害	399	70.7	12.5	15.5	1.3
知的障害	261	64.8	18.4	16.1	0.8
精神障害	189	87.8	6.3	3.7	2.1
難病認定	279	75.6	10.8	12.2	1.4
発達障害	213	74.2	17.8	6.6	1.4
高次能機能障害	27	55.6	29.6	14.8	—

⑤身だしなみ

「ひとりでできる」の割合が70.8%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が16.8%、「全部介助が必要」の割合が10.1%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【障害種別】

障害種別にみると、他に比べ、発達障害で「一部介助が必要」の割合が、高次能機能障害で「一部介助が必要」の割合が、知的障害で「一部介助が必要」の割合が高くなっています。

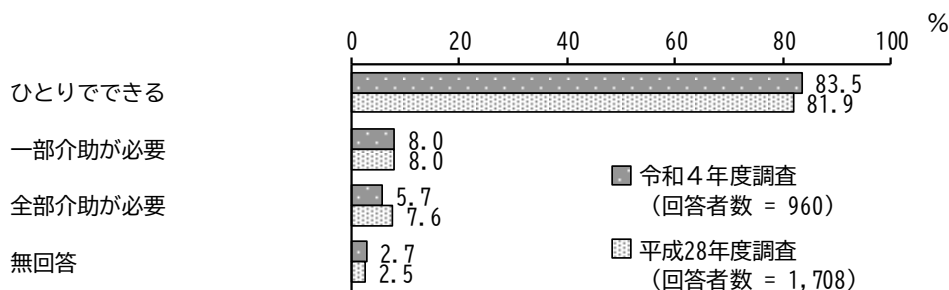
単位：％

区分	回答者数 (件)	ひとりで できる	一部 介助が 必要	全部 介助が 必要	無 回答
全 体	960	70.8	16.8	10.1	2.3
身体障害	399	69.2	13.3	15.8	1.8
知的障害	261	44.1	31.8	21.5	2.7
精神障害	189	79.9	12.7	4.8	2.6
難病認定	279	75.6	10.4	12.9	1.1
発達障害	213	50.7	34.3	11.7	3.3
高次能機能障害	27	51.9	33.3	14.8	—

⑥家の中の移動

「ひとりでできる」の割合が83.5%と最も高くなっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【障害種別】

障害種別にみると、他に比べ、発達障害で「ひとりでできる」の割合が、精神障害で「ひとりでできる」の割合が高くなっています。

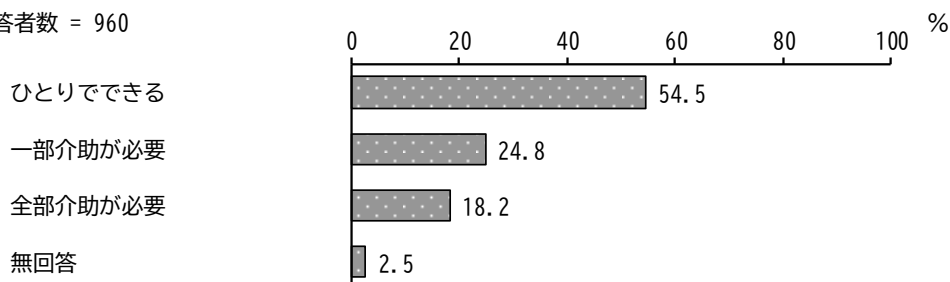
単位：％

区分	回答者数 (件)	ひとりでできる	一部介助が必要	全部介助が必要	無回答
全 体	960	83.5	8.0	5.7	2.7
身体障害	399	73.7	11.8	11.5	3.0
知的障害	261	82.8	8.8	7.7	0.8
精神障害	189	88.9	5.3	2.6	3.2
難病認定	279	78.5	9.7	10.0	1.8
発達障害	213	90.6	5.6	2.3	1.4
高次能機能障害	27	70.4	14.8	14.8	—

⑦身の回りの掃除、整理整頓をする

「ひとりでできる」の割合が 54.5%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が 24.8%、「全部介助が必要」の割合が 18.2%となっています。

回答者数 = 960



【障害種別】

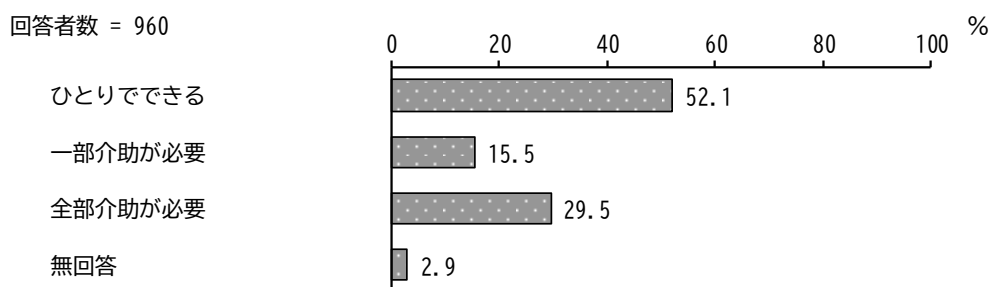
障害種別にみると、他に比べ、高次能機能障害で「一部介助が必要」の割合が、発達障害で「一部介助が必要」の割合が、知的障害で「全部介助が必要」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	ひとりで できる	一部 介助が 必要	全部 介助が 必要	無 回 答
全 体	960	54.5	24.8	18.2	2.5
身体障害	399	52.6	20.1	24.1	3.3
知的障害	261	28.4	37.9	32.6	1.1
精神障害	189	54.0	28.6	13.8	3.7
難病認定	279	60.2	19.4	17.9	2.5
発達障害	213	32.4	40.8	25.8	0.9
高次能機能障害	27	22.2	44.4	29.6	3.7

⑧洗濯をする

「ひとりでできる」の割合が 52.1%と最も高く、次いで「全部介助が必要」の割合が 29.5%、「一部介助が必要」の割合が 15.5%となっています。



【障害種別】

障害種別にみると、他に比べ、知的障害で「全部介助が必要」の割合が、発達障害で「全部介助が必要」の割合が、高次能機能障害で「全部介助が必要」の割合が高くなっています。

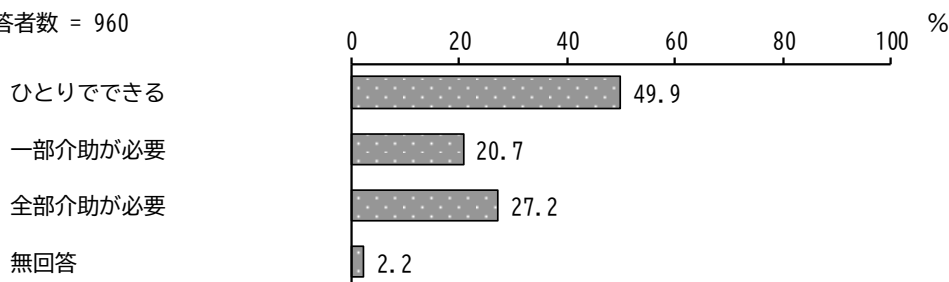
単位：%

区分	回答者数 (件)	ひとりで できる	一部 介助が 必要	全部 介助が 必要	無 回 答
全 体	960	52.1	15.5	29.5	2.9
身体障害	399	50.6	11.3	33.8	4.3
知的障害	261	21.1	21.8	56.7	0.4
精神障害	189	58.2	23.3	15.9	2.6
難病認定	279	59.9	10.8	26.9	2.5
発達障害	213	25.8	22.5	50.7	0.9
高次能機能障害	27	29.6	22.2	48.1	—

⑨買い物をする

「ひとりでできる」の割合が49.9%と最も高く、次いで「全部介助が必要」の割合が27.2%、「一部介助が必要」の割合が20.7%となっています。

回答者数 = 960



【障害種別】

障害種別にみると、他に比べ、高次能機能障害で「全部介助が必要」の割合が、知的障害で「全部介助が必要」の割合が、発達障害で「全部介助が必要」の割合が高くなっています。

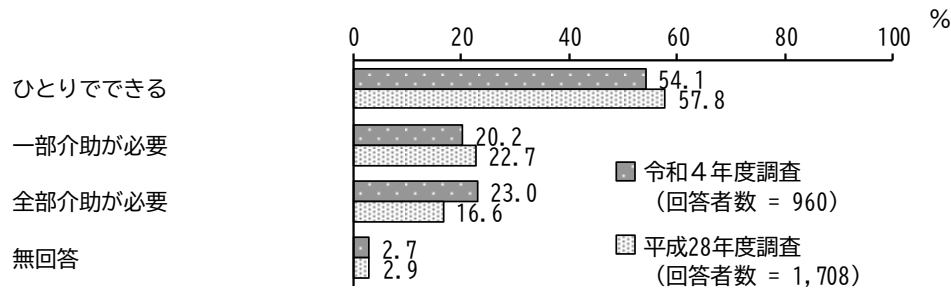
単位：%

区分	回答者数 (件)	ひとりで できる	一部 介助が 必要	全部 介助が 必要	無 回 答
全 体	960	49.9	20.7	27.2	2.2
身体障害	399	43.6	20.1	32.8	3.5
知的障害	261	25.3	26.8	47.5	0.4
精神障害	189	55.6	26.5	15.9	2.1
難病認定	279	54.1	16.5	28.0	1.4
発達障害	213	30.5	27.2	41.3	0.9
高次能機能障害	27	22.2	29.6	48.1	—

⑩外出

「ひとりでできる」の割合が 54.1%と最も高く、次いで「全部介助が必要」の割合が 23.0%、「一部介助が必要」の割合が 20.2%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「全部介助が必要」の割合が増加しています。



【障害種別】

障害種別にみると、他に比べ、知的障害で「全部介助が必要」の割合が、高次能機能障害で「全部介助が必要」の割合が、精神障害で「ひとりでできる」の割合が高くなっています。

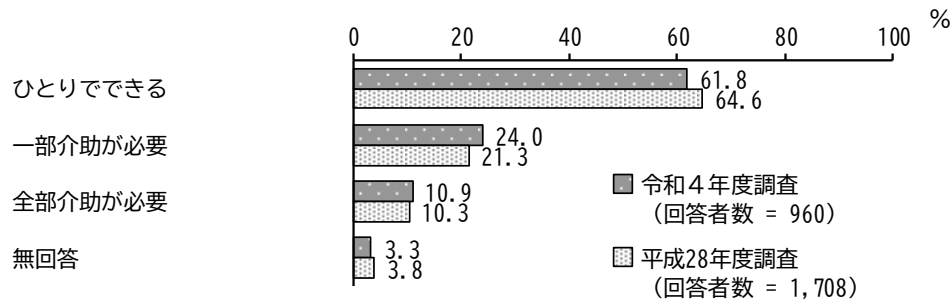
単位：％

区分	回答者数 (件)	ひとりで できる	一部 介助が 必要	全部 介助が 必要	無 回答
全 体	960	54.1	20.2	23.0	2.7
身体障害	399	46.9	20.1	29.8	3.3
知的障害	261	31.8	25.7	41.4	1.1
精神障害	189	63.5	23.3	10.1	3.2
難病認定	279	57.3	15.1	25.8	1.8
発達障害	213	39.9	27.7	31.5	0.9
高次能機能障害	27	37.0	22.2	40.7	—

⑪家族以外の人に、自分の考えを伝える

「ひとりでできる」の割合が61.8%と最も高く、次いで「一部介助が必要」の割合が24.0%、「全部介助が必要」の割合が10.9%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【障害種別】

障害種別にみると、他に比べ、高次能機能障害で「一部介助が必要」の割合が、発達障害で「一部介助が必要」の割合が、知的障害で「一部介助が必要」の割合が高くなっています。

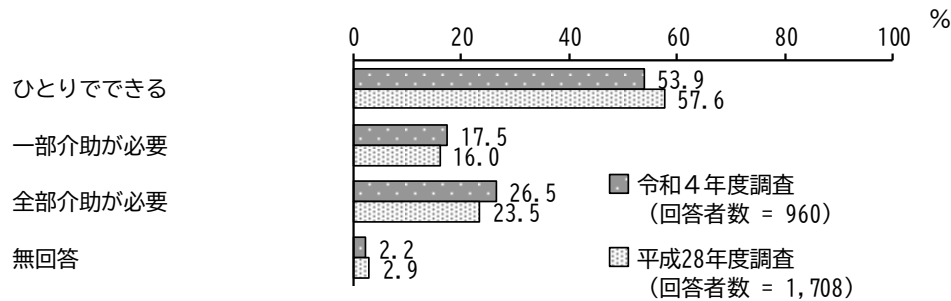
単位：％

区分	回答者数 (件)	ひとりでできる	一部介助が必要	全部介助が必要	無回答
全 体	960	61.8	24.0	10.9	3.3
身体障害	399	66.9	16.3	12.8	4.0
知的障害	261	26.8	46.4	25.7	1.1
精神障害	189	59.3	29.1	7.4	4.2
難病認定	279	73.5	15.4	8.6	2.5
発達障害	213	32.9	47.9	17.4	1.9
高次能機能障害	27	37.0	48.1	14.8	—

⑫お金の管理

「ひとりでできる」の割合が 53.9%と最も高く、次いで「全部介助が必要」の割合が 26.5%、「一部介助が必要」の割合が 17.5%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【障害種別】

障害種別にみると、他に比べ、知的障害で「全部介助が必要」の割合が、発達障害で「全部介助が必要」の割合が、高次能機能障害で「全部介助が必要」の割合が高くなっています。

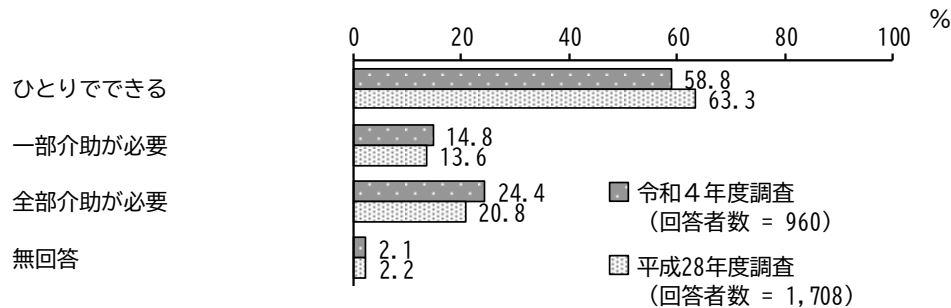
単位：％

区分	回答者数 (件)	ひとりで できる	一部 介助が 必要	全部 介助が 必要	無 回答
全 体	960	53.9	17.5	26.5	2.2
身体障害	399	55.6	12.8	28.8	2.8
知的障害	261	16.1	24.1	59.0	0.8
精神障害	189	55.6	26.5	14.8	3.2
難病認定	279	67.4	11.1	20.8	0.7
発達障害	213	22.5	26.8	49.3	1.4
高次能機能障害	27	33.3	22.2	44.4	—

⑬薬の管理

「ひとりでできる」の割合が 58.8%と最も高く、次いで「全部介助が必要」の割合が 24.4%、「一部介助が必要」の割合が 14.8%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【障害種別】

障害種別にみると、他に比べ、知的障害で「全部介助が必要」の割合が、発達障害で「全部介助が必要」の割合が、高次能機能障害で「全部介助が必要」の割合が高くなっています。

単位：％

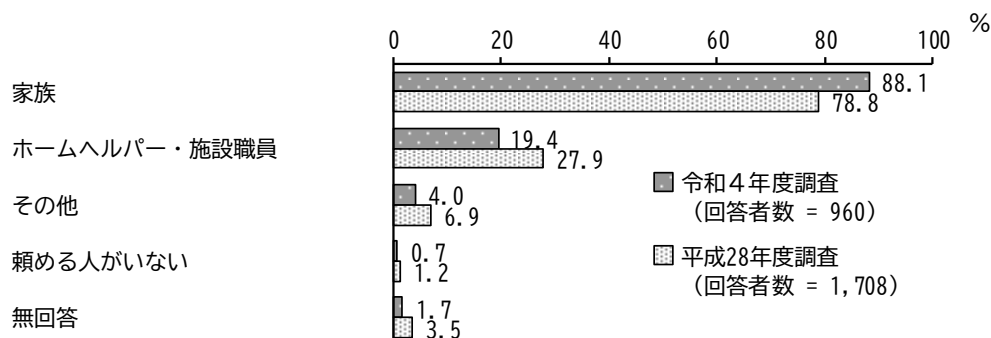
区分	回答者数 (件)	ひとりで できる	一部 介助が 必要	全部 介助が 必要	無 回答
全 体	960	58.8	14.8	24.4	2.1
身体障害	399	59.4	13.0	25.1	2.5
知的障害	261	21.5	23.4	54.4	0.8
精神障害	189	67.2	15.3	14.3	3.2
難病認定	279	71.3	7.2	20.8	0.7
発達障害	213	30.0	23.0	46.0	0.9
高次能機能障害	27	37.0	22.2	40.7	—

【問6で「一部介助が必要」または「全部介助が必要」を1つ以上答えた方】

問7 あなたを介助してくれる方は主にどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

「家族」の割合が88.1%と最も高く、次いで「ホームヘルパー・施設職員」の割合が19.4%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「家族」の割合が増加しています。一方、「ホームヘルパー・施設職員」の割合が減少しています。

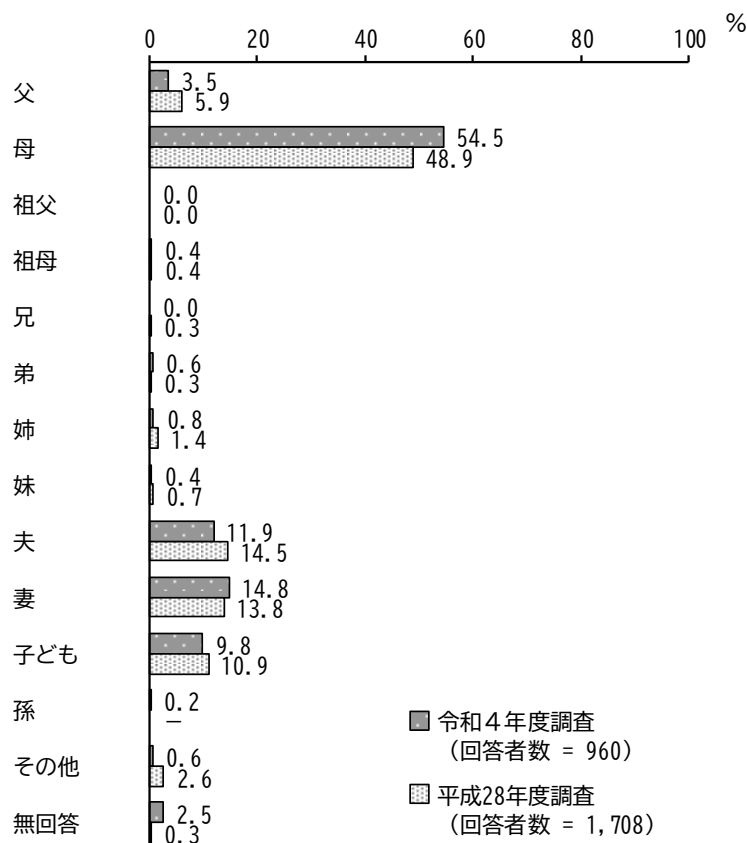


問8 あなたを介助してくれる家族で、特に中心となっている方はどなたですか。また、その方の年齢、健康状態をお答えください。

①介助の中心となる家族

「母」の割合が54.5%と最も高く、次いで「妻」の割合が14.8%、「夫」の割合が11.9%となっています。

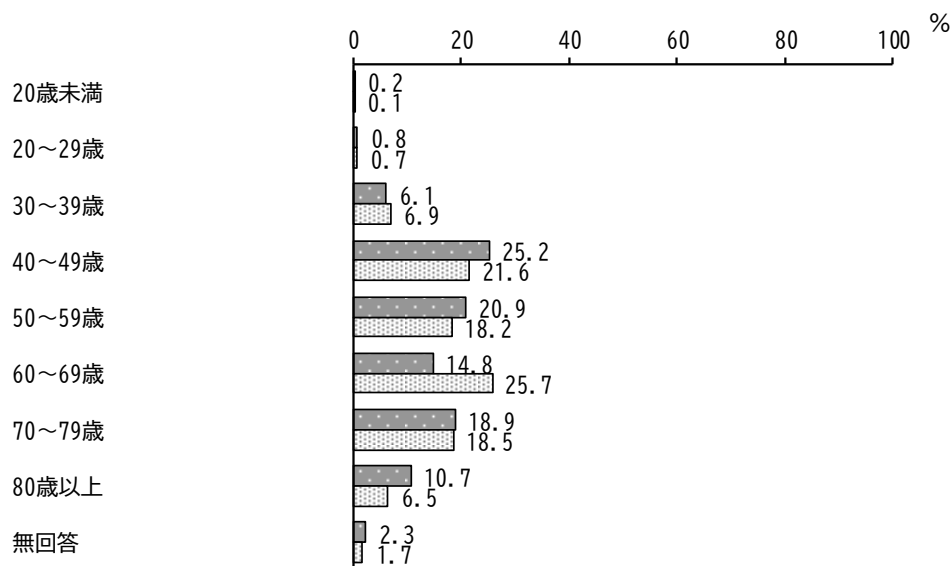
平成28年度調査と比較すると、「母」の割合が増加しています。



②介助の中心となる家族の年齢（令和5年3月1日現在）

「40～49歳」の割合が25.2%と最も高く、次いで「50～59歳」の割合が20.9%、「70～79歳」の割合が18.9%となっています。

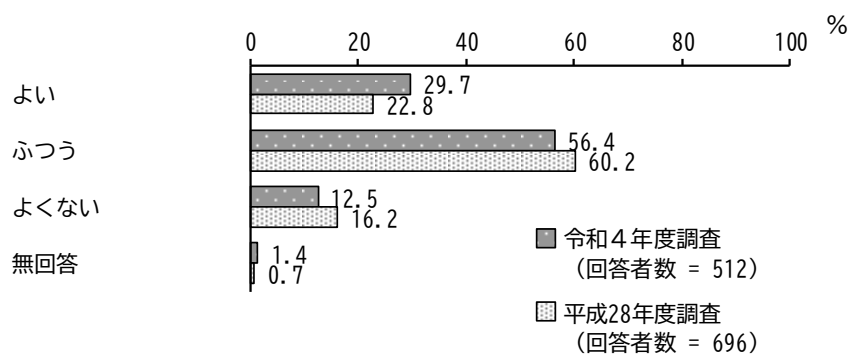
平成28年度調査と比較すると、「60～69歳」の割合が減少しています。



③介助の中心となる家族の健康状態（○は1つだけ）

「ふつう」の割合が56.4%と最も高く、次いで「よい」の割合が29.7%、「よくない」の割合が12.5%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「よい」の割合が増加しています。

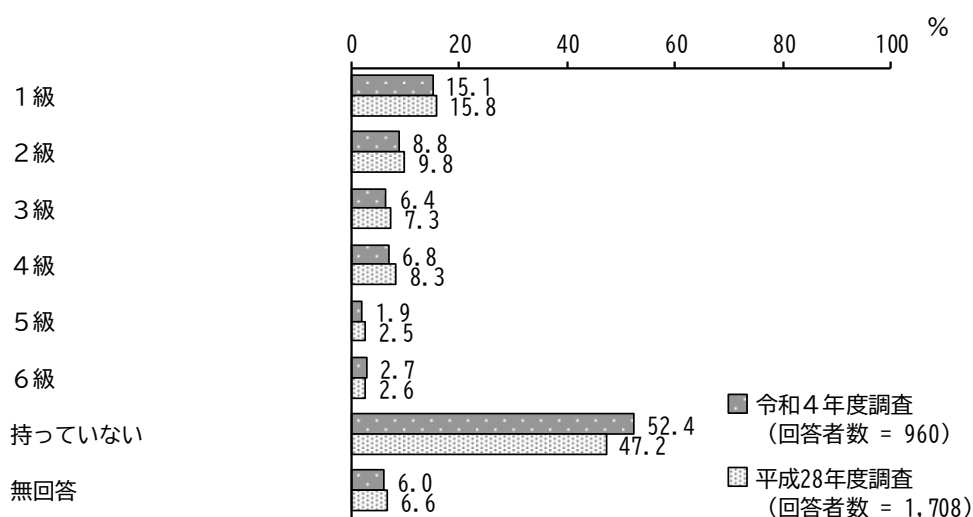


(2) 障害の状況について

問9 あなたは身体障害者手帳をお持ちですか。(○は1つだけ)

「持っていない」の割合が 52.4%と最も高く、次いで「1 級」の割合が 15.1%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「持っていない」の割合が増加しています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18 歳未満で「持っていない」の割合が、18～64 歳で「持っていない」の割合が、65 歳以上で「1 級」の割合が高くなっています。

単位：％

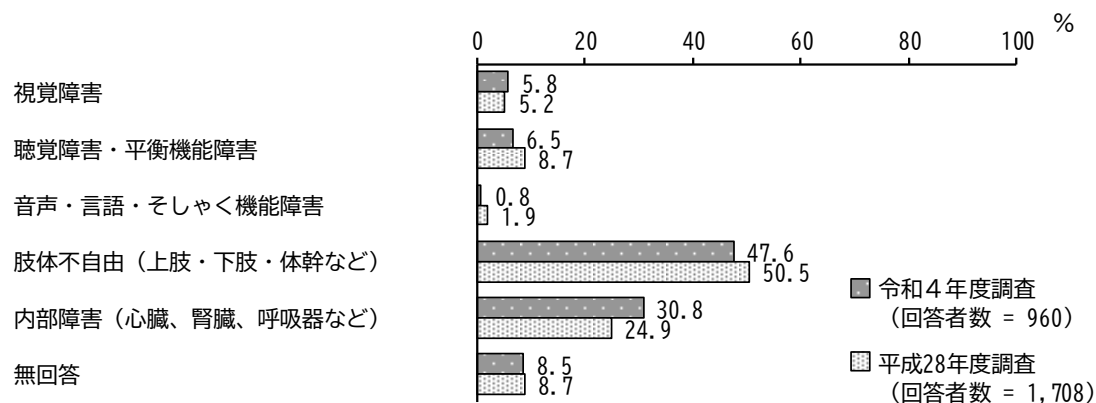
区分	回答者数 (件)	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	持っていない	無回答
全 体	960	15.1	8.8	6.4	6.8	1.9	2.7	52.4	6.0
18 歳未満	174	15.5	3.4	3.4	1.1	0.6	0.6	73.0	2.3
18～64 歳	393	7.6	9.9	2.0	3.3	0.8	1.8	66.7	7.9
65 歳以上	380	22.1	10.3	12.1	12.9	3.7	4.7	28.7	5.5

【問9で「1級」～「6級」を答えた方】

問10 身体障害者手帳の主たる障害をお答えください。(○は1つだけ)

「肢体不自由（上肢・下肢・体幹など）」の割合が47.6%と最も高く、次いで「内部障害（心臓、腎臓、呼吸器など）」の割合が30.8%となっています。

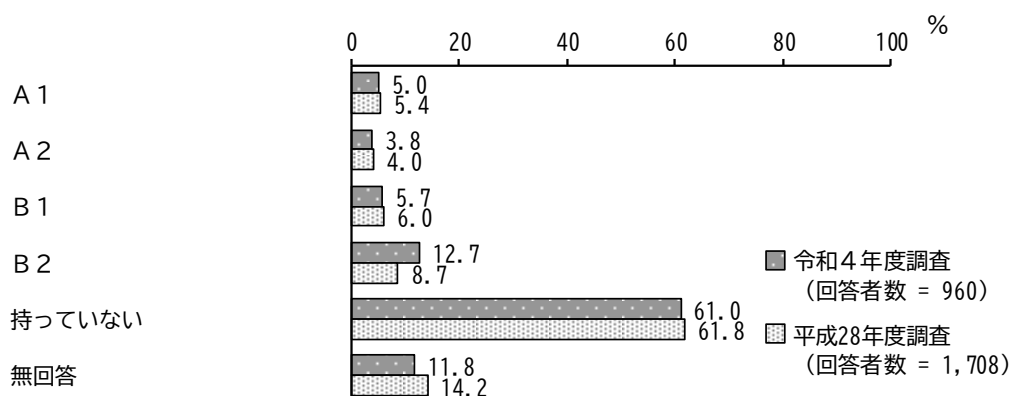
平成28年度調査と比較すると、「内部障害（心臓、腎臓、呼吸器など）」の割合が増加しています。



問11 あなたは療育手帳をお持ちですか。(○は1つだけ)

「持っていない」の割合が61.0%と最も高く、次いで「B2」の割合が12.7%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「B2」の割合が、65歳以上で「持っていない」の割合が高くなっています。

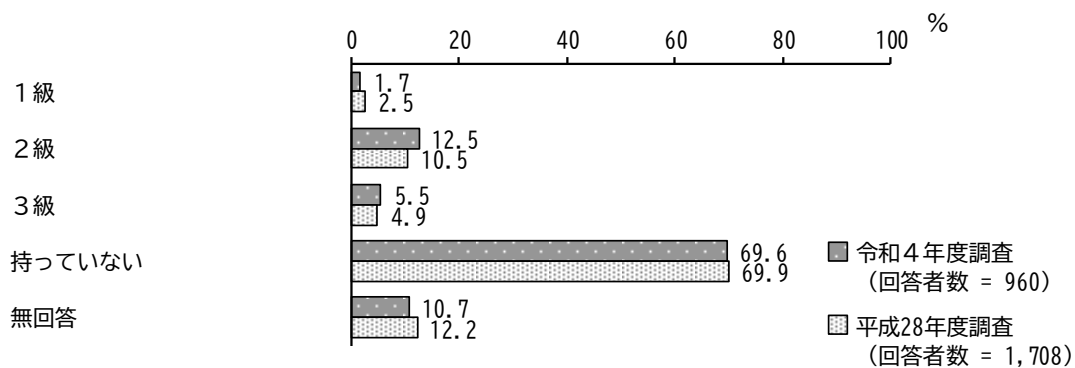
単位：％

区分	回答者数(件)	A1	A2	B1	B2	持っていない	無回答
全 体	960	5.0	3.8	5.7	12.7	61.0	11.8
18歳未満	174	13.2	9.8	17.2	40.2	18.4	1.1
18～64歳	393	5.1	4.6	5.9	12.0	60.6	12.0
65歳以上	380	1.3	0.3	0.5	1.1	81.6	15.3

問 12 あなたは精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。(○は1つだけ)

「持っていない」の割合が 69.6%と最も高く、次いで「2級」の割合が 12.5%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

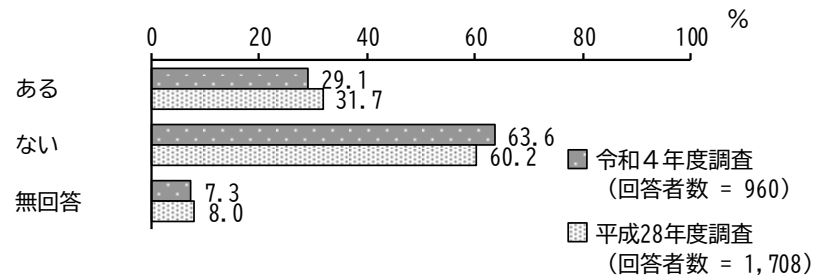
年齢別にみると、他に比べ、18 歳未満で「持っていない」の割合が、18～64 歳で「2 級」の割合が、65 歳以上で「持っていない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	1 級	2 級	3 級	持っていない	無回答
全 体	960	1.7	12.5	5.5	69.6	10.7
18 歳未満	174	—	5.2	2.3	90.2	2.3
18～64 歳	393	1.8	22.9	10.4	53.4	11.5
65 歳以上	380	2.1	4.5	1.8	77.9	13.7

問 13 あなたは難病と診断を受けたことがありますか。(○は1つだけ)

「ある」の割合が29.1%、「ない」の割合が63.6%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

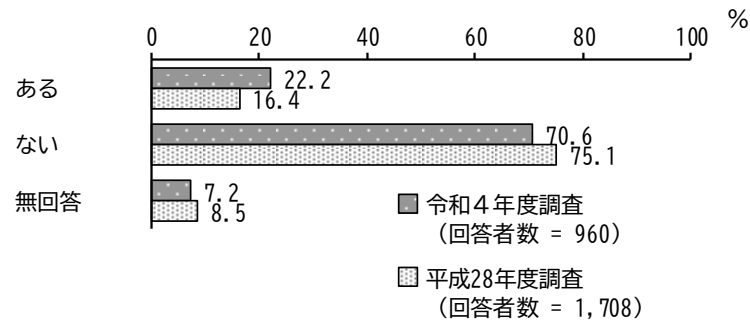
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「ない」の割合が、65歳以上で「ある」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	ある	ない	無回答
全 体	960	29.1	63.6	7.3
18歳未満	174	14.4	85.1	0.6
18～64歳	393	29.0	62.6	8.4
65歳以上	380	36.1	54.5	9.5

問 14 あなたは発達障害（自閉スペクトラム症／注意欠如・多動性障害／学習障害など）と診断されたことはありますか。（○は1つだけ）

「ある」の割合が22.2%、「ない」の割合が70.6%となっています。
平成28年度調査と比較すると、「ある」の割合が増加しています。



【年齢別】

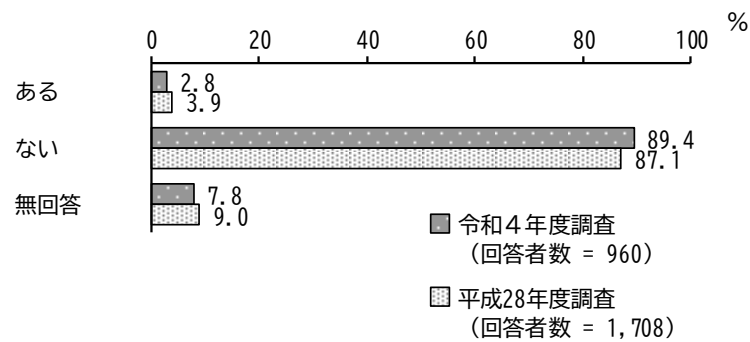
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「ある」の割合が、65歳以上で「ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	ある	ない	無回答
全 体	960	22.2	70.6	7.2
18歳未満	174	67.2	32.8	—
18～64歳	393	22.1	70.2	7.6
65歳以上	380	0.8	89.2	10.0

問 15 あなたは高次脳機能障害と診断されたことはありますか。(○は1つだけ)

「ある」の割合が2.8%、「ない」の割合が89.4%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「ない」の割合が高くなっています。

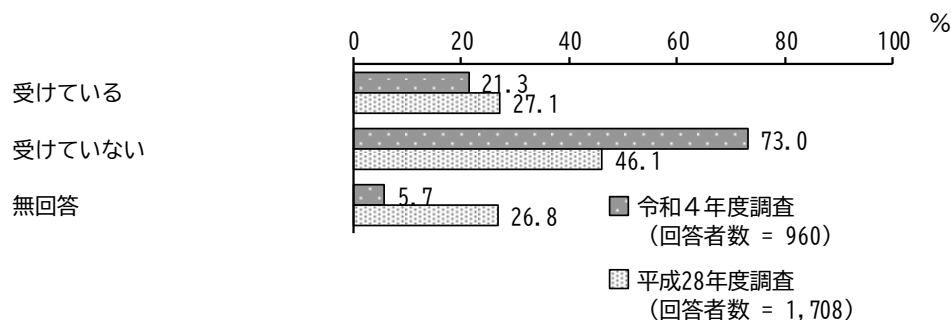
単位：％

区分	回答者数 (件)	ある	ない	無回答
全 体	960	2.8	89.4	7.8
18歳未満	174	1.7	97.7	0.6
18～64歳	393	4.1	87.3	8.7
65歳以上	380	2.1	87.6	10.3

問 16 あなたは現在、医療的ケアを受けていますか。(○は1つだけ)

「受けている」の割合が21.3%、「受けていない」の割合が73.0%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「受けていない」の割合が増加しています。一方、「受けている」の割合が減少しています。

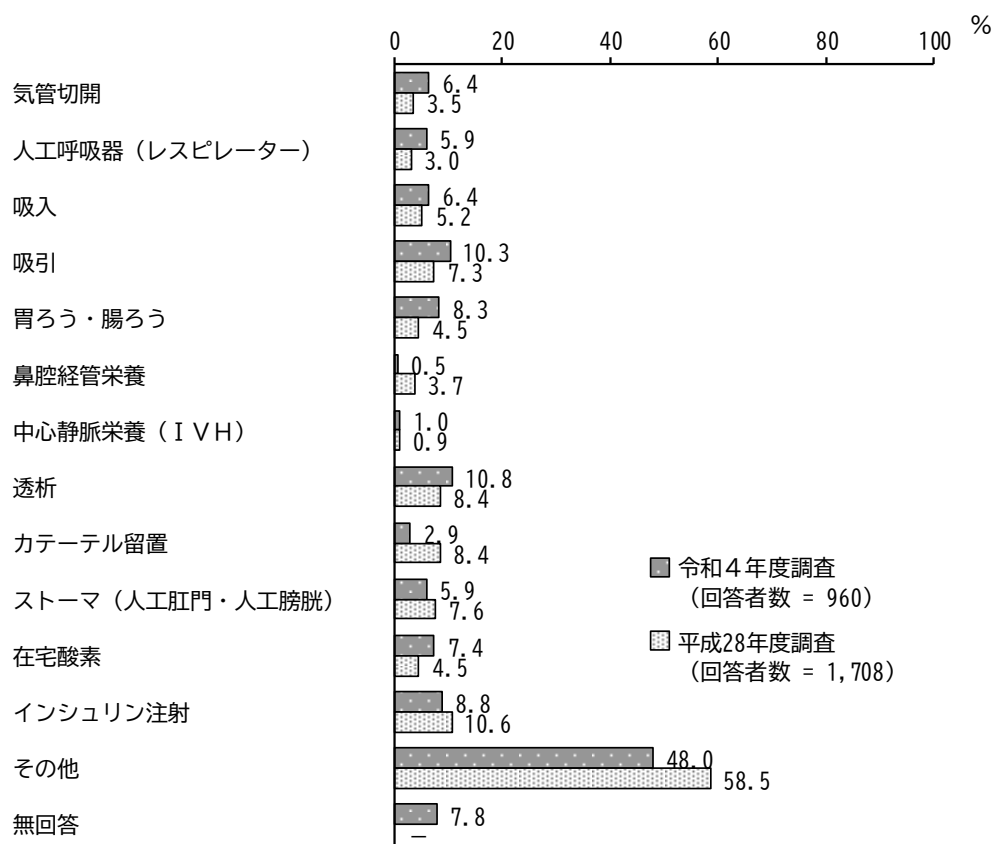


【問 16 で「受けている」を答えた方】

問 17 あなたが現在受けている医療的ケアをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「透析」の割合が10.8%と最も高く、次いで「吸引」の割合が10.3%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「カテーテル留置」の割合が減少しています。

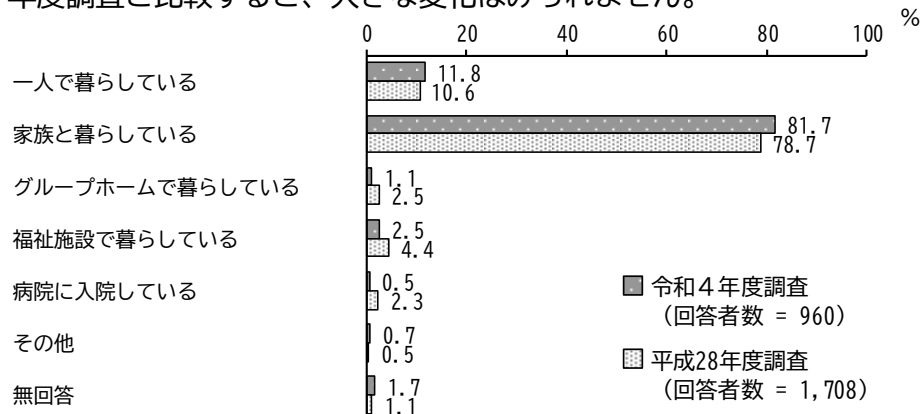


(3) 住まいや暮らしについて

問 18 あなたは現在どのように暮らしていますか。(○は1つだけ)

「家族と暮らしている」の割合が81.7%と最も高く、次いで「一人で暮らしている」の割合が11.8%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

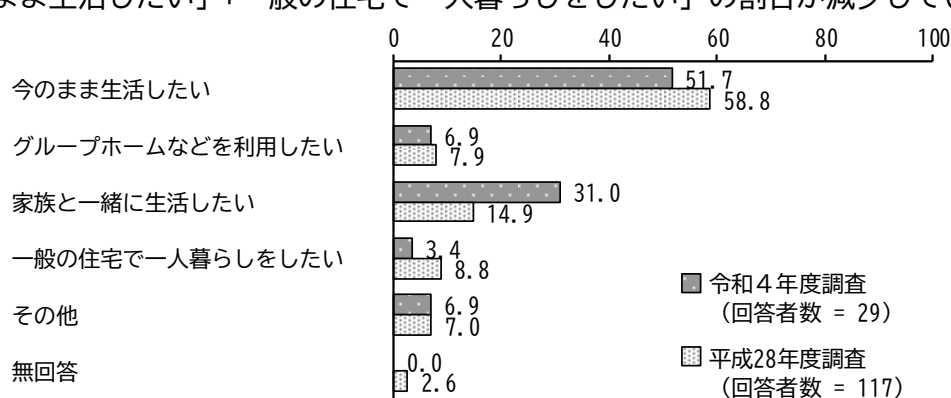


【問18で「福祉施設で暮らしている」または「病院に入院している」を答えた方】

問 19 あなたは将来、どのように生活したいと思いますか。(○は1つだけ)

「今のまま生活したい」の割合が51.7%と最も高く、次いで「家族と一緒に生活したい」の割合が31.0%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「家族と一緒に生活したい」の割合が増加しています。一方、「今のまま生活したい」「一般の住宅で一人暮らしをしたい」の割合が減少しています。



【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。

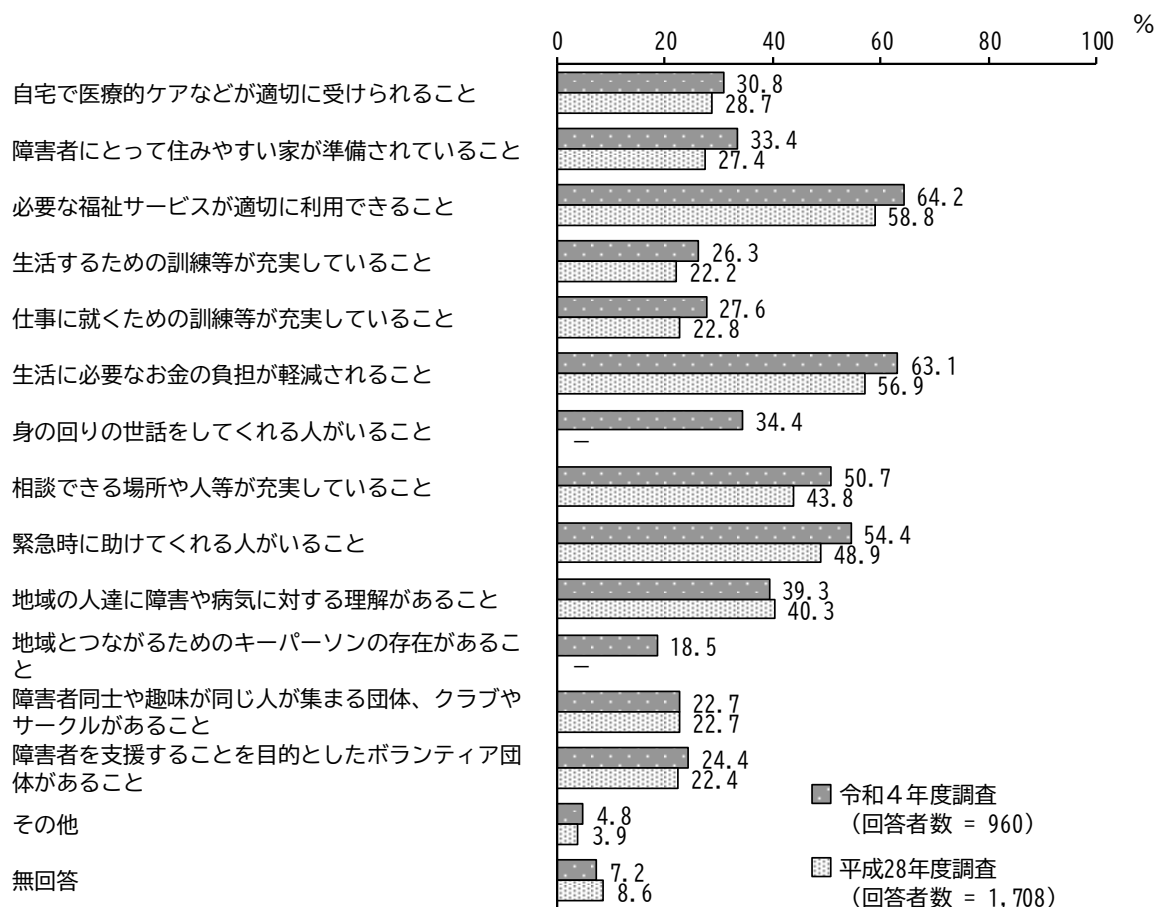
単位：％

区分	回答者数(件)	今のまま生活したい	グループホームなどを利用したい	家族と一緒に生活したい	一般の住宅で一人暮らしをしたい	その他	無回答
全 体	29	51.7	6.9	31.0	3.4	6.9	—
18歳未満	1	—	—	—	—	100.0	—
18～64歳	2	100.0	—	—	—	—	—
65歳以上	26	50.0	7.7	34.6	3.8	3.8	—

問 20 あなたは草津市で生活するためには、どのような支援があればよいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「必要な福祉サービスが適切に利用できること」の割合が 64.2%と最も高く、次いで「生活に必要なお金の負担が軽減されること」の割合が 63.1%、「緊急時に助けてくれる人がいること」の割合が 54.4%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「障害者にとって住みやすい家が準備されていること」「必要な福祉サービスが適切に利用できること」「生活に必要なお金の負担が軽減されること」「相談できる場所や人等が充実していること」「緊急時に助けてくれる人がいること」の割合が増加しています。



【年齢別】

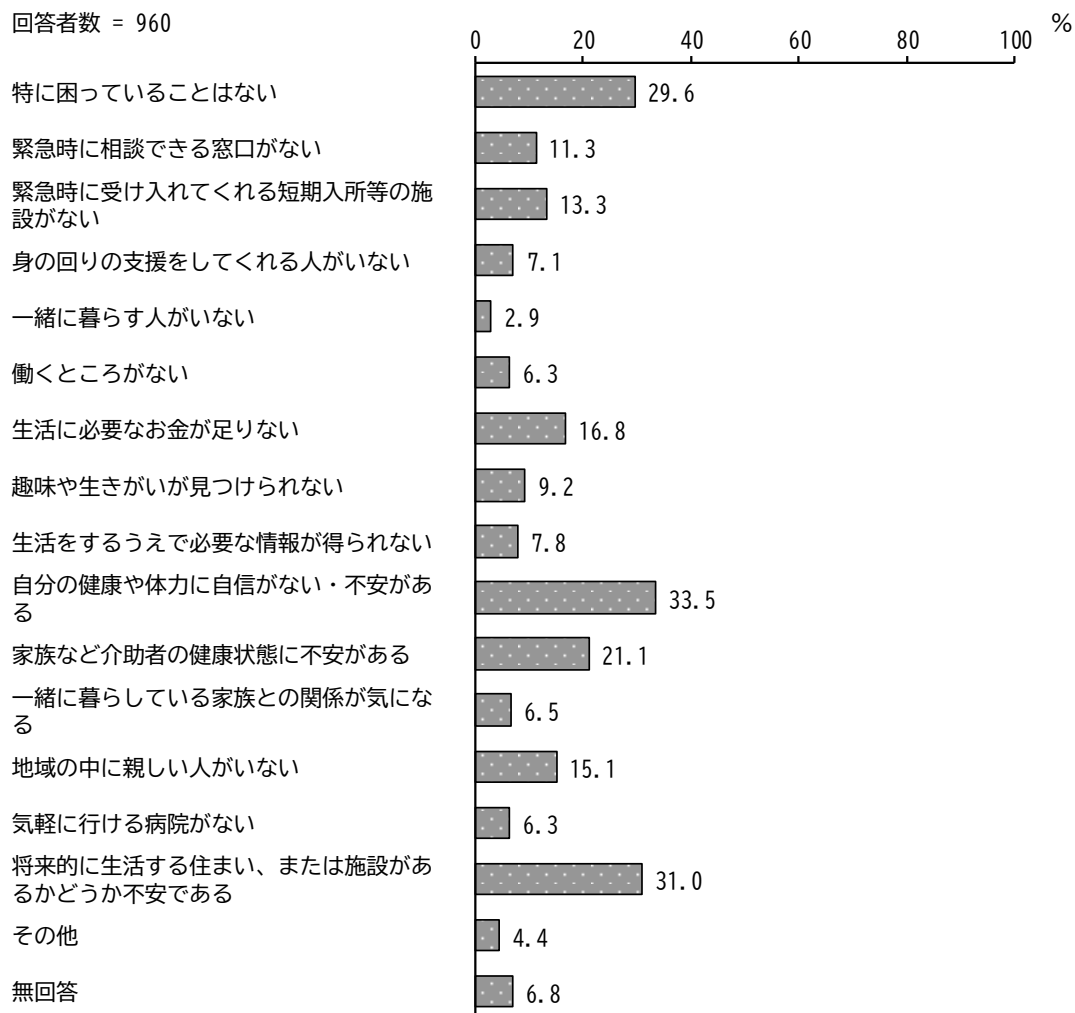
年齢別にみると、他に比べ、18 歳未満で「仕事に就くための訓練等が充実していること」「生活するための訓練等が充実していること」「地域の人達に障害や病気に対する理解があること」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	自宅で医療的ケアなどが適切に受けられること	障害者にとって住みやすい家が準備されていること	必要な福祉サービスが適切に利用できること	生活するための訓練等が充実していること	仕事に就くための訓練等が充実していること	生活に必要なお金の負担が軽減されること	身の回りの世話をしてくれる人がいること	相談できる場所や人等が充実していること	緊急時に助けてくれる人がいること	地域の人達に障害や病気に対する理解があること	地域とつながるためのキーパーソンの存在があること	障害者同士や趣味が同じ人が集まる団体、クラブやサークルがあること	障害者を支援することを目的としたボランティア団体があること	その他	無回答
全 体	960	30.8	33.4	64.2	26.3	27.6	63.1	34.4	50.7	54.4	39.3	18.5	22.7	24.4	4.8	7.2
18 歳未満	174	18.4	50.6	77.6	56.9	69.0	78.7	47.7	71.8	68.4	62.1	29.3	37.9	35.6	6.9	2.9
18～64 歳	393	24.9	34.9	64.1	18.8	29.3	67.4	28.8	52.9	52.2	39.9	17.3	24.2	25.7	4.8	5.3
65 歳以上	380	42.6	23.7	58.4	20.0	6.6	51.3	33.7	39.2	50.5	27.9	15.0	14.2	17.6	3.9	10.8

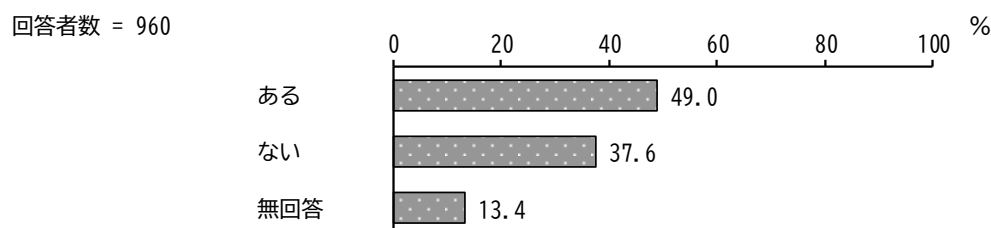
問 21 あなたは現在の生活で困っていることや不安に思っていることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

「自分の健康や体力に自信がない・不安がある」の割合が 33.5%と最も高く、次いで「将来的に生活する住まい、または施設があるかどうか不安である」の割合が 31.0%、「特に困っていることはない」の割合が 29.6%となっています。



問 22 あなたは上記の設問のように困ったときの相談先はありますか。(○は1つだけ)

「ある」の割合が 49.0%、「ない」の割合が 37.6%となっています。

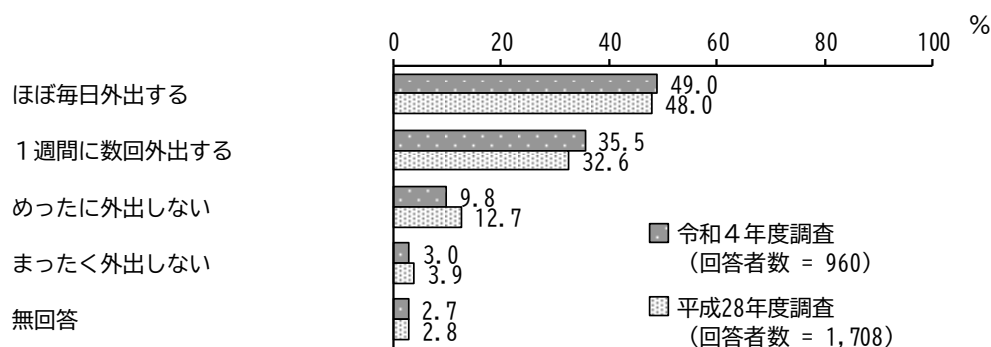


(4) 日中活動や就労について

問 23 あなたは、1 週間にどの程度外出しますか。(○は1 つだけ)

「ほぼ毎日外出する」の割合が 49.0%と最も高く、次いで「1 週間に数回外出する」の割合が 35.5%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

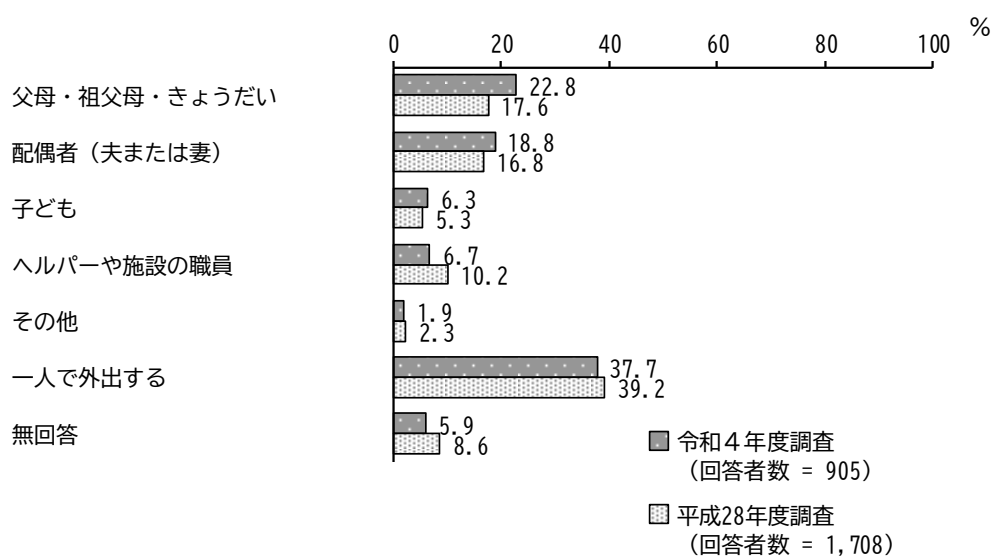


【問 23 で「ほぼ毎日外出する」「1 週間に数回外出する」「めったに外出しない」を答え た方】

問 24 あなたは誰と一緒に外出することが多いですか。(○は1 つだけ)

「一人で外出する」の割合が 37.7%と最も高く、次いで「父母・祖父母・きょうだい」の割合が 22.8%、「配偶者（夫または妻）」の割合が 18.8%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「父母・祖父母・きょうだい」の割合が増加しています。

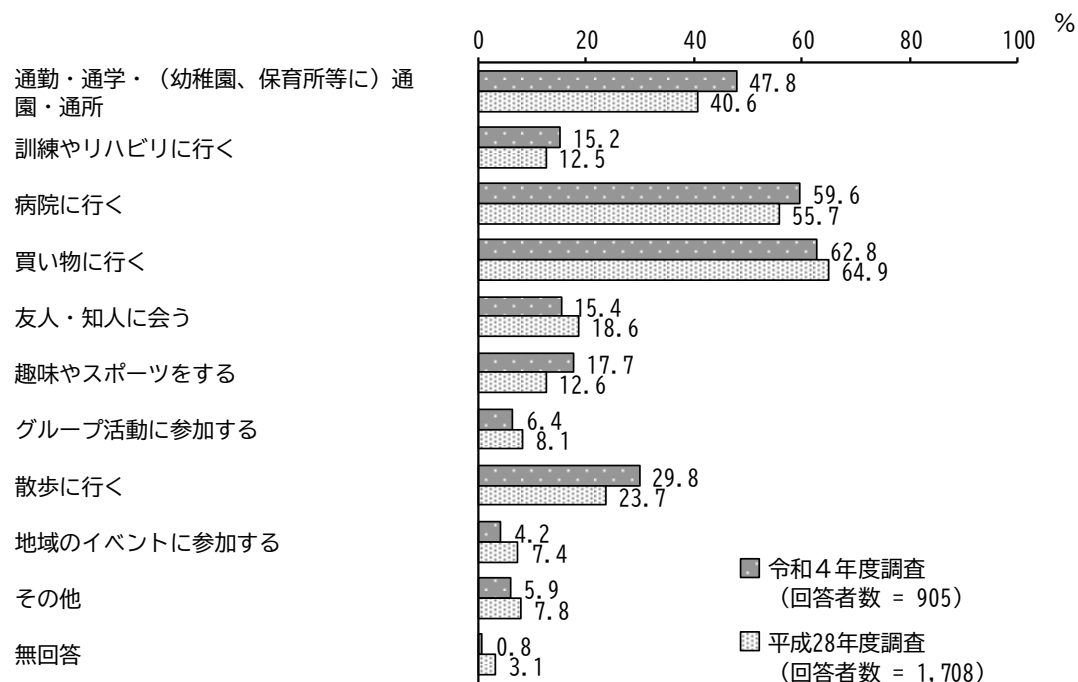


【問 23 で「ほぼ毎日外出する」「1 週間に数回外出する」「めったに外出しない」を答えた方】

問 25 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。（あてはまるものすべてに○）

「買い物に行く」の割合が 62.8%と最も高く、次いで「病院に行く」の割合が 59.6%、「通勤・通学・（幼稚園、保育所等に）通園・通所」の割合が 47.8%となっています。

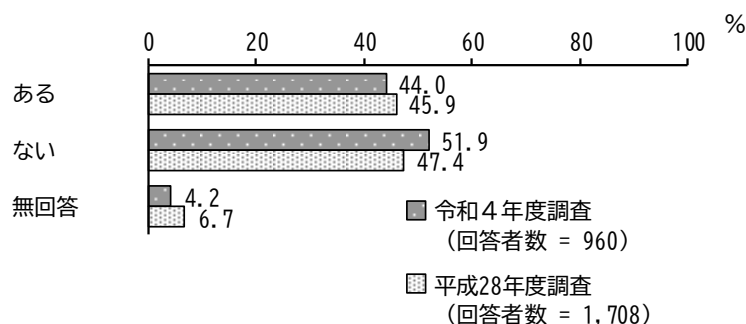
平成 28 年度調査と比較すると、「通勤・通学・（幼稚園、保育所等に）通園・通所」「趣味やスポーツをする」「散歩に行く」の割合が増加しています。



問 26 外出するときに困ることや、外出しようと思ったときにとりやめたりすることはありますか。（○は1つだけ）

「ある」の割合が 44.0%、「ない」の割合が 51.9%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

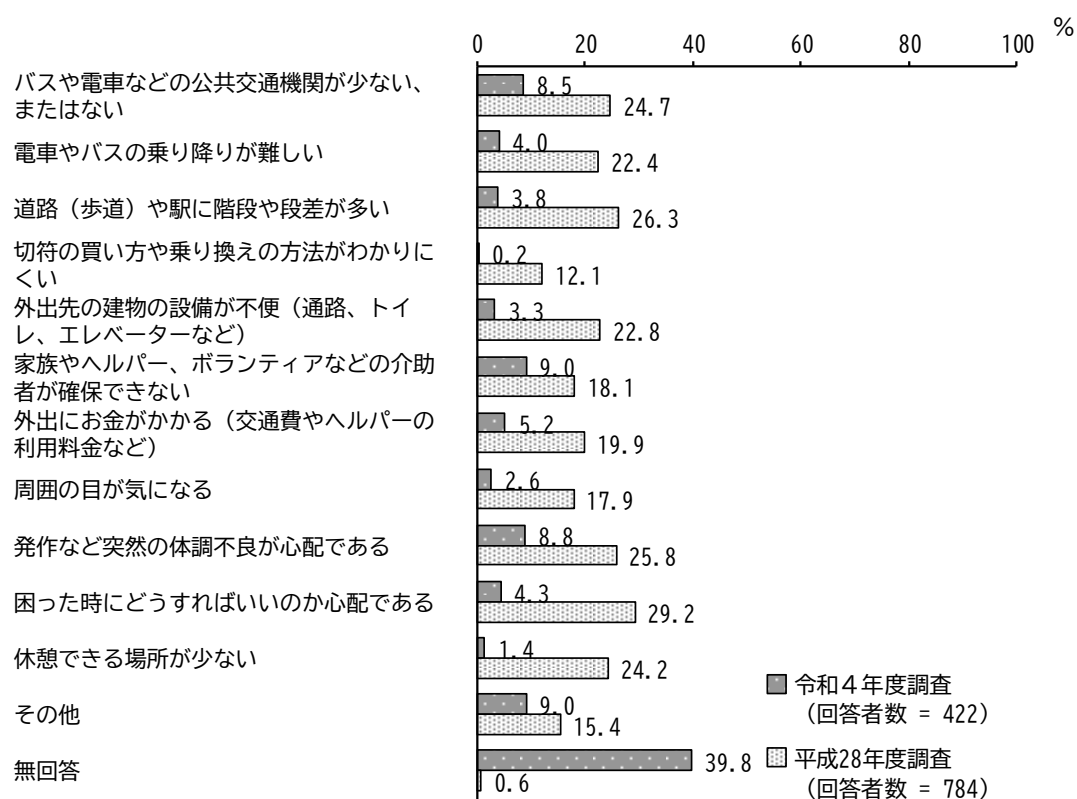


【問 26 で「ある」を答えた方】

問 27 それはどのようなときですか。(○は1 つだけ)

「家族やヘルパー、ボランティアなどの介助者が確保できない」の割合が 9.0%と最も高くなっています。

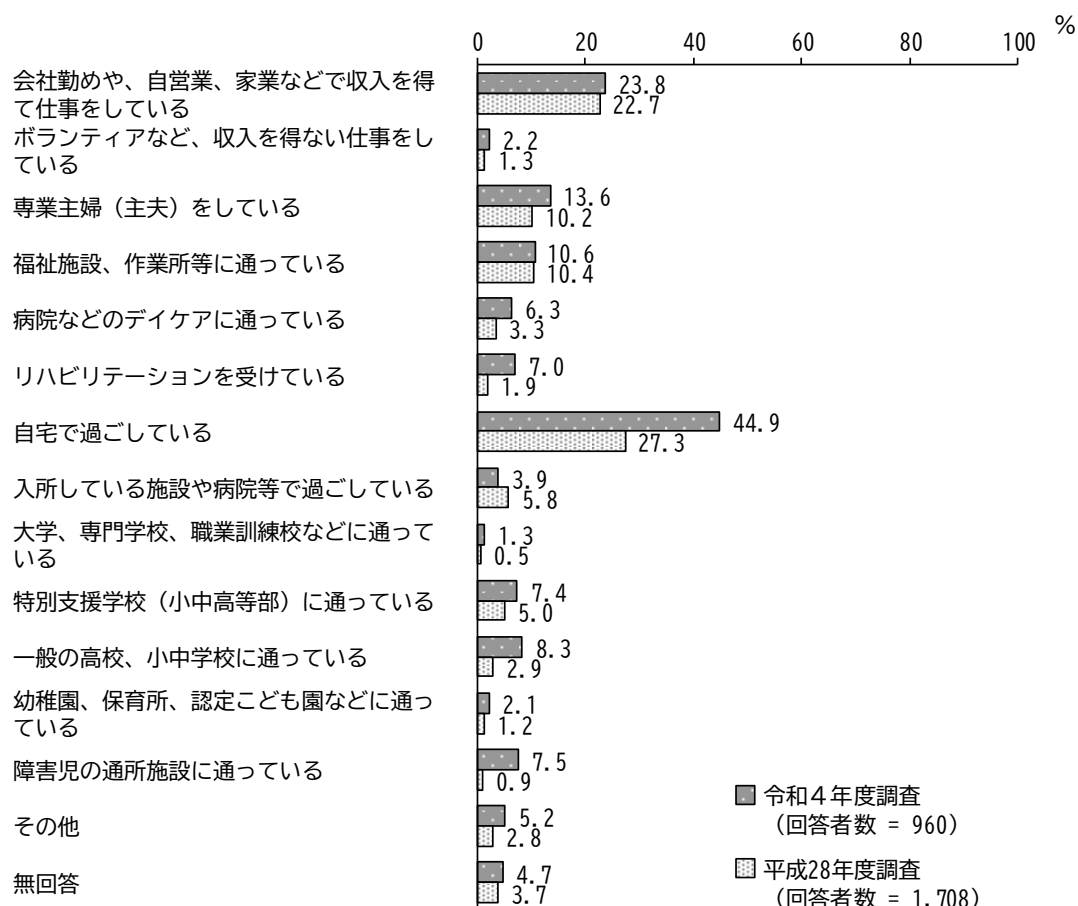
平成 28 年度調査と比較すると、「バスや電車などの公共交通機関が少ない、またはない」「電車やバスの乗り降りが難しい」「道路（歩道）や駅に階段や段差が多い」「切符の買い方や乗り換えの方法がわかりにくい」「外出先の建物の設備が不便（通路、トイレ、エレベーターなど）」「家族やヘルパー、ボランティアなどの介助者が確保できない」「外出にお金がかかる（交通費やヘルパーの利用料金など）」「周囲の目が気になる」「発作など突然の体調不良が心配である」「困った時にどうすればいいのか心配である」「休憩できる場所が少ない」の割合が減少しています。



問 28 あなたは、平日の日中をどのように過ごしていますか。(主なもの3つまでに○)

「自宅で過ごしている」の割合が 44.9%と最も高く、次いで「会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしている」の割合が 23.8%、「専業主婦（主夫）をしている」の割合が 13.6%となっています。

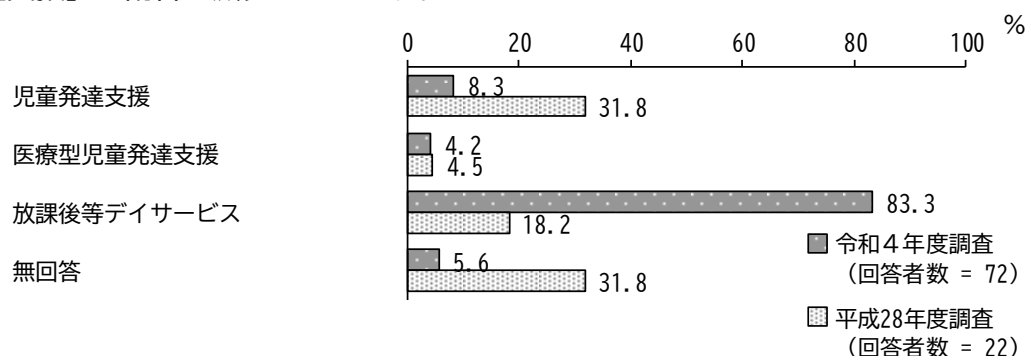
平成 28 年度調査と比較すると、「リハビリテーションを受けている」「自宅で過ごしている」「一般の高校、小中学校に通っている」「障害児の通所施設に通っている」の割合が増加しています。



利用している障害児の通所サービスに○をしてください。

「放課後等デイサービス」の割合が 83.3%と最も高くなっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「放課後等デイサービス」の割合が増加しています。一方、「児童発達支援」の割合が減少しています。

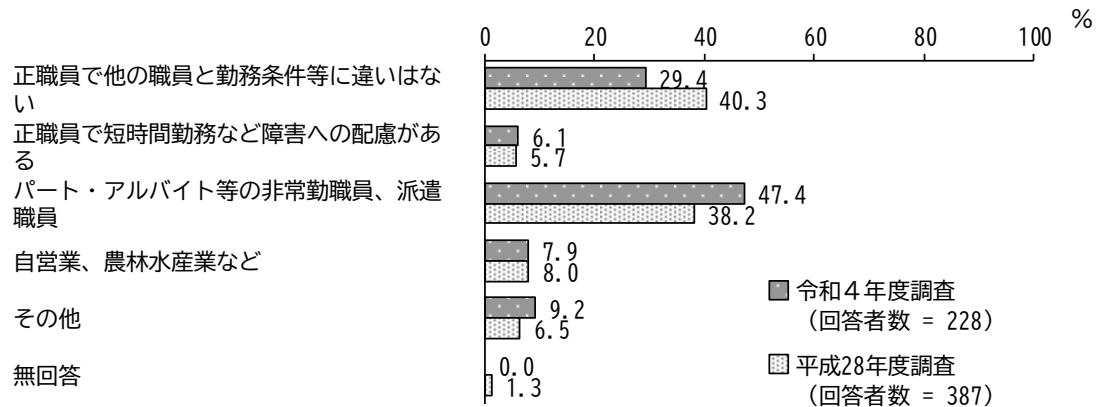


【問 28 で「会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしている」を答えた方】

問 29 どのような勤務形態で働いていますか。(○は1つだけ)

「パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員」の割合が 47.4%と最も高く、次いで「正職員で他の職員と勤務条件等に違いはない」の割合が 29.4%となっています。

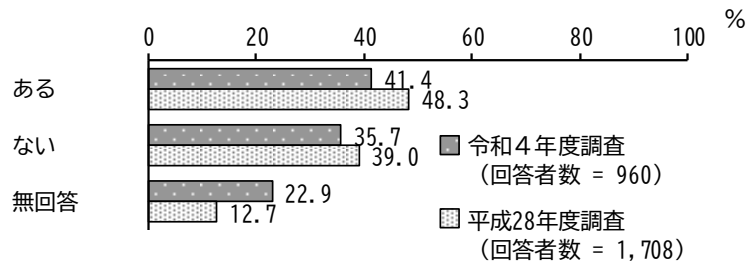
平成 28 年度調査と比較すると、「正職員で他の職員と勤務条件等に違いはない」の割合が減少し、「パート・アルバイト等の非常勤職員、派遣職員」が増加しています。



問 30 あなたは働く意欲はありますか。(○は1つだけ)

「ある」の割合が 41.4%、「ない」の割合が 35.7%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「ある」の割合が減少しています。

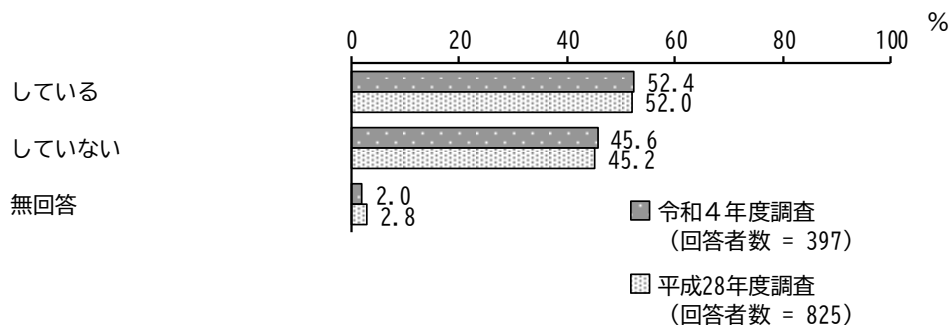


【問 30 で「ある」を答えた方】

問 31 あなたは現在、仕事（就労移行支援、就労継続支援 A 型・B 型を含む）をしていますか。(○は1つだけ)

「している」の割合が 52.4%、「していない」の割合が 45.6%となっています。

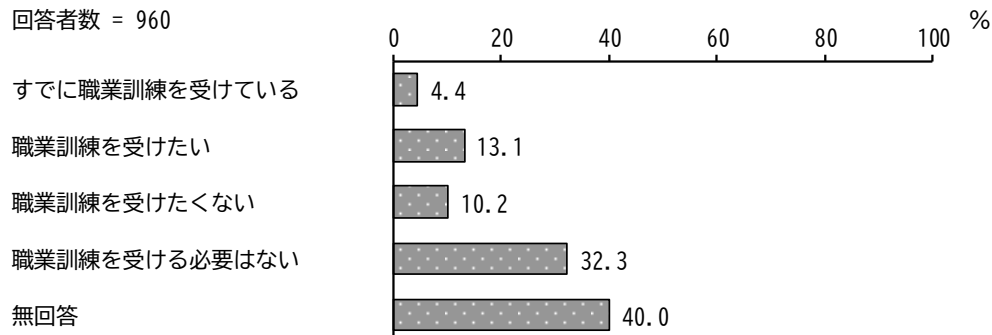
平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 32 収入を得る仕事に就くために、職業訓練（職業訓練校、トライアル雇用など、ハローワークを通じた訓練）などを受けたいと思いますか。（○は1つだけ）

「職業訓練を受ける必要はない」の割合が 32.3%と最も高く、次いで「職業訓練を受けたい」の割合が 13.1%、「職業訓練を受けたくない」の割合が 10.2%となっています。

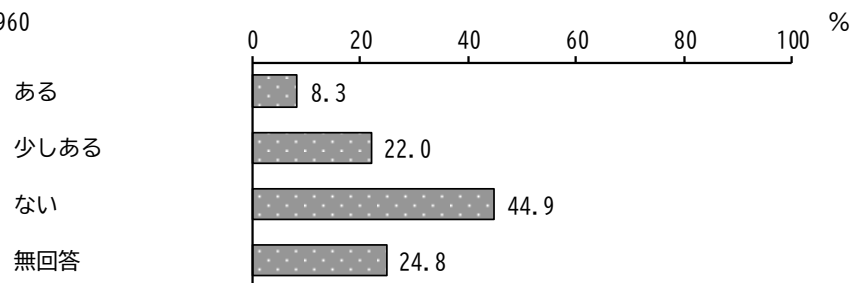
回答者数 = 960



問 33 障害者が農業分野での活躍を通じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取り組みが進んでいますが、あなたは農業に興味がありますか。（○は1つだけ）

「ない」の割合が 44.9%と最も高く、次いで「少しある」の割合が 22.0%となっています。

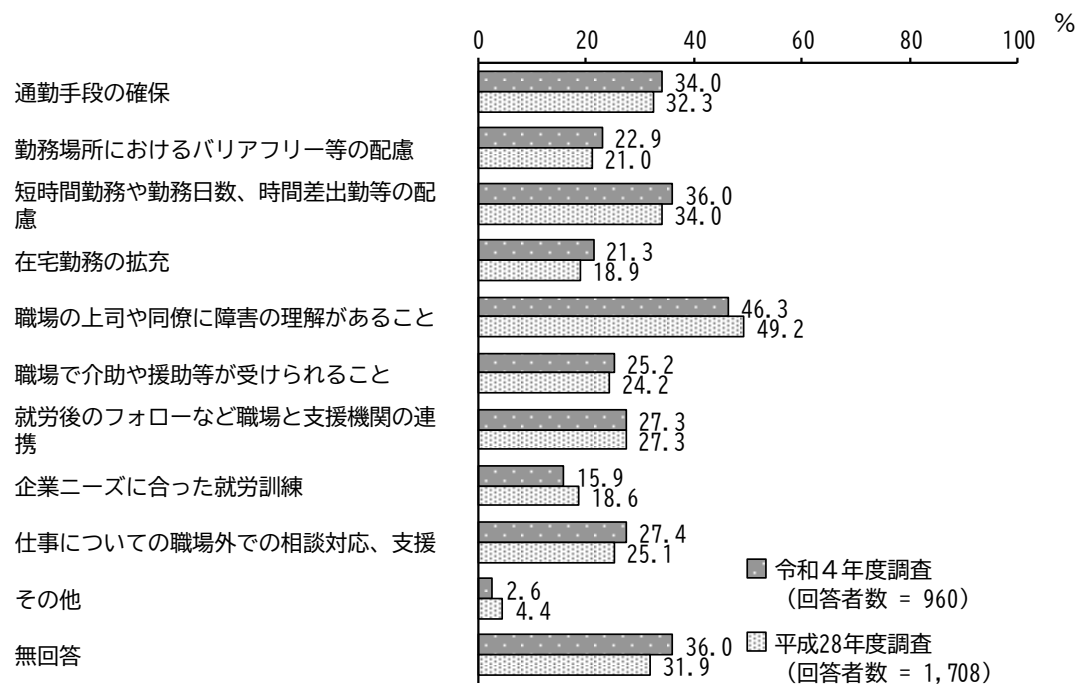
回答者数 = 960



問 34 あなたは、障害者の就労支援として、どのようなことが必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

「職場の上司や同僚に障害の理解があること」の割合が 46.3%と最も高く、次いで「短時間勤務や勤務日数、時間差出勤等の配慮」の割合が 36.0%、「通勤手段の確保」の割合が 34.0%となっています。

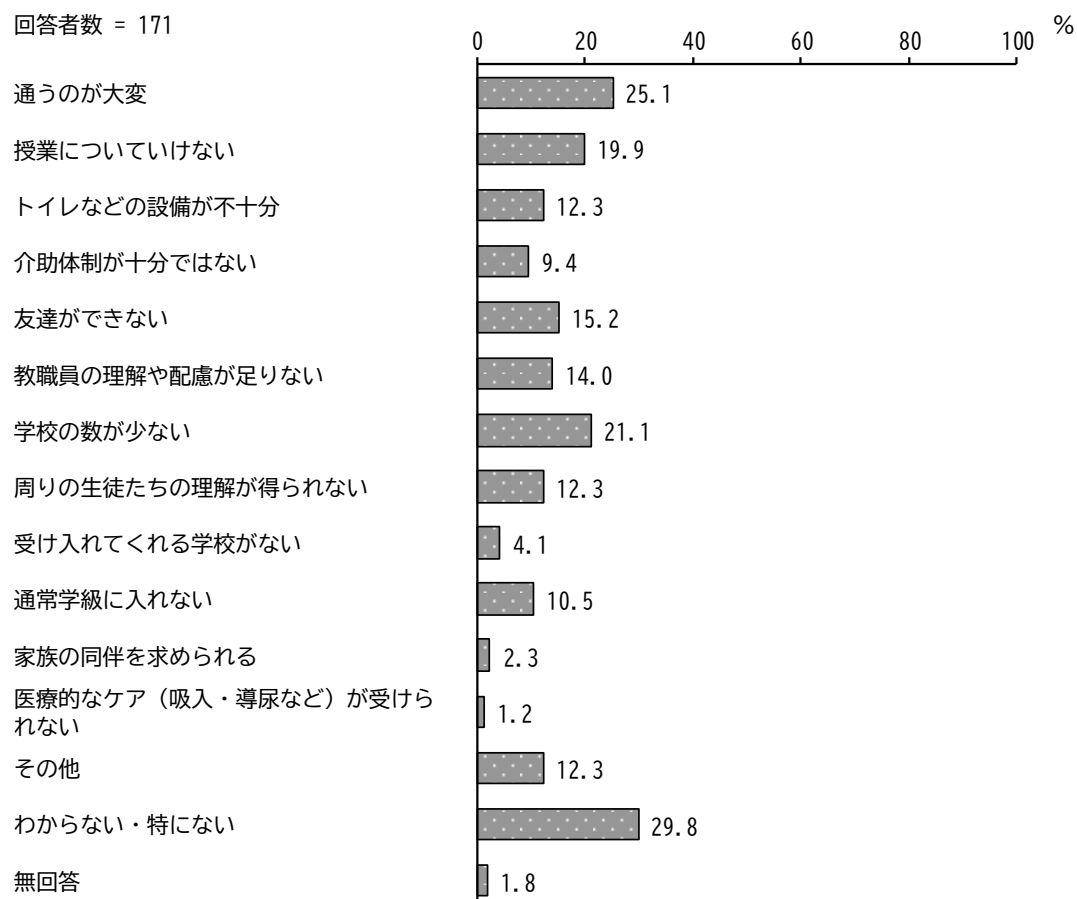
平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【問 28 で「特別支援学校（小中高等部）に通っている」「一般の高校、小中学校に通っている」「幼稚園、保育所、認定こども園などに通っている」を答えた方】

問 35 通園や通学している上で、どのようなことが問題点として感じていますか。（あてはまるものすべてに○）

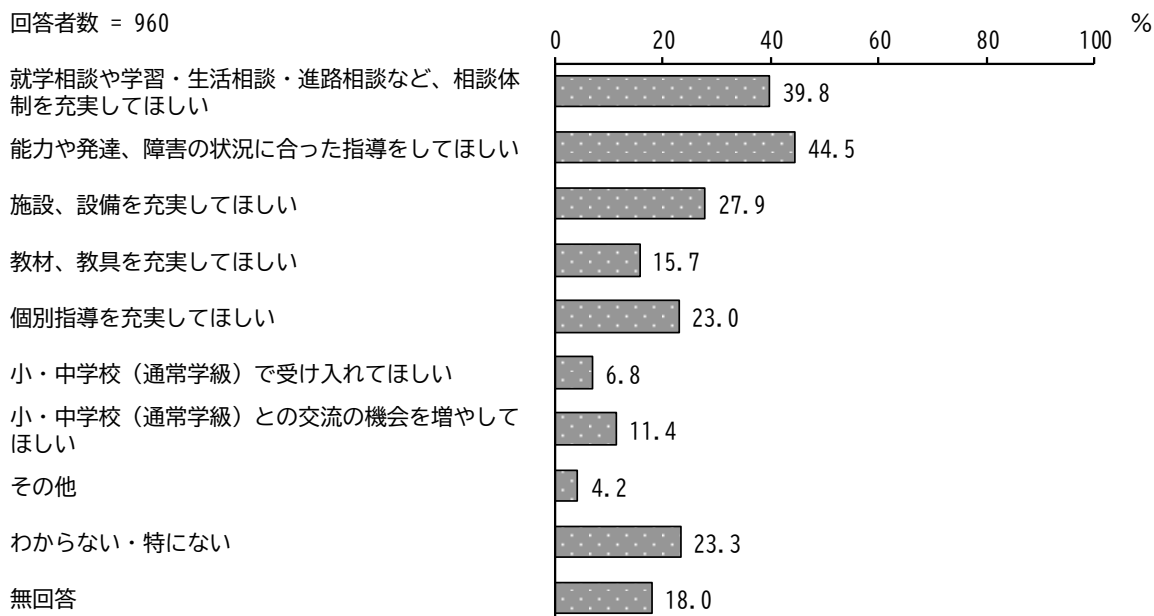
「わからない・特にない」の割合が 29.8%と最も高く、次いで「通うのが大変」の割合が 25.1%、「学校の数が少ない」の割合が 21.1%となっています。



問 36 あなたが学校教育に望むことはなんですか。(あてはまるものすべてに○)

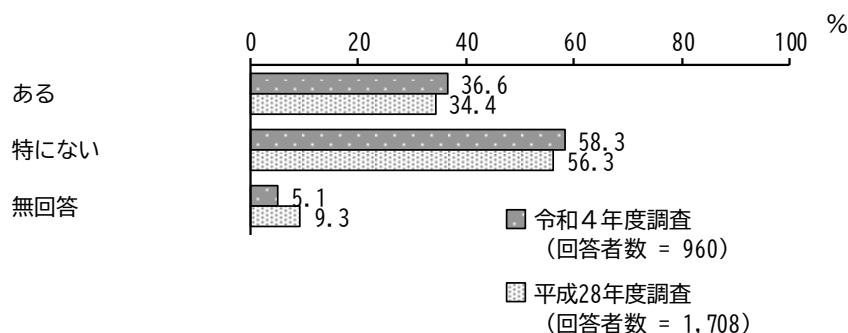
「能力や発達、障害の状況に合った指導をしてほしい」の割合が 44.5%と最も高く、次いで「就学相談や学習・生活相談・進路相談など、相談体制を充実してほしい」の割合が 39.8%、「施設、設備を充実してほしい」の割合が 27.9%となっています。

回答者数 = 960



問 37 病院に関係することで、あなたが困っていることはありますか。(○は1つだけ)

「ある」の割合が 36.6%、「特になし」の割合が 58.3%となっています。
平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

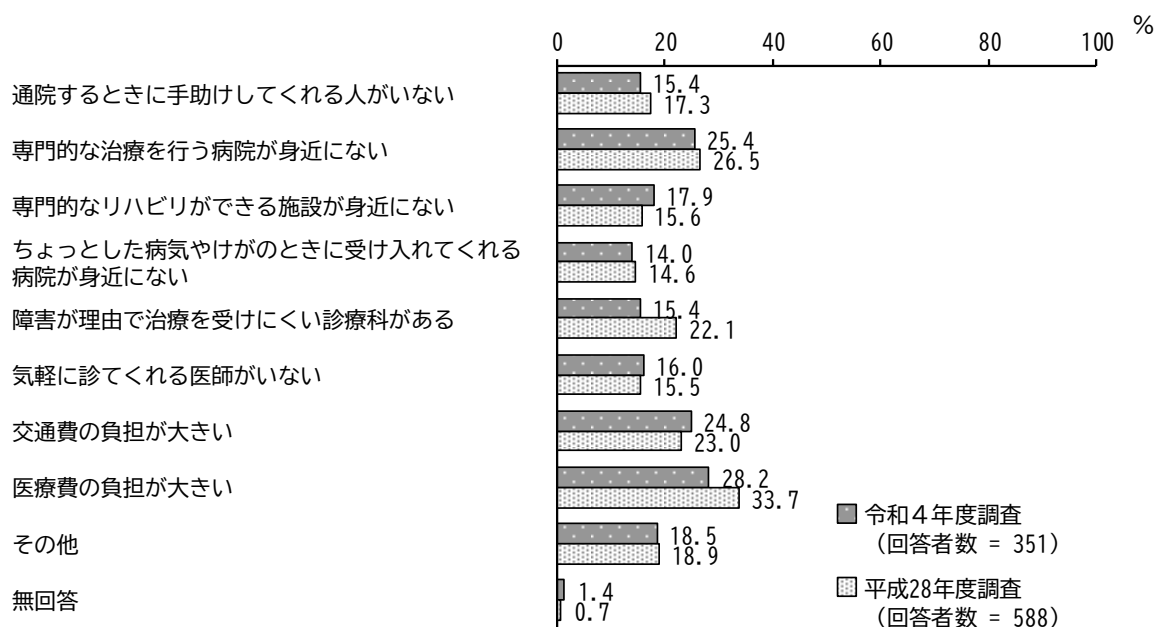


【問 37 で「ある」を答えた方】

問 38 それはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

「医療費の負担が大きい」の割合が 28.2%と最も高く、次いで「専門的な治療を行う病院が身近にない」の割合が 25.4%、「交通費の負担が大きい」の割合が 24.8%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「障害が理由で治療を受けにくい診療科がある」「医療費の負担が大きい」の割合が減少しています。

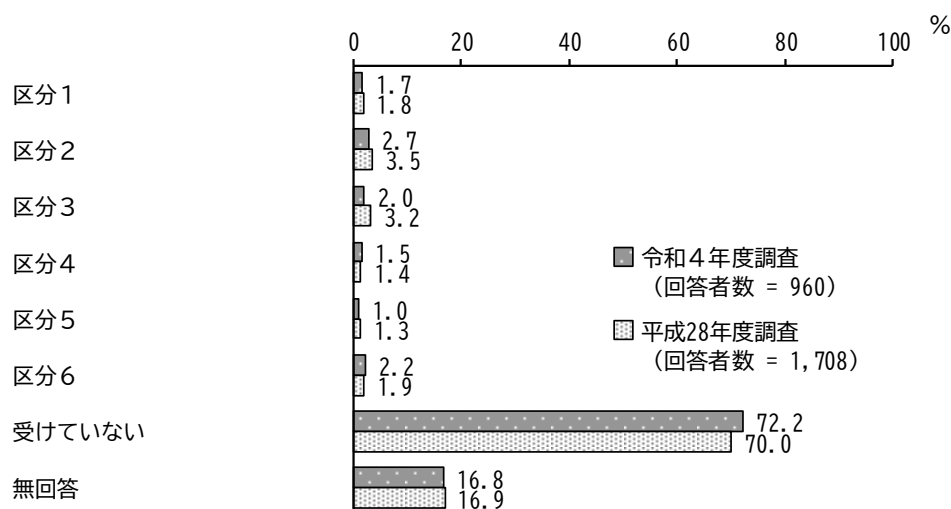


(5) 障害福祉サービス等利用について

問 39 あなたは障害支援区分の認定を受けていますか。(○は1つだけ)

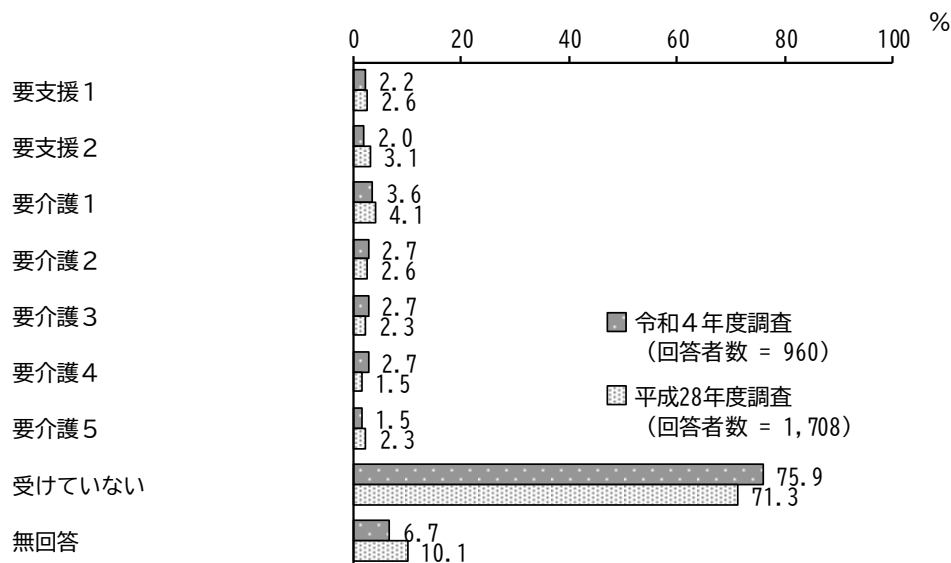
「受けていない」の割合が 72.2%と最も高くなっています。

平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 40 あなたは介護保険制度の要介護認定を受けていますか。(○は1つだけ)

「受けていない」の割合が75.9%と最も高くなっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

年齢別にみると、65歳で「受けていない」の割合が53.9%となっています。

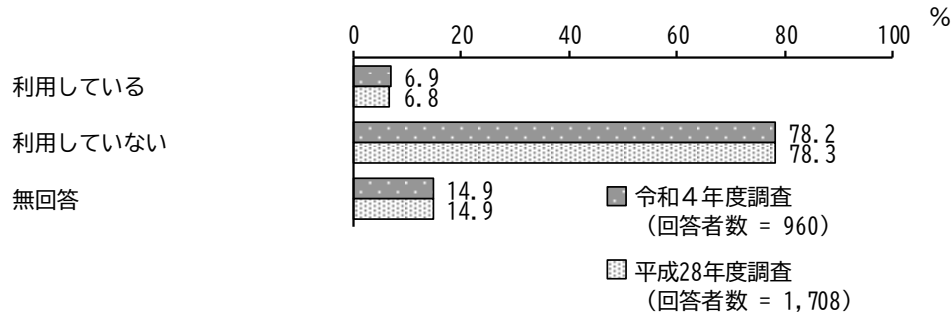
単位：%

区分	回答者数(件)	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	受けていない	無回答
全 体	960	2.2	2.0	3.6	2.7	2.7	2.7	1.5	75.9	6.7
18歳未満	174	—	—	0.6	—	—	—	—	92.5	6.9
18～64歳	393	0.5	0.5	0.3	0.5	—	0.3	0.8	90.3	6.9
65歳以上	380	5.0	4.2	8.2	6.3	6.8	6.3	2.9	53.9	6.3

問 41 あなたは、次のサービスを利用していますか。また、今後利用したいと考えていますか。

①居宅介護（ホームヘルプ） 現在利用しているか

「利用している」の割合が 6.9%、「利用していない」の割合が 78.2%となっています。
平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

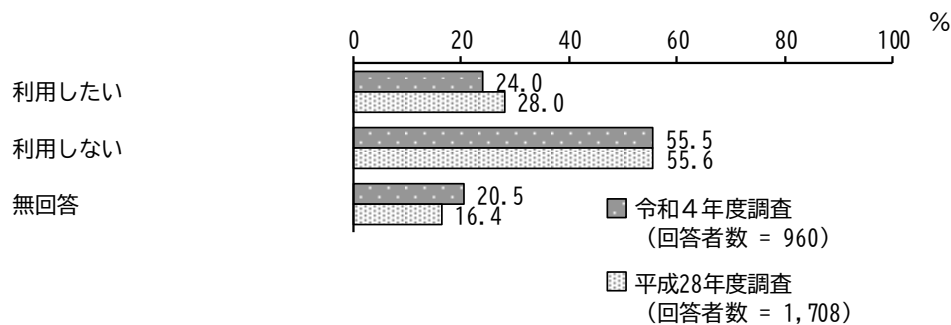
年齢別にみると、他に比べ、18 歳未満で「利用していない」の割合が、18～64 歳で「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 してい ない	無 回 答
全 体	960	6.9	78.2	14.9
18 歳未満	174	6.9	84.5	8.6
18～64 歳	393	5.3	84.0	10.7
65 歳以上	380	7.9	70.3	21.8

今後利用したいか

「利用したい」の割合が 24.0%、「利用しない」の割合が 55.5%となっています。
平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

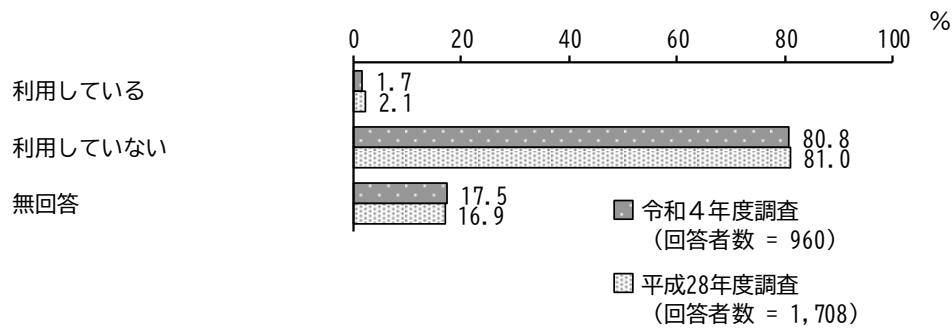
年齢別にみると、他に比べ、18 歳未満で「利用しない」の割合が、18～64 歳で「利用しない」の割合が、65 歳以上で「利用したい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	24.0	55.5	20.5
18 歳未満	174	16.1	73.6	10.3
18～64 歳	393	19.6	65.4	15.0
65 歳以上	380	32.4	36.8	30.8

②重度訪問介護 現在利用しているか

「利用している」の割合が1.7%、「利用していない」の割合が80.8%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

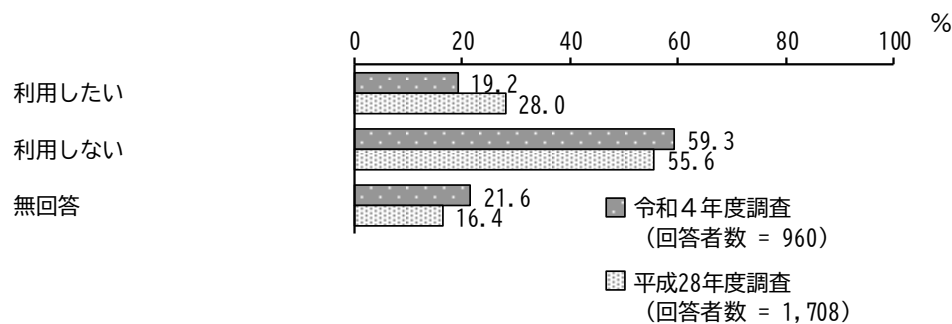
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用していない」の割合が、18～64歳で「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 してい ない	無 回 答
全 体	960	1.7	80.8	17.5
18 歳未満	174	2.3	88.5	9.2
18～64 歳	393	1.8	86.3	12.0
65 歳以上	380	1.3	72.6	26.1

今後利用したいか

「利用したい」の割合が19.2%、「利用しない」の割合が59.3%となっています。
平成28年度調査と比較すると、「利用したい」の割合が減少しています。



【年齢別】

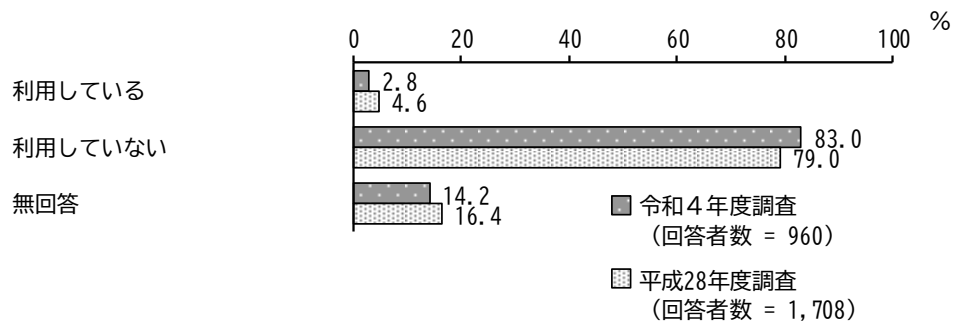
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用しない」の割合が、18～64歳で「利用しない」の割合が、65歳以上で「利用したい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	19.2	59.3	21.6
18歳未満	174	12.1	77.6	10.3
18～64歳	393	14.5	69.2	16.3
65歳以上	380	27.9	40.5	31.6

③行動援護 現在利用しているか

「利用している」の割合が2.8%、「利用していない」の割合が83.0%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

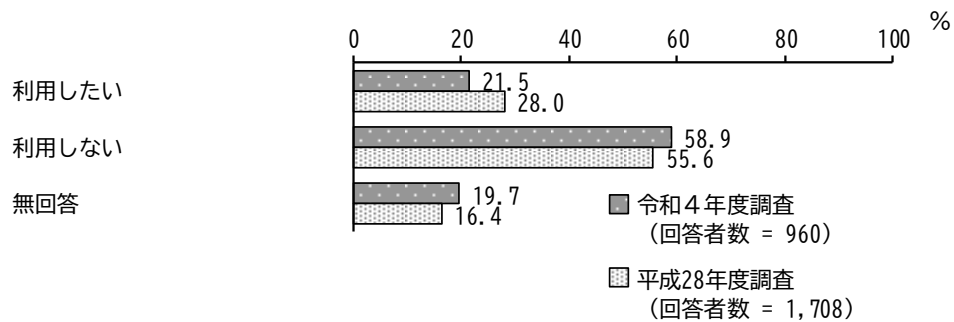
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 してい ない	無 回 答
全 体	960	2.8	83.0	14.2
18 歳未満	174	1.1	91.4	7.5
18～64 歳	393	4.3	87.8	7.9
65 歳以上	380	1.8	75.0	23.2

今後利用したいか

「利用したい」の割合が21.5%、「利用しない」の割合が58.9%となっています。
平成28年度調査と比較すると、「利用したい」の割合が減少しています。



【年齢別】

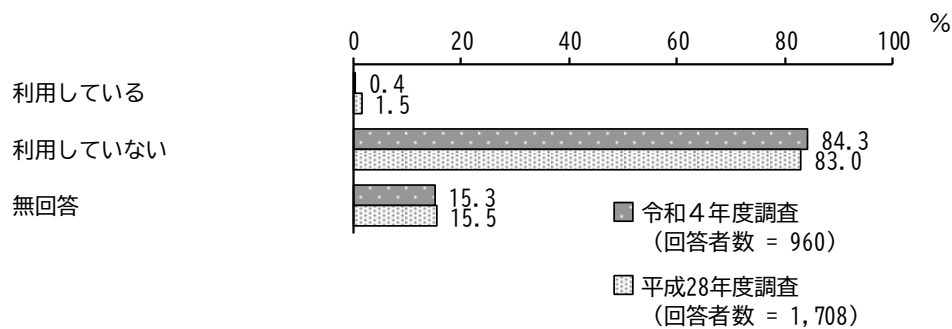
年齢別にみると、他に比べ、18～64歳で「利用しない」の割合が、18歳未満で「利用したい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	21.5	58.9	19.7
18歳未満	174	34.5	56.9	8.6
18～64歳	393	15.8	72.0	12.2
65歳以上	380	21.1	47.1	31.8

④同行援護 現在利用しているか

「利用している」の割合が0.4%、「利用していない」の割合が84.3%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用していない」の割合が、18～64歳で「利用していない」の割合が高くなっています。

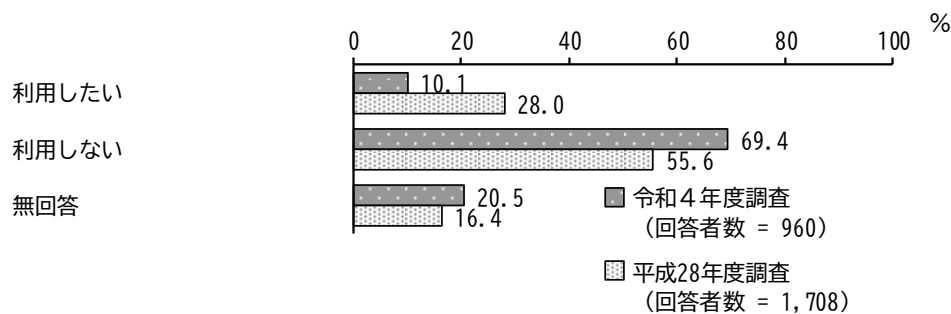
単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 して いない	無 回 答
全 体	960	0.4	84.3	15.3
18歳未満	174	—	91.4	8.6
18～64歳	393	0.3	91.1	8.7
65歳以上	380	0.8	74.5	24.7

今後利用したいか

「利用したい」の割合が 10.1%、「利用しない」の割合が 69.4%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「利用しない」の割合が増加しています。一方、「利用したい」の割合が減少しています。



【年齢別】

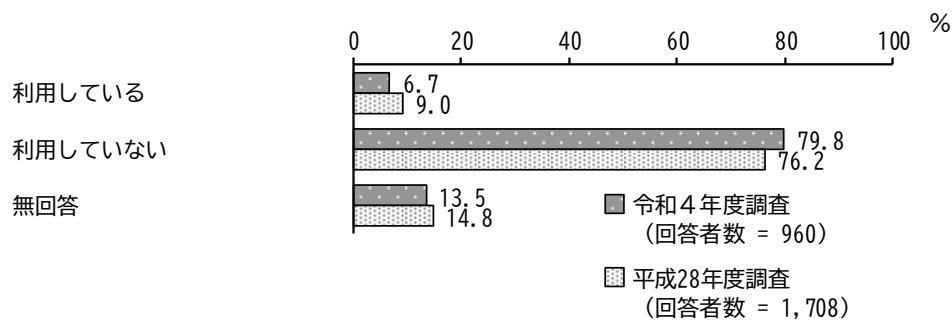
年齢別にみると、他に比べ、18 歳未満で「利用しない」の割合が、18～64 歳で「利用しない」の割合が、65 歳以上で「利用したい」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	10.1	69.4	20.5
18 歳未満	174	2.9	89.1	8.0
18～64 歳	393	7.6	78.4	14.0
65 歳以上	380	16.1	51.3	32.6

⑤生活介護 現在利用しているか

「利用している」の割合が6.7%、「利用していない」の割合が79.8%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

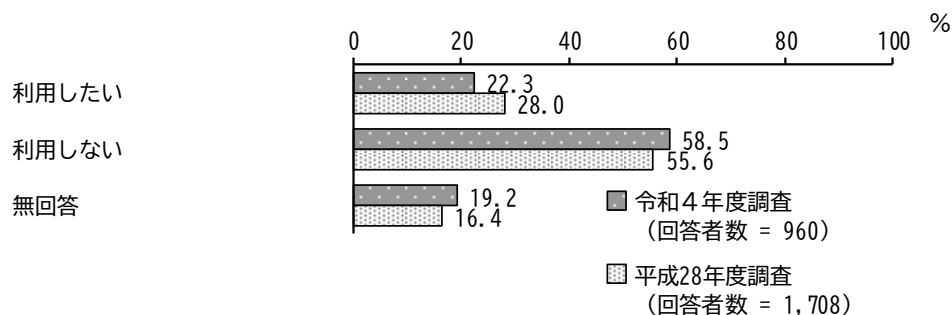
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用していない」の割合が、18～64歳で「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 してい ない	無 回 答
全 体	960	6.7	79.8	13.5
18 歳未満	174	—	91.4	8.6
18～64 歳	393	6.4	85.8	7.9
65 歳以上	380	10.3	68.7	21.1

今後利用したいか

「利用したい」の割合が 22.3%、「利用しない」の割合が 58.5%となっています。
平成 28 年度調査と比較すると、「利用したい」の割合が減少しています。



【年齢別】

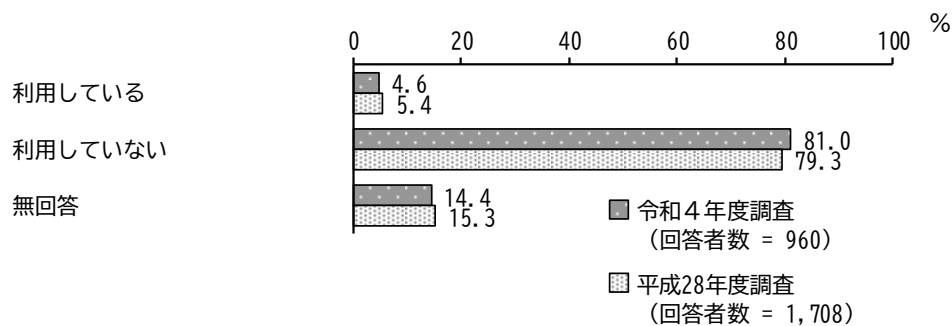
年齢別にみると、他に比べ、18 歳未満で「利用しない」の割合が、18～64 歳で「利用しない」の割合が、65 歳以上で「利用したい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	22.3	58.5	19.2
18 歳未満	174	13.8	78.2	8.0
18～64 歳	393	17.8	69.2	13.0
65 歳以上	380	31.1	38.7	30.3

⑥機能訓練 現在利用しているか

「利用している」の割合が4.6%、「利用していない」の割合が81.0%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

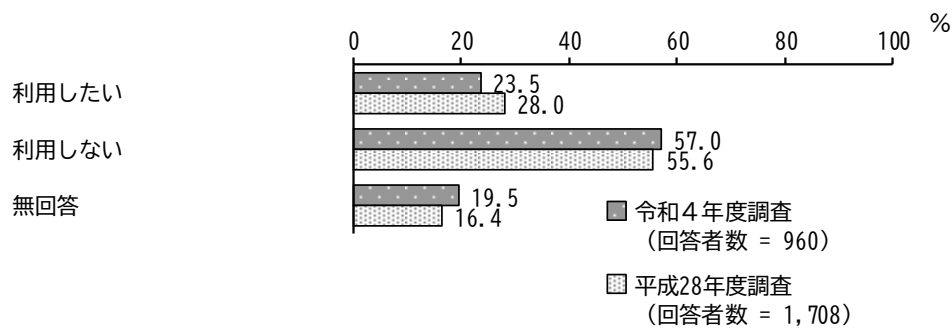
年齢別にみると、他に比べ、18～64歳で「利用していない」の割合が、18歳未満で「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 してい ない	無 回 答
全 体	960	4.6	81.0	14.4
18歳未満	174	2.3	87.9	9.8
18～64歳	393	1.5	89.8	8.7
65歳以上	380	8.9	69.2	21.8

今後利用したいか

「利用したい」の割合が23.5%、「利用しない」の割合が57.0%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

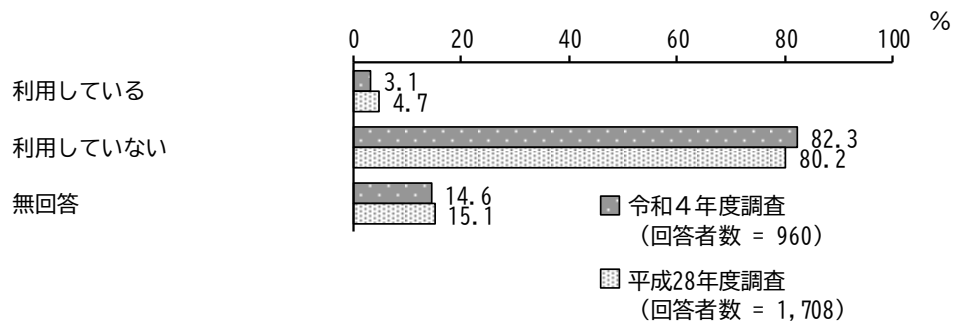
年齢別にみると、他に比べ、18～64歳で「利用しない」の割合が、18歳未満で「利用したい」の割合が、65歳以上で「利用したい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	23.5	57.0	19.5
18歳未満	174	32.2	60.3	7.5
18～64歳	393	14.5	72.0	13.5
65歳以上	380	28.7	40.5	30.8

⑦生活訓練 現在利用しているか

「利用している」の割合が3.1%、「利用していない」の割合が82.3%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

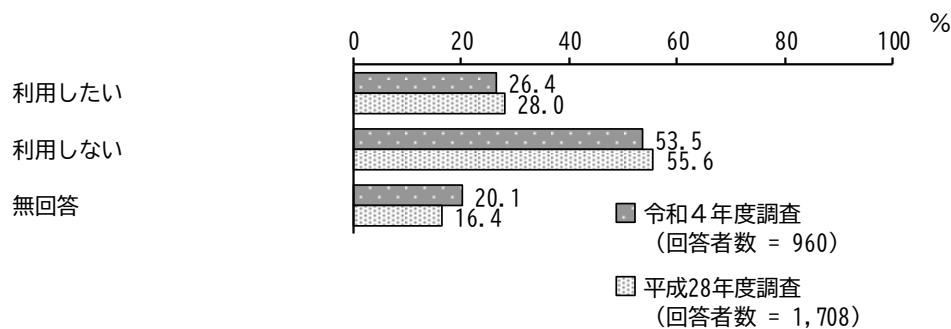
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用していない」の割合が、18～64歳で「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 してい ない	無 回 答
全 体	960	3.1	82.3	14.6
18 歳未満	174	0.6	90.2	9.2
18～64 歳	393	2.3	88.5	9.2
65 歳以上	380	5.3	72.6	22.1

今後利用したいか

「利用したい」の割合が26.4%、「利用しない」の割合が53.5%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

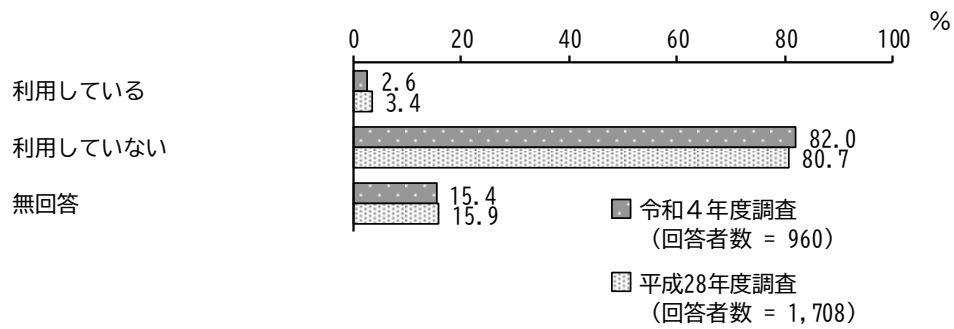
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用したい」の割合が、18～64歳で「利用しない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	26.4	53.5	20.1
18歳未満	174	50.6	40.8	8.6
18～64歳	393	17.3	69.0	13.7
65歳以上	380	23.9	44.5	31.6

⑧就労移行支援 現在利用しているか

「利用している」の割合が2.6%、「利用していない」の割合が82.0%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

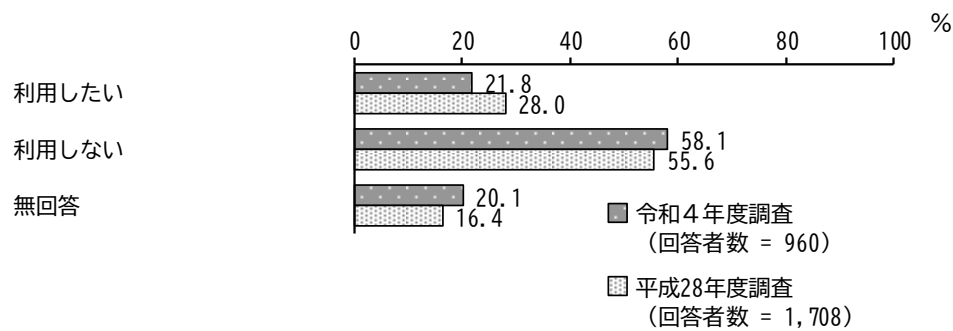
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 してい ない	無 回 答
全 体	960	2.6	82.0	15.4
18 歳未満	174	—	91.4	8.6
18～64 歳	393	5.1	86.3	8.7
65 歳以上	380	0.8	74.2	25.0

今後利用したいか

「利用したい」の割合が21.8%、「利用しない」の割合が58.1%となっています。
平成28年度調査と比較すると、「利用したい」の割合が減少しています。



【年齢別】

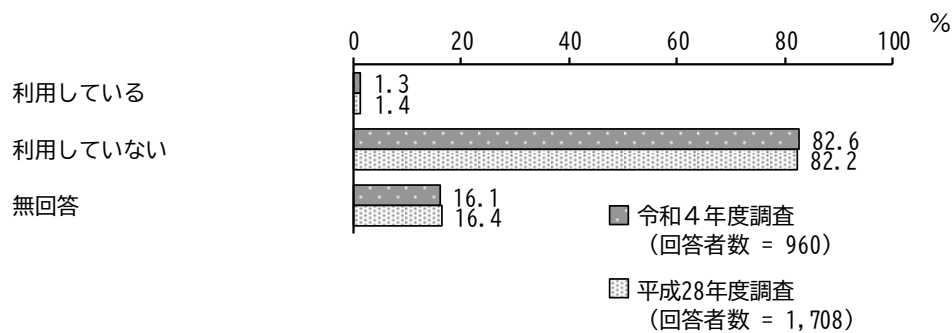
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用したい」の割合が、18～64歳で「利用しない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	21.8	58.1	20.1
18 歳未満	174	56.9	36.2	6.9
18～64 歳	393	22.1	64.9	13.0
65 歳以上	380	4.5	62.4	33.2

⑨就労継続支援A型 現在利用しているか

「利用している」の割合が1.3%、「利用していない」の割合が82.6%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

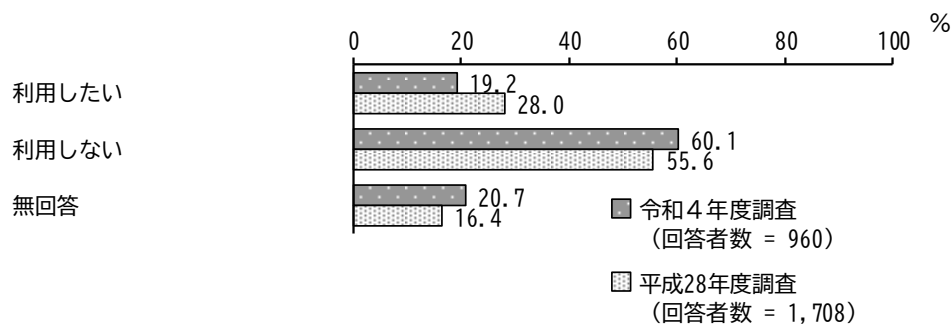
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 してい ない	無 回 答
全 体	960	1.3	82.6	16.1
18 歳未満	174	0.6	90.2	9.2
18～64 歳	393	2.5	87.5	9.9
65 歳以上	380	—	74.7	25.3

今後利用したいか

「利用したい」の割合が 19.2%、「利用しない」の割合が 60.1%となっています。
平成 28 年度調査と比較すると、「利用したい」の割合が減少しています。



【年齢別】

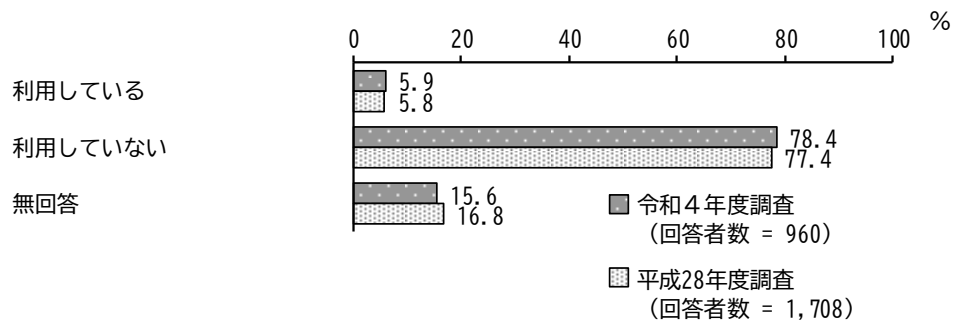
年齢別にみると、他に比べ、18 歳未満で「利用したい」の割合が、18～64 歳で「利用しない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	19.2	60.1	20.7
18 歳未満	174	50.0	40.2	9.8
18～64 歳	393	18.3	68.2	13.5
65 歳以上	380	4.5	62.6	32.9

⑩就労継続支援B型 現在利用しているか

「利用している」の割合が5.9%、「利用していない」の割合が78.4%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

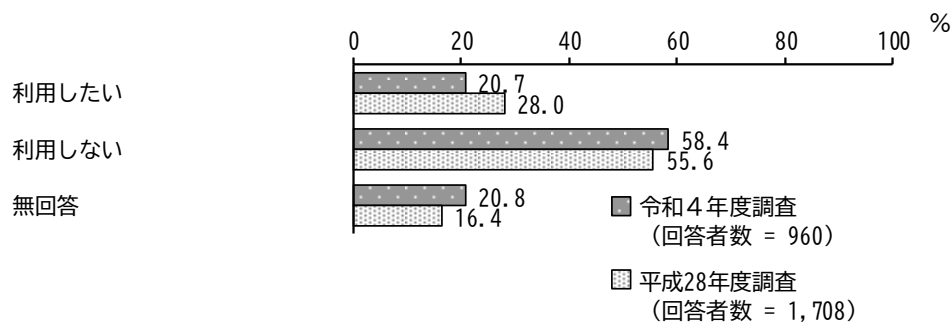
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 してい ない	無 回 答
全 体	960	5.9	78.4	15.6
18 歳未満	174	—	90.8	9.2
18～64 歳	393	13.5	77.9	8.7
65 歳以上	380	0.3	74.5	25.3

今後利用したいか

「利用したい」の割合が 20.7%、「利用しない」の割合が 58.4%となっています。
平成 28 年度調査と比較すると、「利用したい」の割合が減少しています。



【年齢別】

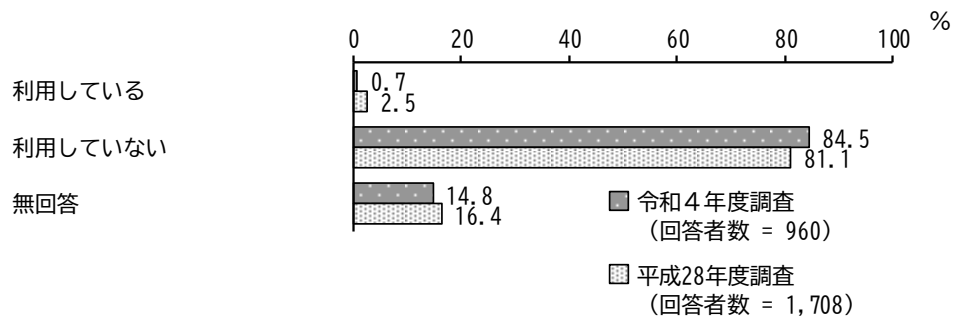
年齢別にみると、他に比べ、18 歳未満で「利用したい」の割合が、18～64 歳で「利用しない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	20.7	58.4	20.8
18 歳未満	174	50.0	40.8	9.2
18～64 歳	393	21.4	64.9	13.7
65 歳以上	380	5.5	61.3	33.2

⑪療養介護 現在利用しているか

「利用している」の割合が0.7%、「利用していない」の割合が84.5%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用していない」の割合が、18～64歳で「利用していない」の割合が高くなっています。

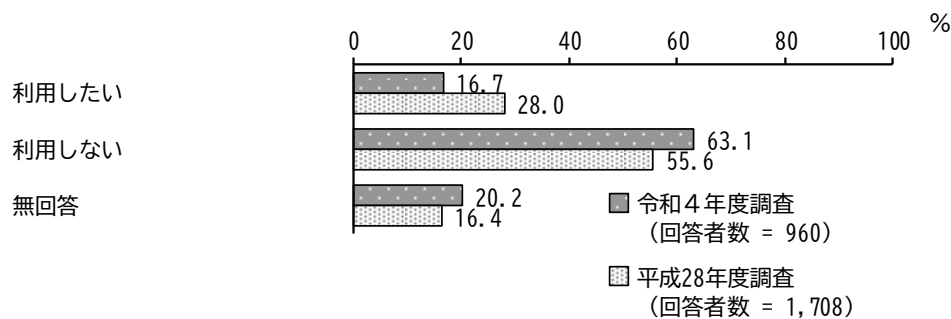
単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 してい ない	無 回 答
全 体	960	0.7	84.5	14.8
18 歳未満	174	1.1	92.0	6.9
18～64 歳	393	—	91.1	8.9
65 歳以上	380	1.3	74.7	23.9

今後利用したいか

「利用したい」の割合が16.7%、「利用しない」の割合が63.1%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「利用しない」の割合が増加しています。一方、「利用したい」の割合が減少しています。



【年齢別】

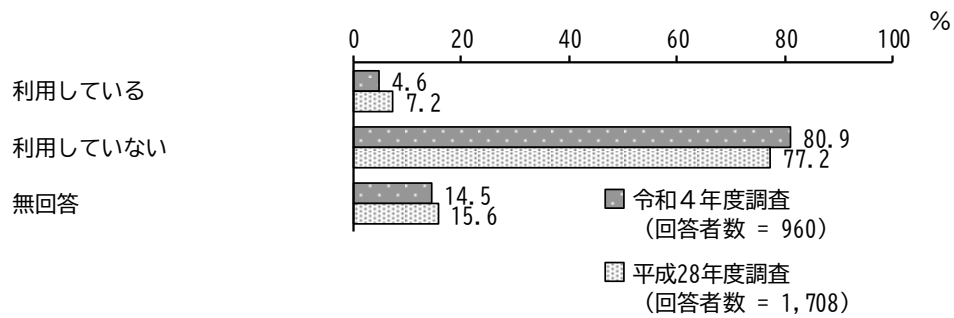
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用しない」の割合が、18～64歳で「利用しない」の割合が、65歳以上で「利用したい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	16.7	63.1	20.2
18 歳未満	174	6.9	84.5	8.6
18～64 歳	393	11.5	74.3	14.2
65 歳以上	380	26.6	42.1	31.3

⑫短期入所（ショートステイ） 現在利用しているか

「利用している」の割合が4.6%、「利用していない」の割合が80.9%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

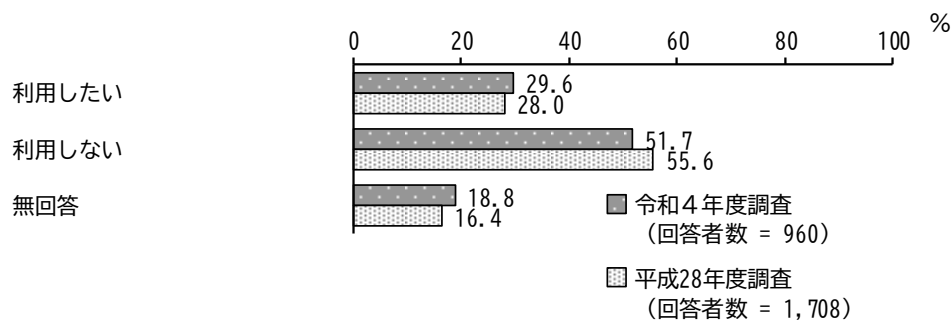
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用していない」の割合が、18～64歳で「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	利用している	利用していない	無回答
全 体	960	4.6	80.9	14.5
18歳未満	174	5.2	87.4	7.5
18～64歳	393	4.1	87.3	8.7
65歳以上	380	5.0	71.8	23.2

今後利用したいか

「利用したい」の割合が 29.6%、「利用しない」の割合が 51.7%となっています。
平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

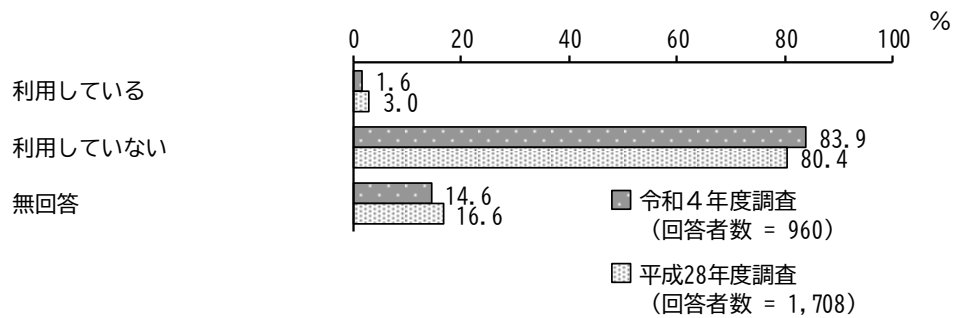
年齢別にみると、他に比べ、18 歳未満で「利用したい」の割合が、18～64 歳で「利用しない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	29.6	51.7	18.8
18 歳未満	174	45.4	47.1	7.5
18～64 歳	393	22.4	64.9	12.7
65 歳以上	380	30.3	40.0	29.7

⑬共同生活援助（グループホーム） 現在利用しているか

「利用している」の割合が1.6%、「利用していない」の割合が83.9%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

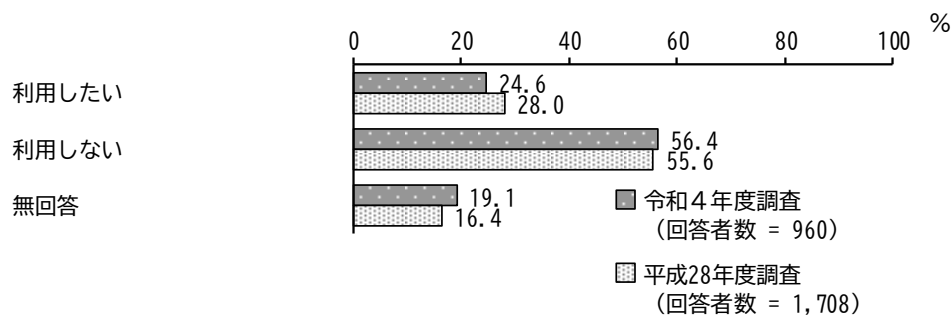
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 してい ない	無 回 答
全 体	960	1.6	83.9	14.6
18 歳未満	174	—	92.0	8.0
18～64 歳	393	2.8	88.8	8.4
65 歳以上	380	1.1	75.5	23.4

今後利用したいか

「利用したい」の割合が24.6%、「利用しない」の割合が56.4%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

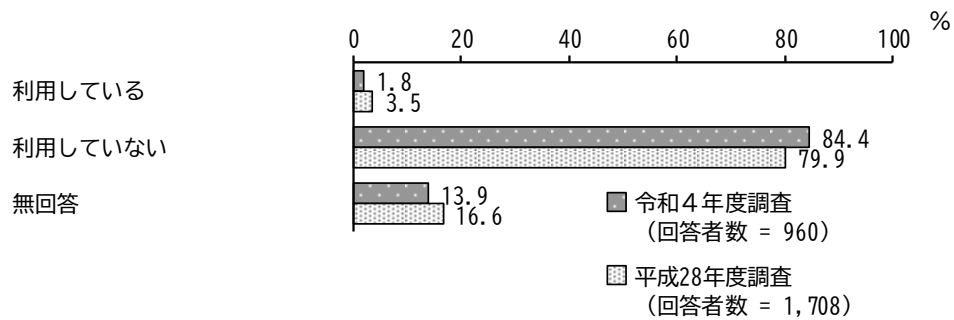
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用したい」の割合が、18～64歳で「利用しない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	24.6	56.4	19.1
18歳未満	174	44.8	46.6	8.6
18～64歳	393	23.9	64.9	11.2
65歳以上	380	16.1	52.4	31.6

⑭施設入所支援 現在利用しているか

「利用している」の割合が1.8%、「利用していない」の割合が84.4%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用していない」の割合が、18～64歳で「利用していない」の割合が高くなっています。

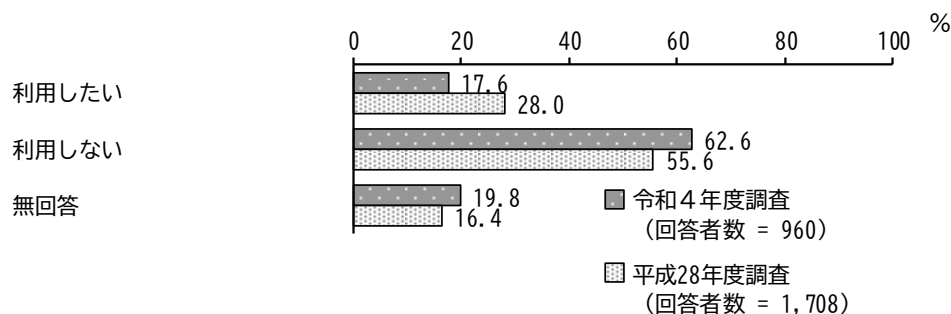
単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 してい ない	無 回 答
全 体	960	1.8	84.4	13.9
18 歳未満	174	—	93.1	6.9
18～64 歳	393	0.8	90.6	8.7
65 歳以上	380	3.7	74.5	21.8

今後利用したいか

「利用したい」の割合が17.6%、「利用しない」の割合が62.6%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「利用しない」の割合が増加しています。一方、「利用したい」の割合が減少しています。



【年齢別】

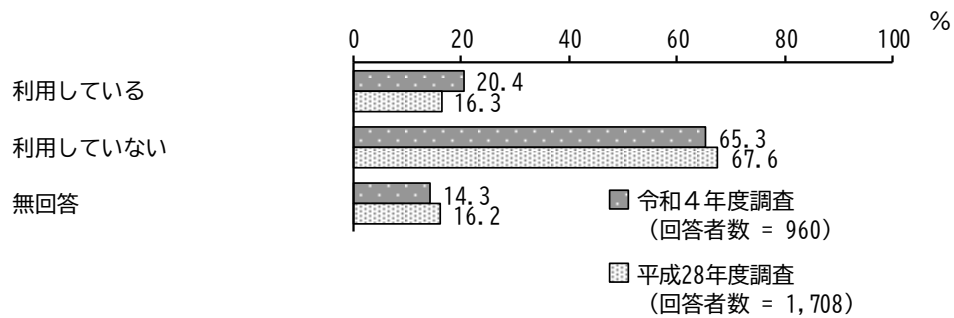
年齢別にみると、他に比べ、18～64歳で「利用しない」の割合が、18歳未満で「利用しない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	17.6	62.6	19.8
18 歳未満	174	20.1	72.4	7.5
18～64 歳	393	13.5	72.5	14.0
65 歳以上	380	20.8	48.2	31.1

⑮計画相談支援 現在利用しているか

「利用している」の割合が20.4%、「利用していない」の割合が65.3%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用している」の割合が高くなっています。

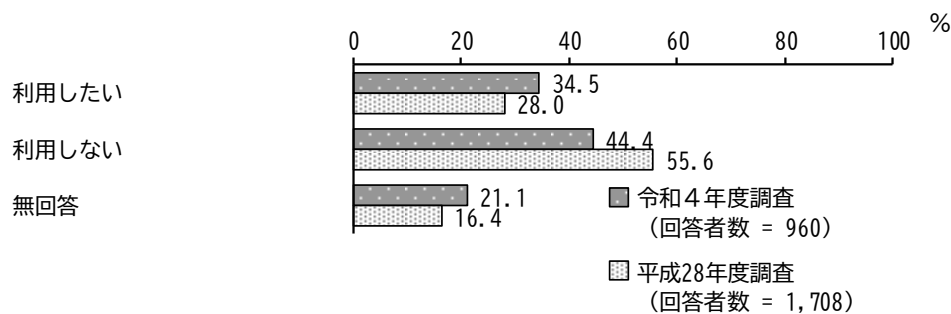
単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 してい ない	無 回答
全 体	960	20.4	65.3	14.3
18 歳未満	174	44.8	49.4	5.7
18～64 歳	393	22.4	70.0	7.6
65 歳以上	380	6.8	68.9	24.2

今後利用したいか

「利用したい」の割合が 34.5%、「利用しない」の割合が 44.4%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「利用したい」の割合が増加しています。一方、「利用しない」の割合が減少しています。



【年齢別】

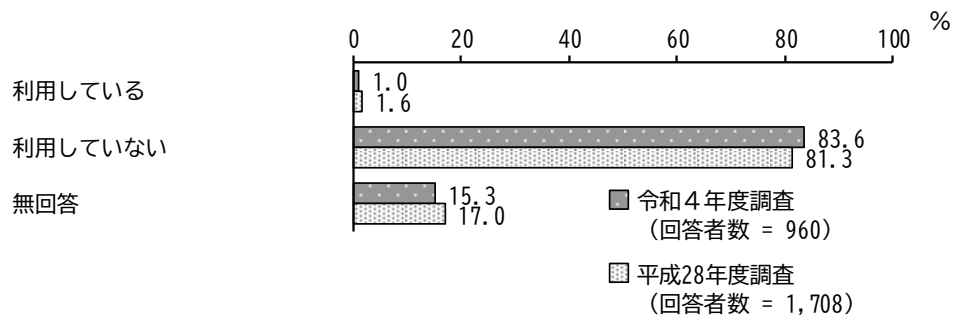
年齢別にみると、他に比べ、18 歳未満で「利用したい」の割合が、18～64 歳で「利用しない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	34.5	44.4	21.1
18 歳未満	174	67.8	24.7	7.5
18～64 歳	393	32.8	53.7	13.5
65 歳以上	380	20.8	44.7	34.5

⑯地域相談支援（地域移行支援） 現在利用しているか

「利用している」の割合が1.0%、「利用していない」の割合が83.6%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用していない」の割合が、18～64歳で「利用していない」の割合が高くなっています。

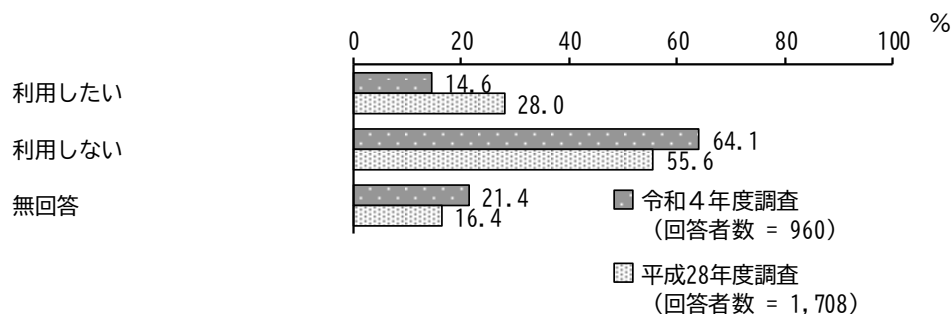
単位：%

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 してい ない	無 回 答
全 体	960	1.0	83.6	15.3
18 歳未満	174	—	93.1	6.9
18～64 歳	393	0.5	90.6	8.9
65 歳以上	380	2.1	72.6	25.3

今後利用したいか

「利用したい」の割合が 14.6%、「利用しない」の割合が 64.1%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「利用しない」の割合が増加しています。一方、「利用したい」の割合が減少しています。



【年齢別】

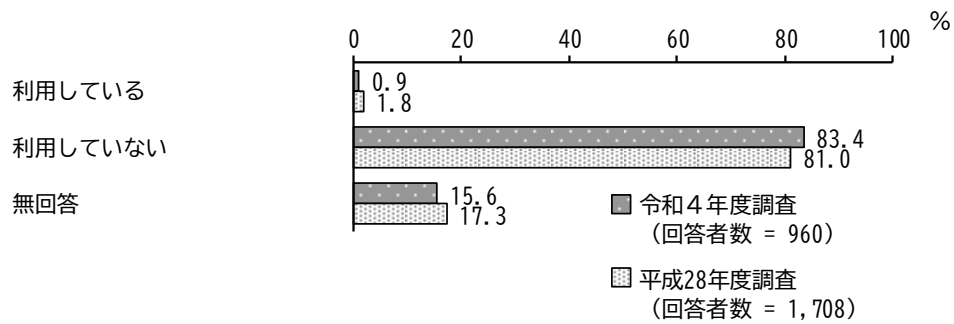
年齢別にみると、他に比べ、18 歳未満で「利用しない」の割合が、18～64 歳で「利用しない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	14.6	64.1	21.4
18 歳未満	174	11.5	79.3	9.2
18～64 歳	393	13.0	73.5	13.5
65 歳以上	380	17.4	47.9	34.7

⑰地域相談支援（地域定着支援） 現在利用しているか

「利用している」の割合が0.9%、「利用していない」の割合が83.4%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用していない」の割合が、18～64歳で「利用していない」の割合が高くなっています。

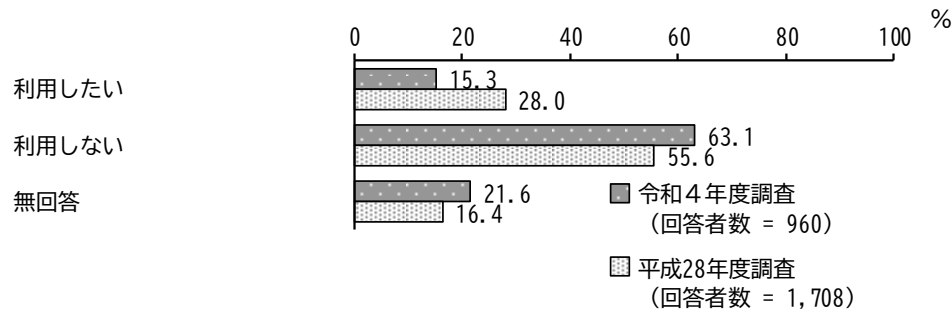
単位：％

区分	回答者数(件)	利用している	利用していない	無回答
全 体	960	0.9	83.4	15.6
18歳未満	174	—	92.5	7.5
18～64歳	393	0.5	90.1	9.4
65歳以上	380	1.8	72.9	25.3

今後利用したいか

「利用したい」の割合が15.3%、「利用しない」の割合が63.1%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「利用しない」の割合が増加しています。一方、「利用したい」の割合が減少しています。



【年齢別】

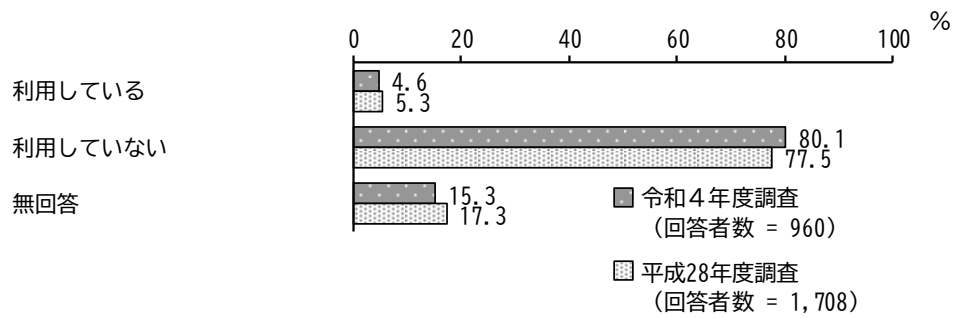
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用しない」の割合が、18～64歳で「利用しない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	15.3	63.1	21.6
18 歳未満	174	12.6	77.6	9.8
18～64 歳	393	14.2	72.0	13.7
65 歳以上	380	17.6	47.6	34.7

⑮障害者相談支援事業 現在利用しているか

「利用している」の割合が4.6%、「利用していない」の割合が80.1%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

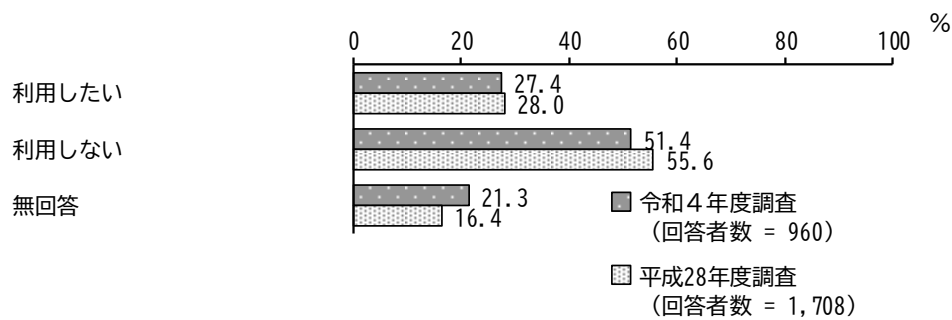
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 してい ない	無 回 答
全 体	960	4.6	80.1	15.3
18 歳未満	174	5.2	87.4	7.5
18～64 歳	393	7.1	84.2	8.7
65 歳以上	380	1.8	73.2	25.0

今後利用したいか

「利用したい」の割合が 27.4%、「利用しない」の割合が 51.4%となっています。
平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

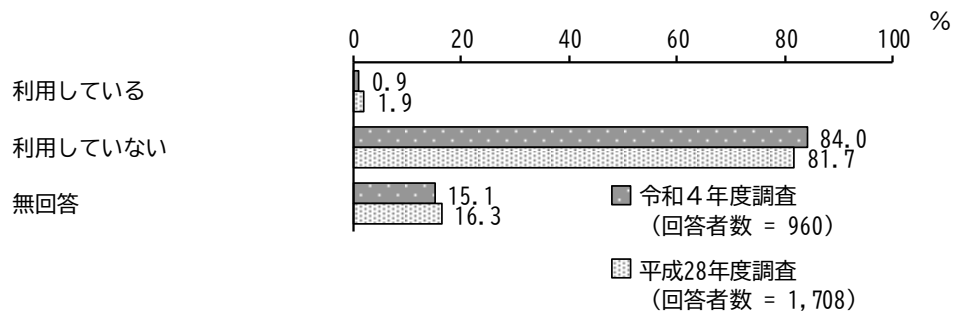
年齢別にみると、他に比べ、18 歳未満で「利用したい」の割合が、18～64 歳で「利用しない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	27.4	51.4	21.3
18 歳未満	174	47.1	47.1	5.7
18～64 歳	393	30.0	56.5	13.5
65 歳以上	380	15.8	48.4	35.8

⑨成年後見制度利用支援事業 現在利用しているか

「利用している」の割合が0.9%、「利用していない」の割合が84.0%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

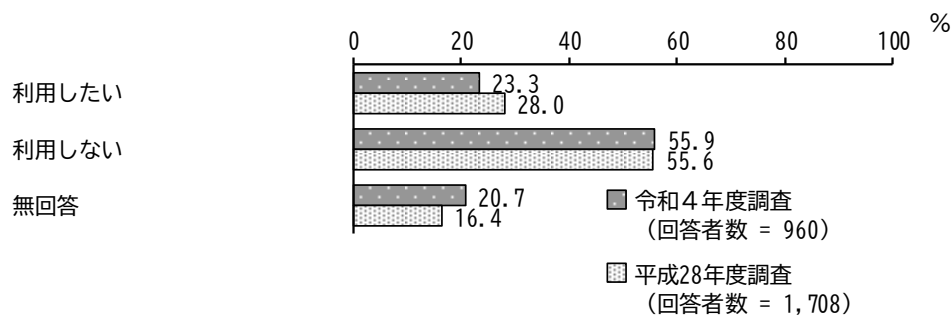
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用していない」の割合が、18～64歳で「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 してい ない	無 回 答
全 体	960	0.9	84.0	15.1
18 歳未満	174	—	93.7	6.3
18～64 歳	393	1.3	89.8	8.9
65 歳以上	380	1.1	73.9	25.0

今後利用したいか

「利用したい」の割合が 23.3%、「利用しない」の割合が 55.9%となっています。
平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

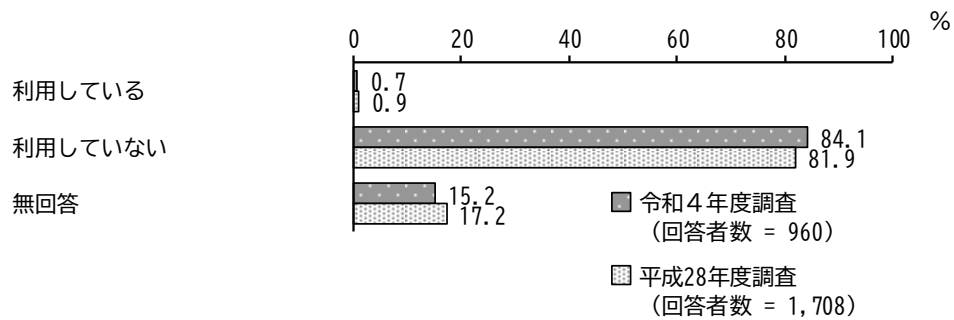
年齢別にみると、他に比べ、18 歳未満で「利用したい」の割合が、18～64 歳で「利用しない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	23.3	55.9	20.7
18 歳未満	174	51.1	42.0	6.9
18～64 歳	393	20.1	67.2	12.7
65 歳以上	380	13.9	51.3	34.7

②意思疎通支援事業（手話通訳・要約筆記者派遣） 現在利用しているか

「利用している」の割合が0.7%、「利用していない」の割合が84.1%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用していない」の割合が、18～64歳で「利用していない」の割合が高くなっています。

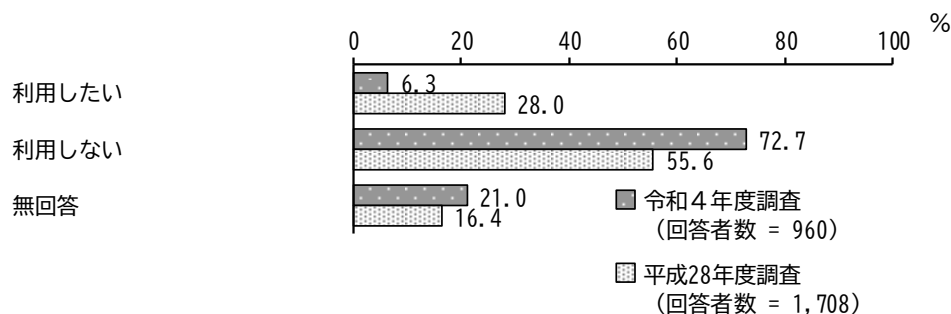
単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 してい ない	無 回 答
全 体	960	0.7	84.1	15.2
18歳未満	174	0.6	92.5	6.9
18～64歳	393	0.3	90.8	8.9
65歳以上	380	1.3	73.7	25.0

今後利用したいか

「利用したい」の割合が6.3%、「利用しない」の割合が72.7%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「利用しない」の割合が増加しています。一方、「利用したい」の割合が減少しています。



【年齢別】

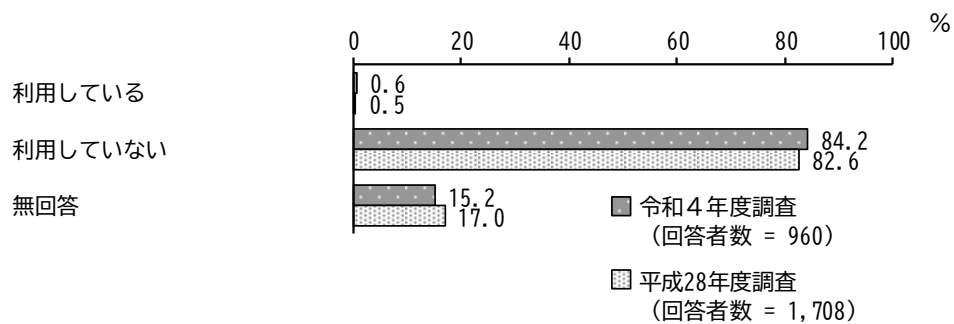
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用しない」の割合が、18～64歳で「利用しない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	6.3	72.7	21.0
18 歳未満	174	4.0	89.7	6.3
18～64 歳	393	5.9	80.9	13.2
65 歳以上	380	7.6	56.8	35.5

②入院時コミュニケーション支援 現在利用しているか

「利用している」の割合が0.6%、「利用していない」の割合が84.2%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用していない」の割合が、18～64歳で「利用していない」の割合が高くなっています。

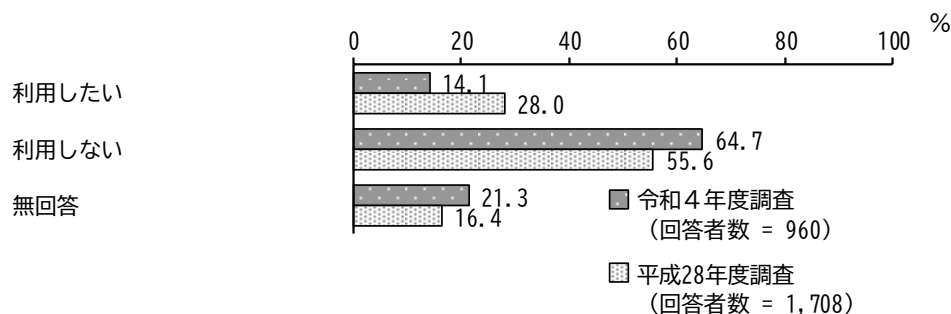
単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 してい ない	無 回 答
全 体	960	0.6	84.2	15.2
18 歳未満	174	—	92.0	8.0
18～64 歳	393	0.3	90.6	9.2
65 歳以上	380	1.3	74.5	24.2

今後利用したいか

「利用したい」の割合が14.1%、「利用しない」の割合が64.7%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「利用しない」の割合が増加しています。一方、「利用したい」の割合が減少しています。



【年齢別】

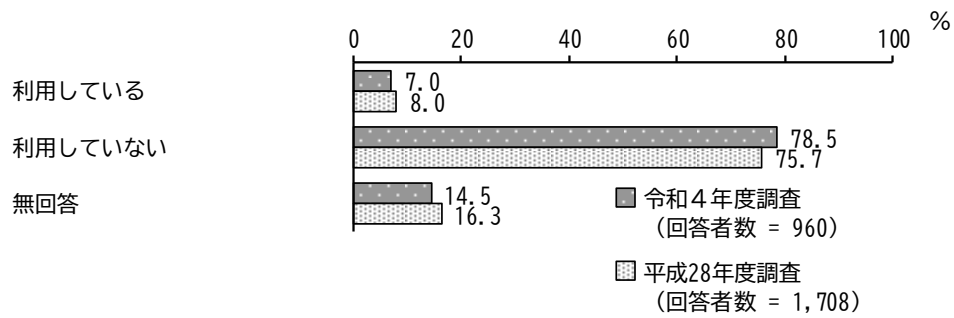
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用しない」の割合が、18～64歳で「利用しない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	14.1	64.7	21.3
18 歳未満	174	16.1	74.7	9.2
18～64 歳	393	12.7	74.6	12.7
65 歳以上	380	14.5	50.3	35.3

②日常生活用具給付等事業 現在利用しているか

「利用している」の割合が7.0%、「利用していない」の割合が78.5%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

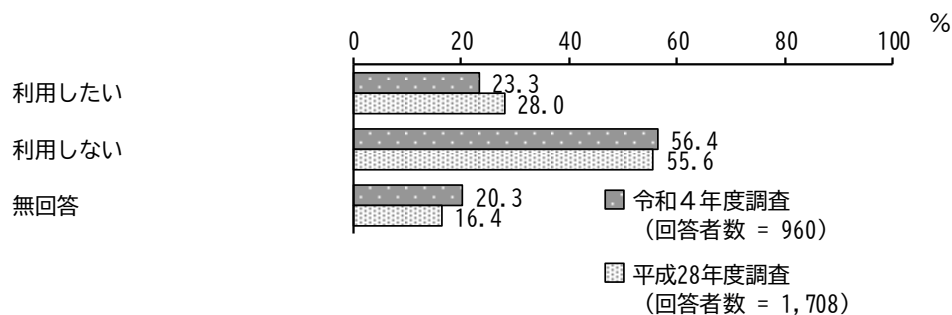
年齢別にみると、他に比べ、18～64歳で「利用していない」の割合が、18歳未満で「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 してい ない	無 回 答
全 体	960	7.0	78.5	14.5
18 歳未満	174	10.3	83.9	5.7
18～64 歳	393	4.1	87.5	8.4
65 歳以上	380	8.7	67.1	24.2

今後利用したいか

「利用したい」の割合が 23.3%、「利用しない」の割合が 56.4%となっています。
平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

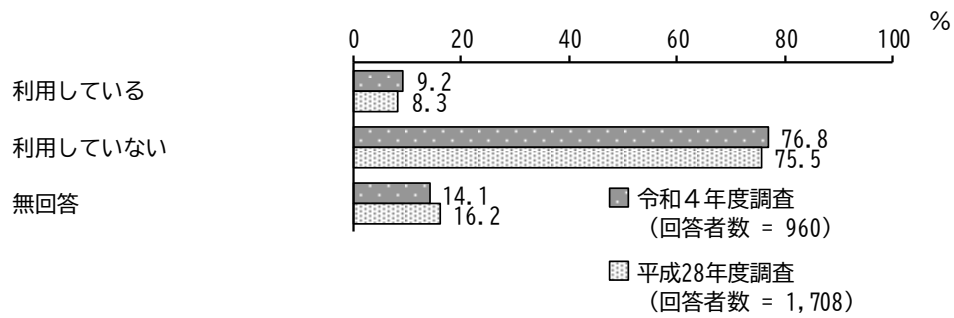
年齢別にみると、他に比べ、18 歳未満で「利用しない」の割合が、18～64 歳で「利用しない」の割合が、65 歳以上で「利用したい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	23.3	56.4	20.3
18 歳未満	174	17.2	74.7	8.0
18～64 歳	393	18.3	69.2	12.5
65 歳以上	380	31.6	34.7	33.7

③移動支援事業 現在利用しているか

「利用している」の割合が9.2%、「利用していない」の割合が76.8%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用していない」の割合が高くなっています。

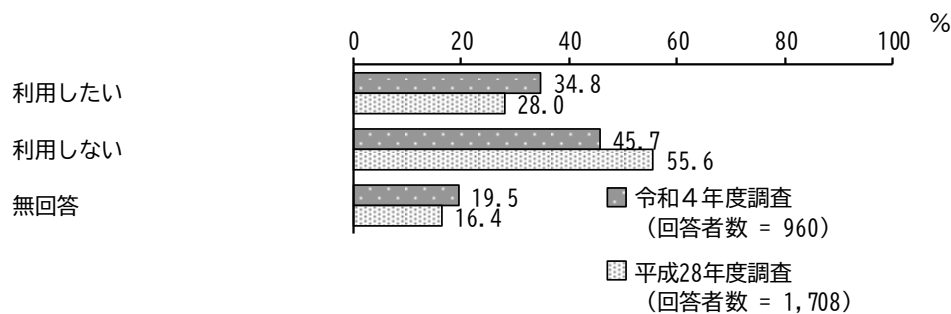
単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 してい ない	無 回 答
全 体	960	9.2	76.8	14.1
18 歳未満	174	8.6	85.6	5.7
18～64 歳	393	12.0	80.2	7.9
65 歳以上	380	6.6	69.7	23.7

今後利用したいか

「利用したい」の割合が 34.8%、「利用しない」の割合が 45.7%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「利用したい」の割合が増加しています。一方、「利用しない」の割合が減少しています。



【年齢別】

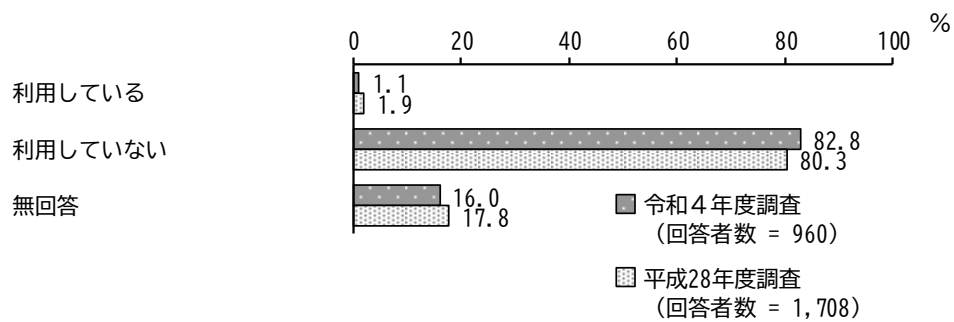
年齢別にみると、他に比べ、18 歳未満で「利用したい」の割合が、18～64 歳で「利用しない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	34.8	45.7	19.5
18 歳未満	174	47.7	46.0	6.3
18～64 歳	393	30.0	56.7	13.2
65 歳以上	380	34.2	34.2	31.6

④地域活動支援センター事業（基礎的事業） 現在利用しているか

「利用している」の割合が1.1%、「利用していない」の割合が82.8%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

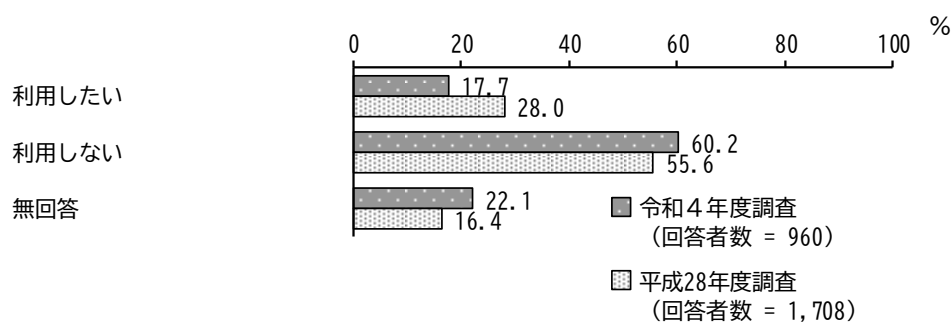
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用していない」の割合が、18～64歳で「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 してい ない	無 回 答
全 体	960	1.1	82.8	16.0
18 歳未満	174	1.1	90.2	8.6
18～64 歳	393	0.8	89.8	9.4
65 歳以上	380	1.6	72.6	25.8

今後利用したいか

「利用したい」の割合が17.7%、「利用しない」の割合が60.2%となっています。
平成28年度調査と比較すると、「利用したい」の割合が減少しています。



【年齢別】

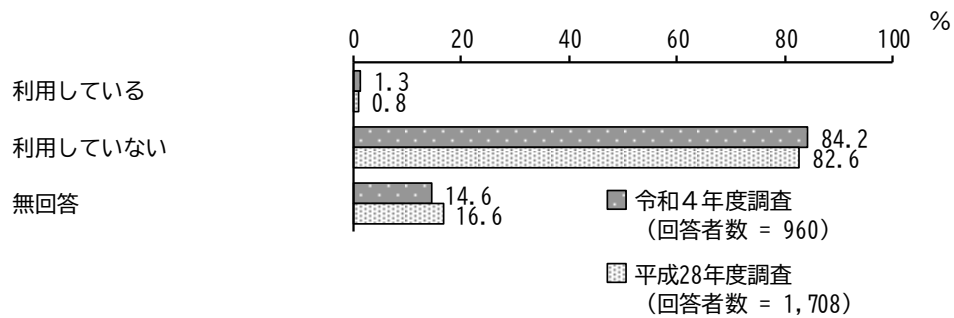
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用したい」の割合が、18～64歳で「利用しない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	17.7	60.2	22.1
18歳未満	174	31.0	60.9	8.0
18～64歳	393	16.0	69.2	14.8
65歳以上	380	12.9	51.3	35.8

⑤訪問入浴サービス事業 現在利用しているか

「利用している」の割合が1.3%、「利用していない」の割合が84.2%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用していない」の割合が、18～64歳で「利用していない」の割合が高くなっています。

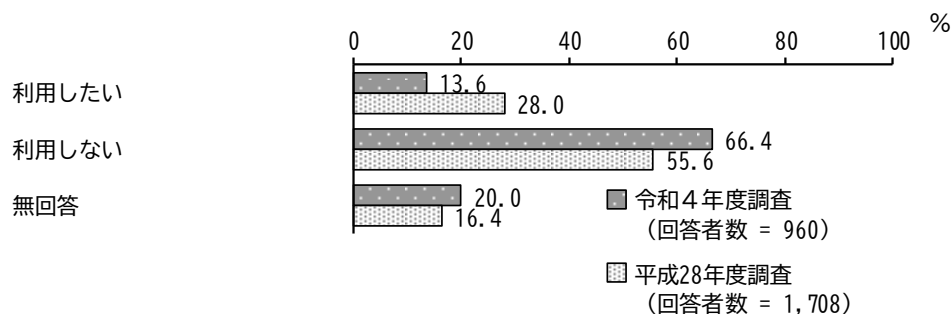
単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 してい ない	無 回 答
全 体	960	1.3	84.2	14.6
18 歳未満	174	—	93.7	6.3
18～64 歳	393	0.3	91.3	8.4
65 歳以上	380	2.6	72.9	24.5

今後利用したいか

「利用したい」の割合が13.6%、「利用しない」の割合が66.4%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「利用しない」の割合が増加しています。一方、「利用したい」の割合が減少しています。



【年齢別】

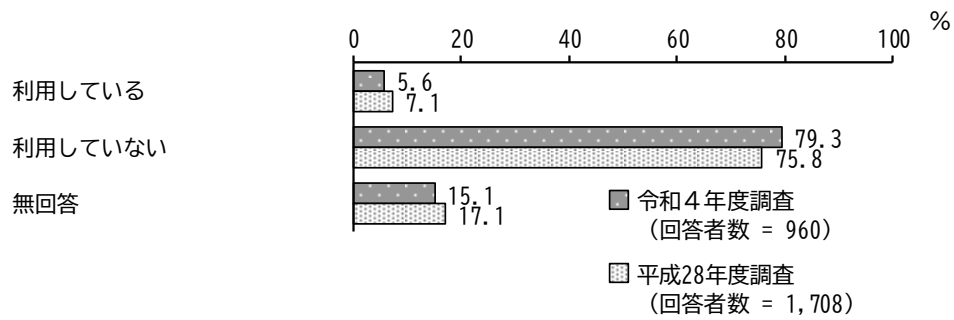
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用しない」の割合が、18～64歳で「利用しない」の割合が、65歳以上で「利用したい」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	13.6	66.4	20.0
18 歳未満	174	8.0	85.1	6.9
18～64 歳	393	8.4	77.9	13.7
65 歳以上	380	21.6	46.1	32.4

②⑥日中一時支援事業 現在利用しているか

「利用している」の割合が5.6%、「利用していない」の割合が79.3%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

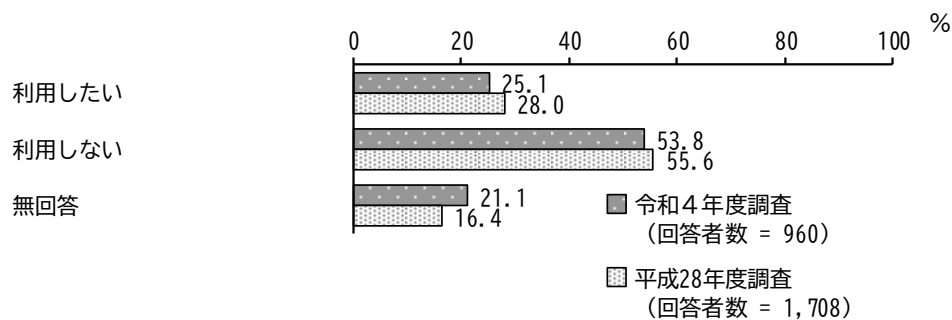
年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 してい ない	無 回 答
全 体	960	5.6	79.3	15.1
18 歳未満	174	10.9	83.3	5.7
18～64 歳	393	7.1	84.2	8.7
65 歳以上	380	1.6	72.9	25.5

今後利用したいか

「利用したい」の割合が 25.1%、「利用しない」の割合が 53.8%となっています。
平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

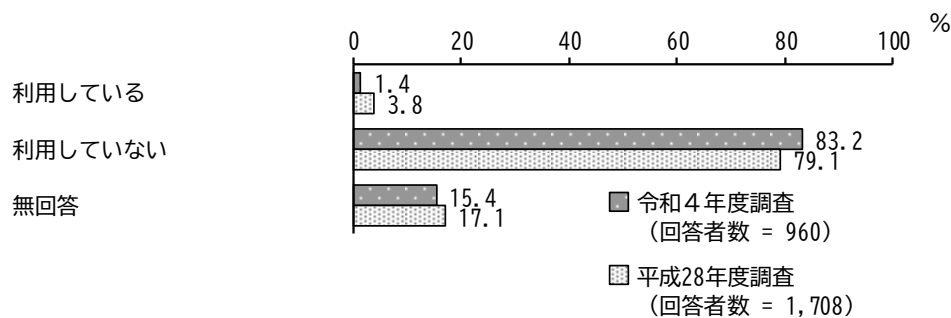
年齢別にみると、他に比べ、18 歳未満で「利用したい」の割合が、18～64 歳で「利用しない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	25.1	53.8	21.1
18 歳未満	174	56.3	38.5	5.2
18～64 歳	393	20.4	65.4	14.2
65 歳以上	380	15.5	49.2	35.3

㊦社会参加促進事業（障害者スポーツ大会事業） 現在利用しているか

「利用している」の割合が1.4%、「利用していない」の割合が83.2%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用していない」の割合が、18～64歳で「利用していない」の割合が高くなっています。

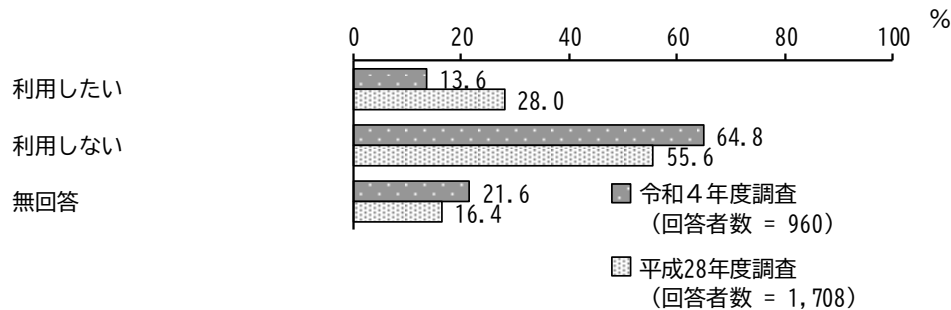
単位：％

区分	回答者数 (件)	利用している	利用していない	無回答
全 体	960	1.4	83.2	15.4
18歳未満	174	1.7	91.4	6.9
18～64歳	393	1.8	89.1	9.2
65歳以上	380	0.8	73.9	25.3

今後利用したいか

「利用したい」の割合が13.6%、「利用しない」の割合が64.8%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「利用しない」の割合が増加しています。一方、「利用したい」の割合が減少しています。



【年齢別】

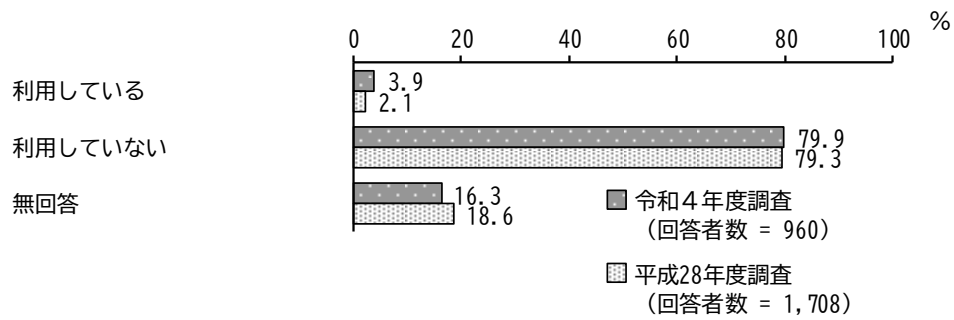
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「利用したい」の割合が、18～64歳で「利用しない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	13.6	64.8	21.6
18 歳未満	174	32.8	57.5	9.8
18～64 歳	393	11.7	74.3	14.0
65 歳以上	380	6.6	58.9	34.5

②⑧児童発達支援 現在利用しているか

「利用している」の割合が3.9%、「利用していない」の割合が79.9%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

年齢別にみると、18歳未満で「利用している」の割合が19.0%となっています。

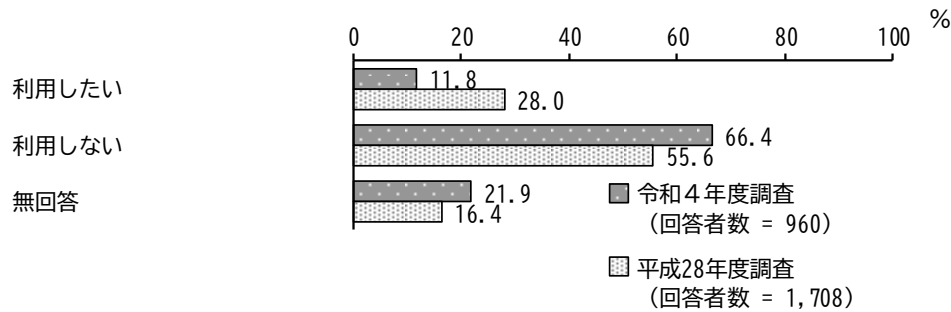
単位：％

区分	回答者数(件)	利用している	利用していない	無回答
全 体	960	3.9	79.9	16.3
18歳未満	174	19.0	74.7	6.3
18～64歳	393	0.5	90.1	9.4
65歳以上	380	0.5	72.1	27.4

今後利用したいか

「利用したい」の割合が 11.8%、「利用しない」の割合が 66.4%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「利用しない」の割合が増加しています。一方、「利用したい」の割合が減少しています。



【年齢別】

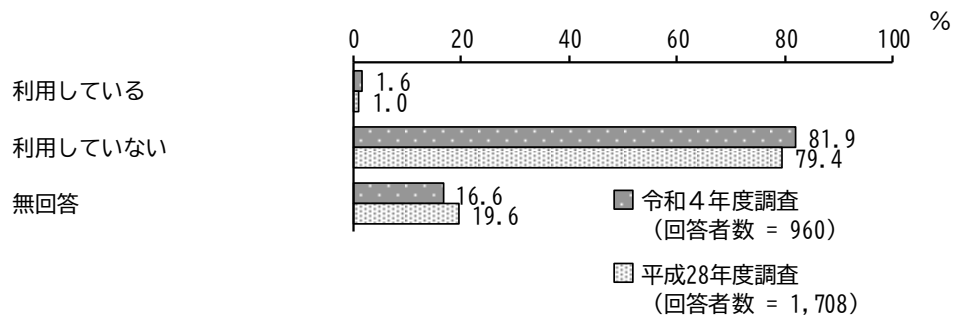
年齢別にみると、18 歳未満で「利用したい」の割合が 41.4%となっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	11.8	66.4	21.9
18 歳未満	174	41.4	51.1	7.5
18～64 歳	393	5.3	80.9	13.7
65 歳以上	380	4.2	59.2	36.6

②医療型児童発達支援 現在利用しているか

「利用している」の割合が1.6%、「利用していない」の割合が81.9%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

年齢別にみると、18歳未満で「利用している」の割合が6.9%となっています。

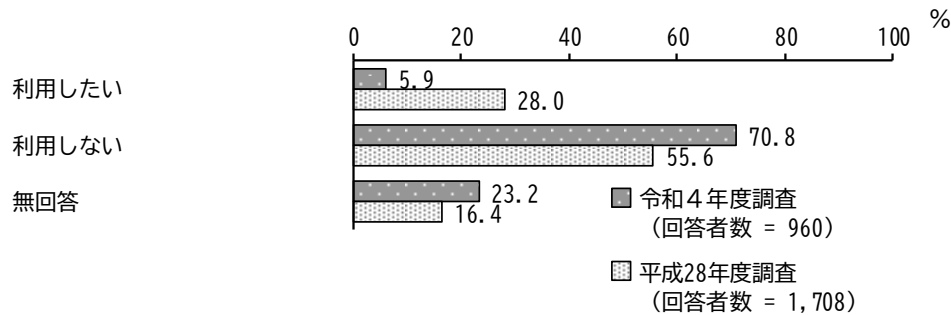
単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 してい ない	無 回答
全 体	960	1.6	81.9	16.6
18 歳未満	174	6.9	87.9	5.2
18～64 歳	393	0.3	89.8	9.9
65 歳以上	380	0.5	71.3	28.2

今後利用したいか

「利用したい」の割合が 5.9%、「利用しない」の割合が 70.8%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「利用しない」の割合が増加しています。一方、「利用したい」の割合が減少しています。



【年齢別】

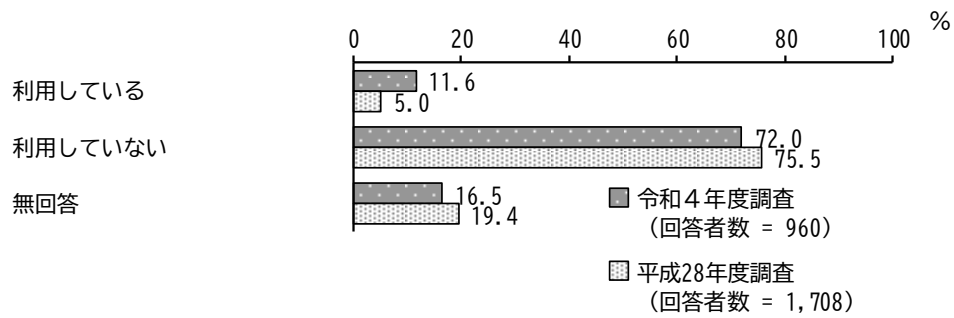
年齢別にみると、18 歳未満で「利用したい」の割合が 18.4%となっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	5.9	70.8	23.2
18 歳未満	174	18.4	74.1	7.5
18～64 歳	393	3.1	82.7	14.2
65 歳以上	380	2.1	58.4	39.5

③⑩放課後等デイサービス 現在利用しているか

「利用している」の割合が11.6%、「利用していない」の割合が72.0%となっています。
平成28年度調査と比較すると、「利用している」の割合が増加しています。



【年齢別】

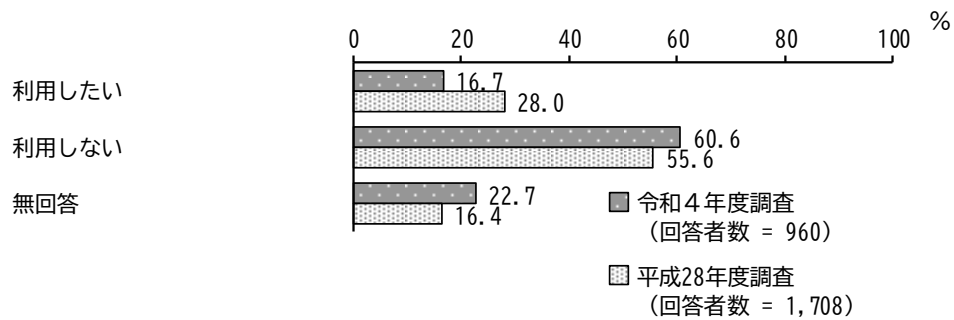
年齢別にみると、18歳未満で「利用している」の割合が59.2%となっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 してい ない	無 回答
全 体	960	11.6	72.0	16.5
18歳未満	174	59.2	37.9	2.9
18～64歳	393	1.5	88.5	9.9
65歳以上	380	0.3	70.8	28.9

今後利用したいか

「利用したい」の割合が16.7%、「利用しない」の割合が60.6%となっています。
平成28年度調査と比較すると、「利用したい」の割合が減少しています。



【年齢別】

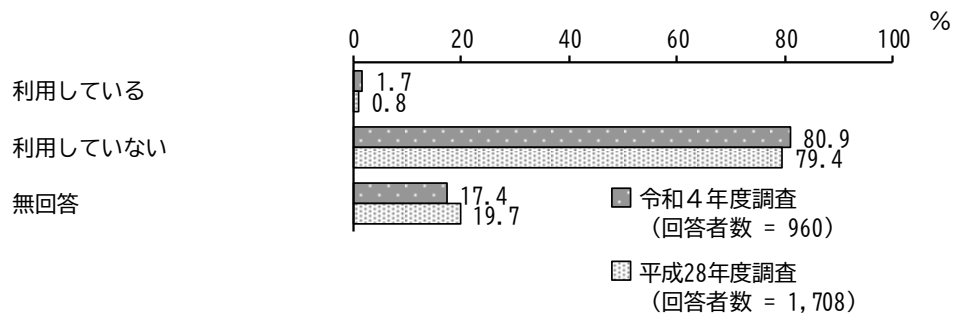
年齢別にみると、18歳未満で「利用したい」の割合が75.9%となっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	16.7	60.6	22.7
18 歳未満	174	75.9	19.5	4.6
18～64 歳	393	3.6	82.4	14.0
65 歳以上	380	2.9	57.4	39.7

③保育所等訪問支援 現在利用しているか

「利用している」の割合が1.7%、「利用していない」の割合が80.9%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

年齢別にみると、18歳未満で「利用している」の割合が8.0%となっています。

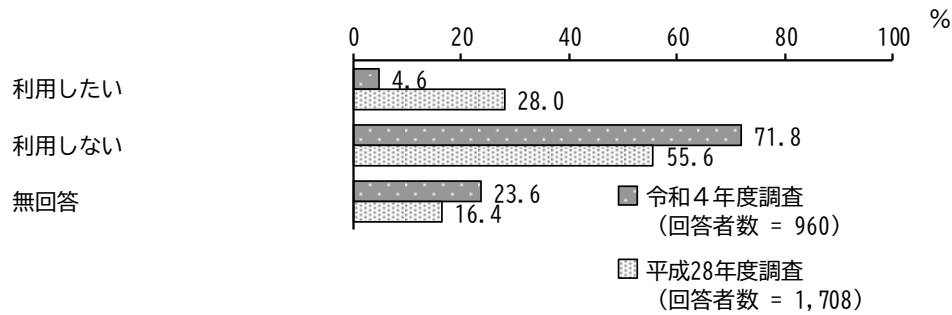
単位：％

区分	回答者数 (件)	利用 している	利用 してい ない	無 回答
全 体	960	1.7	80.9	17.4
18 歳未満	174	8.0	85.6	6.3
18～64 歳	393	0.3	89.8	9.9
65 歳以上	380	0.3	70.0	29.7

今後利用したいか

「利用したい」の割合が4.6%、「利用しない」の割合が71.8%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「利用しない」の割合が増加しています。一方、「利用したい」の割合が減少しています。



【年齢別】

年齢別にみると、18歳未満で「利用したい」の割合が13.8%となっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	4.6	71.8	23.6
18歳未満	174	13.8	78.2	8.0
18～64歳	393	2.3	83.5	14.2
65歳以上	380	2.6	57.1	40.3

⑫ 居宅訪問型児童発達支援 現在利用しているか

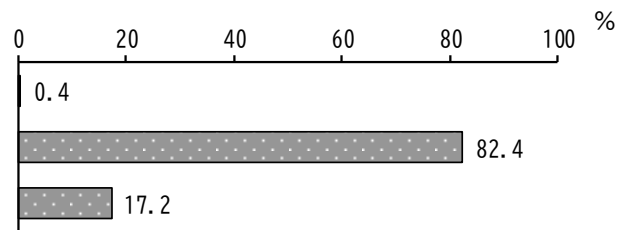
「利用している」の割合が0.4%、「利用していない」の割合が82.4%となっています。

回答者数 = 960

利用している

利用していない

無回答



【年齢別】

年齢別にみると、18歳未満で「利用している」の割合が1.1%となっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用している	利用していない	無回答
全 体	960	0.4	82.4	17.2
18歳未満	174	1.1	93.1	5.7
18～64歳	393	0.3	89.8	9.9
65歳以上	380	0.3	70.3	29.5

今後利用したいか

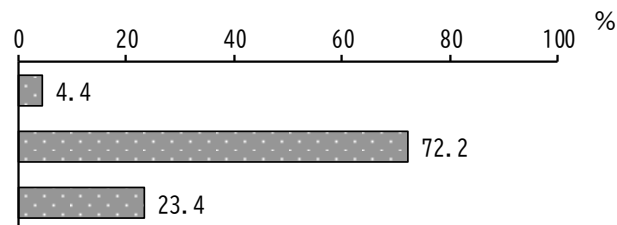
「利用したい」の割合が4.4%、「利用しない」の割合が72.2%となっています。

回答者数 = 960

利用したい

利用しない

無回答



【年齢別】

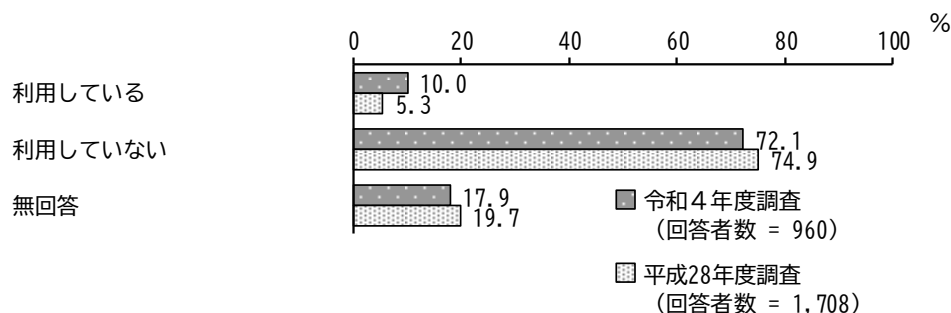
年齢別にみると、18歳未満で「利用したい」の割合が10.9%となっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	利用したい	利用しない	無回答
全 体	960	4.4	72.2	23.4
18歳未満	174	10.9	82.2	6.9
18～64歳	393	2.5	83.2	14.2
65歳以上	380	2.6	57.1	40.3

③障害児相談支援 現在利用しているか

「利用している」の割合が10.0%、「利用していない」の割合が72.1%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

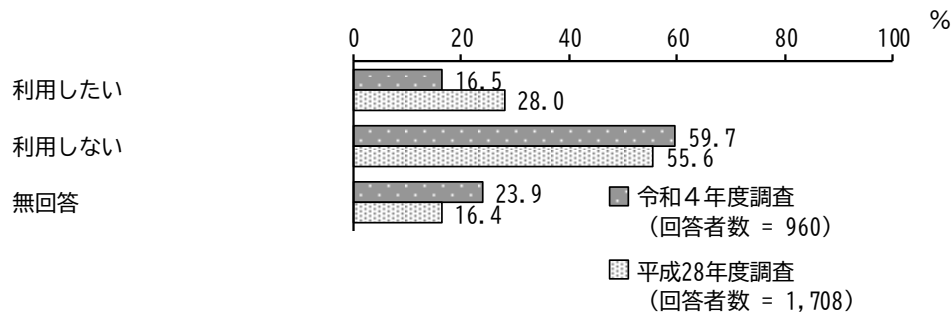
年齢別にみると、18歳未満で「利用している」の割合が46.0%となっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	利用している	利用していない	無回答
全 体	960	10.0	72.1	17.9
18歳未満	174	46.0	47.1	6.9
18～64歳	393	3.3	86.0	10.7
65歳以上	380	0.3	70.0	29.7

今後利用したいか

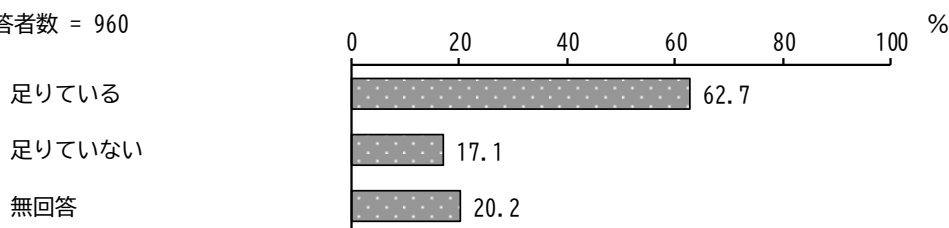
「利用したい」の割合が16.5%、「利用しない」の割合が59.7%となっています。
平成28年度調査と比較すると、「利用したい」の割合が減少しています。



問 42 現在、あなたのサービス支給量は足りていますか。(○は1つだけ)

「足りている」の割合が 62.7%、「足りていない」の割合が 17.1%となっています。

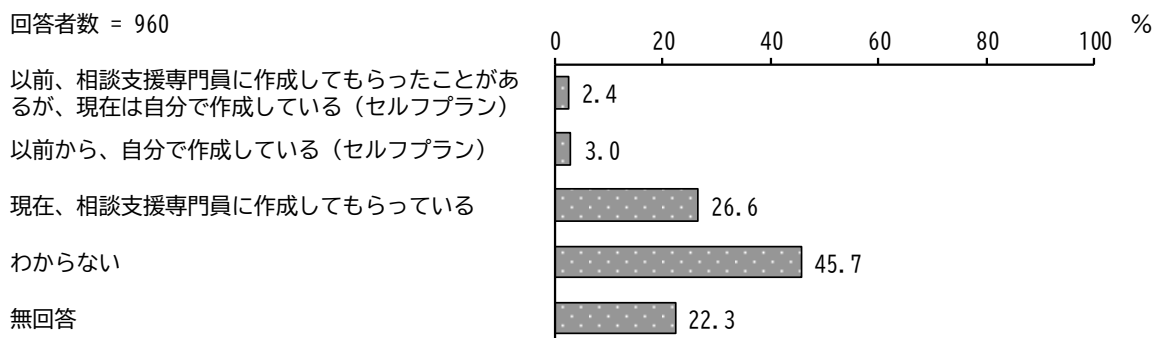
回答者数 = 960



問 43 どのようにサービス等利用計画（障害児支援利用計画）を作成していますか。(○は1つだけ)

「わからない」の割合が 45.7%と最も高く、次いで「現在、相談支援専門員に作成してもらっている」の割合が 26.6%となっています。

回答者数 = 960

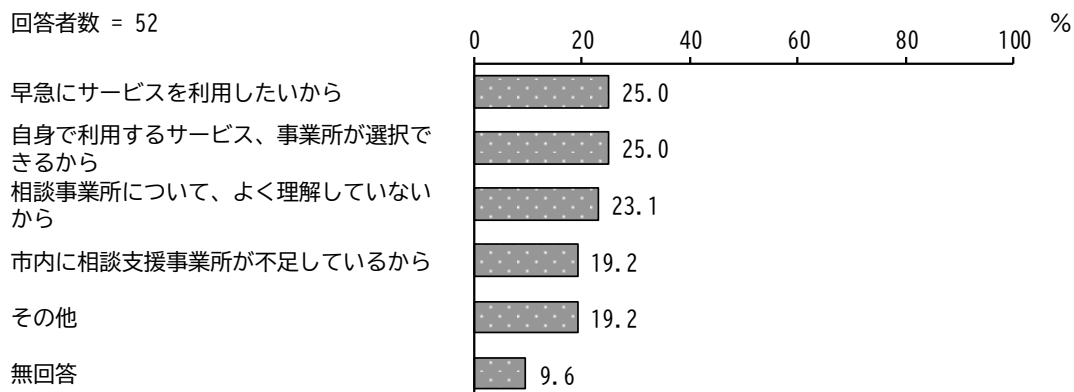


【問 43 で「以前、相談支援専門員に作成してもらったことがあるが、現在は自分で作成している（セルフプラン）」または「以前から、自分で作成している（セルフプラン）」を答えた方】

問 44 セルフプランを作成している理由についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「早急にサービスを利用したいから」、「自身で利用するサービス、事業所が選択できるから」の割合が 25.0%と最も高く、次いで「相談事業所について、よく理解していないから」の割合が 23.1%となっています。

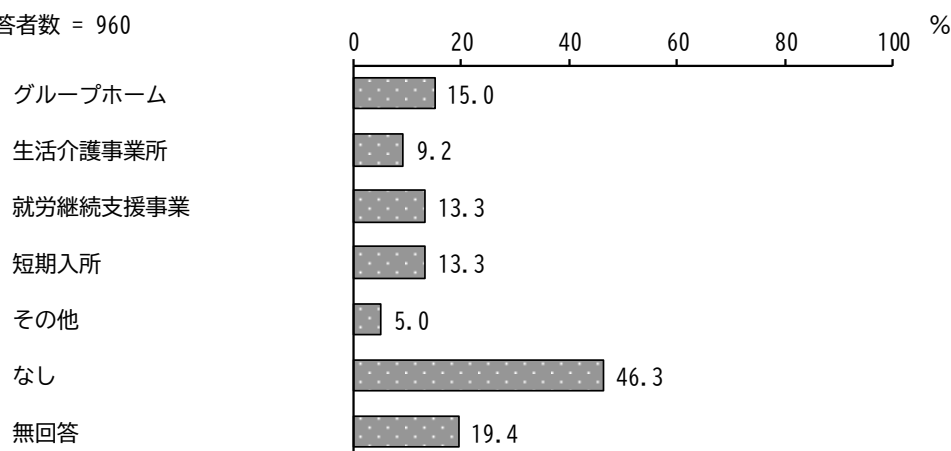
回答者数 = 52



問 45 現在、整備を希望する施設はありますか。(あてはまるものすべてに○)

「なし」の割合が 46.3%と最も高く、次いで「グループホーム」の割合が 15.0%、「就労継続支援事業」、「短期入所」の割合が 13.3%となっています。

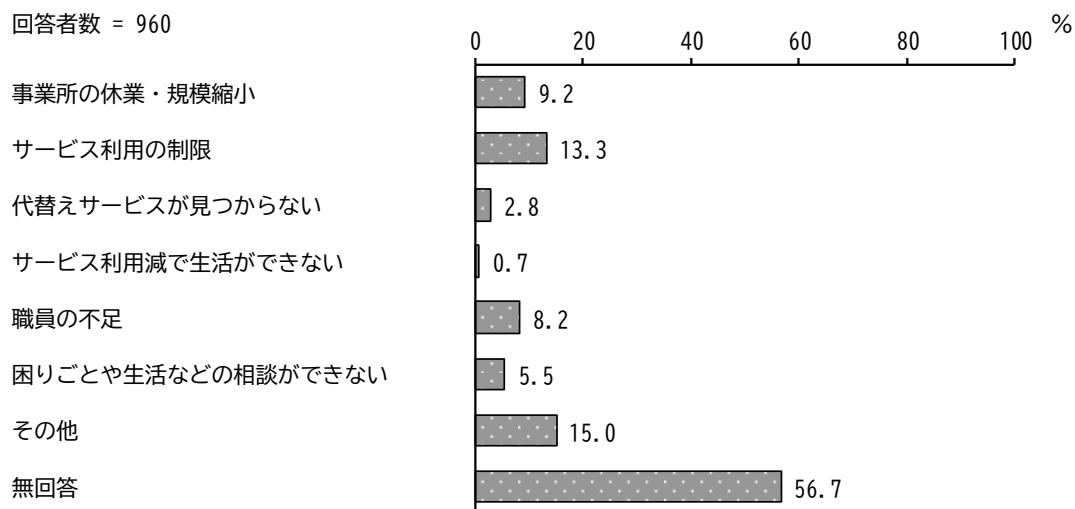
回答者数 = 960



問 46 コロナ禍でのサービス利用で困っていることについてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「サービス利用の制限」の割合が 13.3%と最も高くなっています。

回答者数 = 960

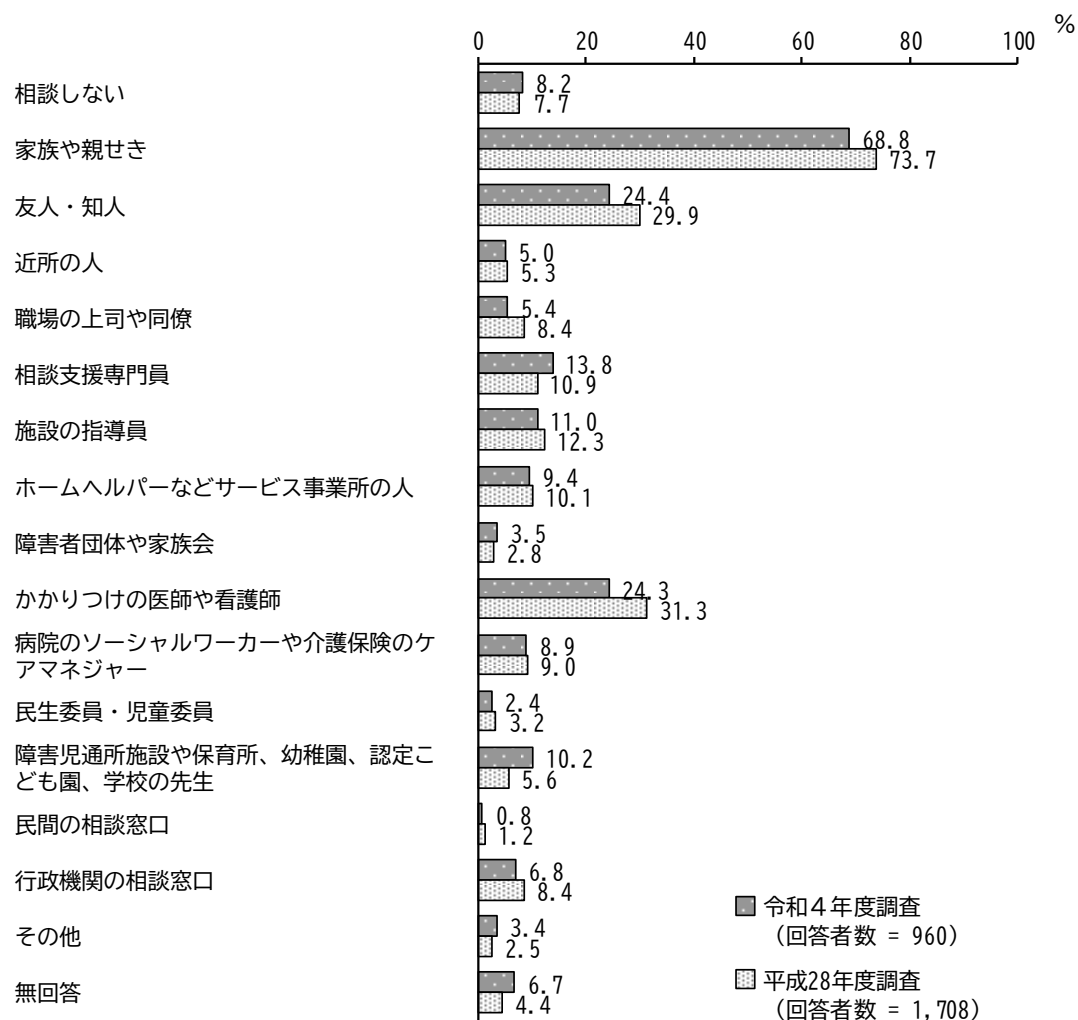


(6) 相談相手について

問 47 あなたは、普段悩みや困ったことをどなたに相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

「家族や親せき」の割合が 68.8%と最も高く、次いで「友人・知人」の割合が 24.4%、「かかりつけの医師や看護師」の割合が 24.3%となっています。

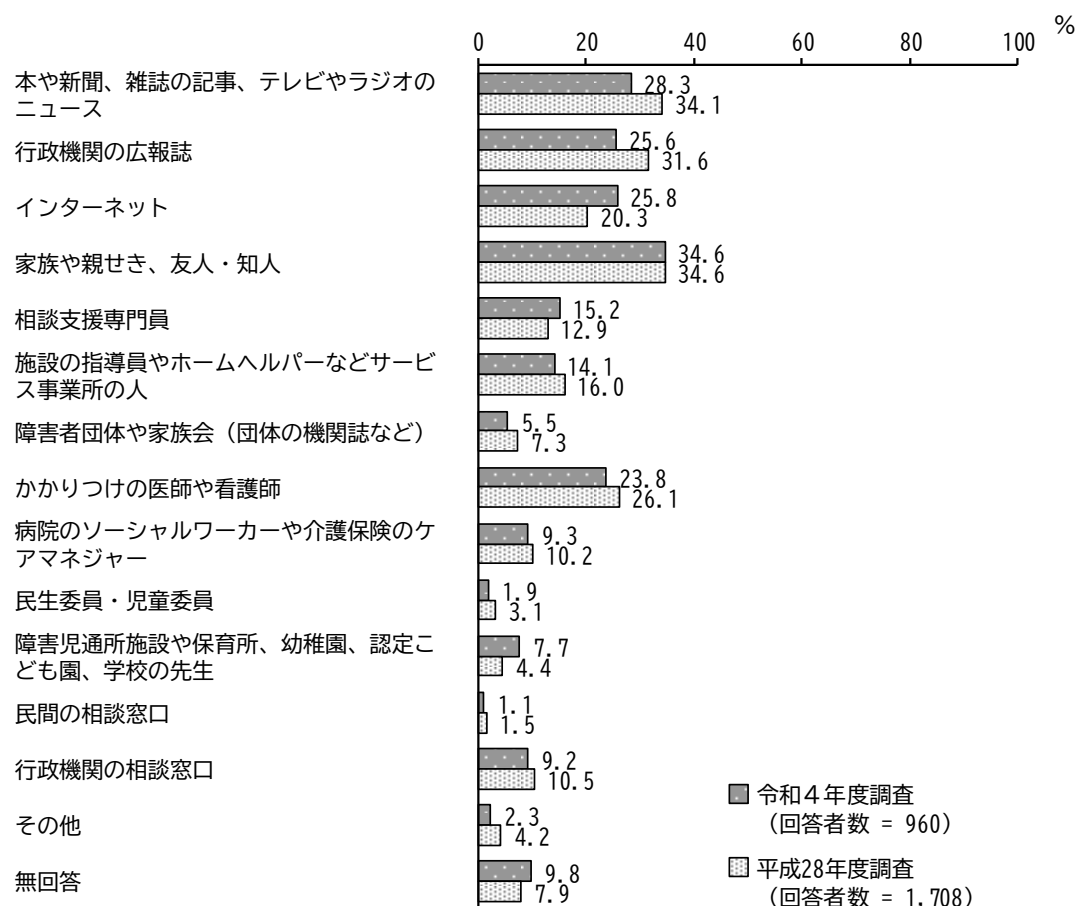
平成 28 年度調査と比較すると、「友人・知人」「かかりつけの医師や看護師」の割合が減少しています。



問 48 あなたは、障害のことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

「家族や親せき、友人・知人」の割合が 34.6%と最も高く、次いで「本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース」の割合が 28.3%、「インターネット」の割合が 25.8%となっています。

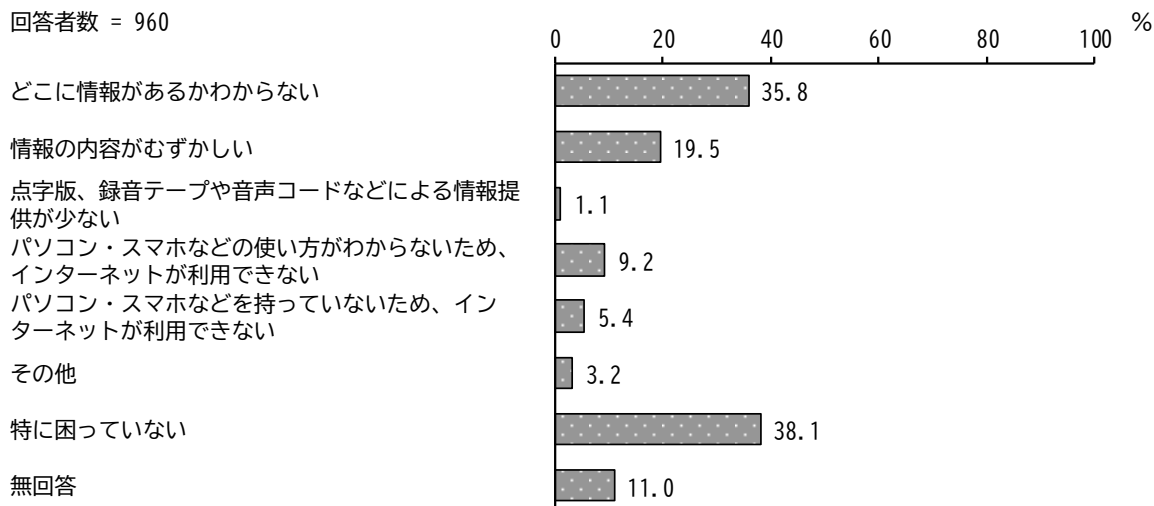
平成 28 年度調査と比較すると、「インターネット」の割合が増加しています。一方、「本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース」「行政機関の広報誌」の割合が減少しています。



問 49 福祉に関する情報の入手について困っていることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

「特に困っていない」の割合が 38.1%と最も高く、次いで「どこに情報があるかわからない」の割合が 35.8%、「情報の内容がむずかしい」の割合が 19.5%となっています。

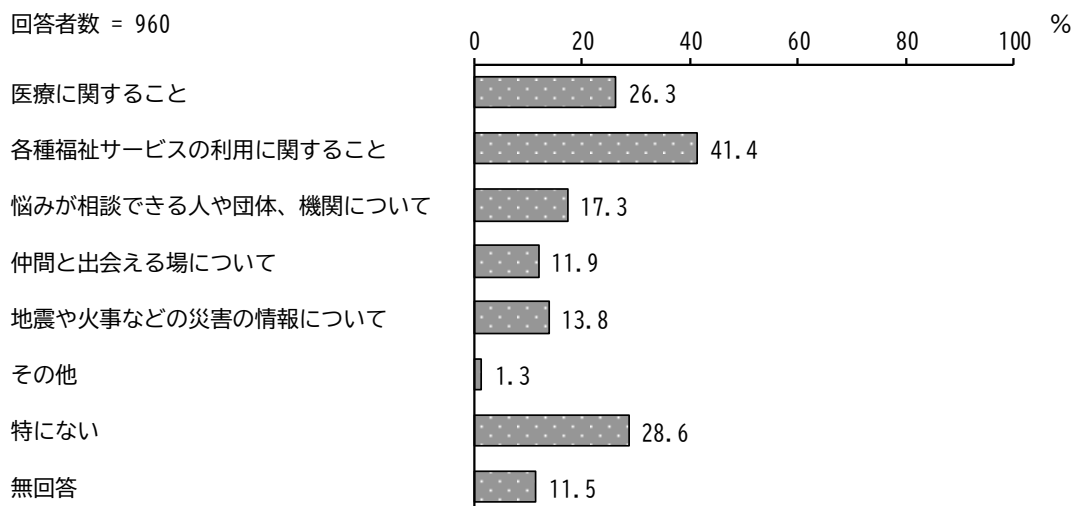
回答者数 = 960



問 50 現在、以下のもので知りたい情報はありますか。(あてはまるものすべてに○)

「各種福祉サービスの利用に関すること」の割合が 41.4%と最も高く、次いで「特にない」の割合が 28.6%、「医療に関すること」の割合が 26.3%となっています。

回答者数 = 960

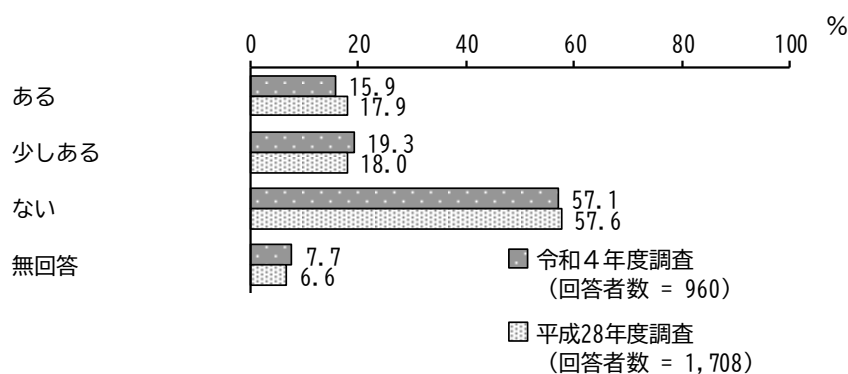


(7) 権利擁護について

問 51 あなたは、障害があることで差別を受けた、または嫌な思いをしたことがありますか。(○は1つだけ)

「ない」の割合が57.1%と最も高く、次いで「少しある」の割合が19.3%、「ある」の割合が15.9%となっています。

平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

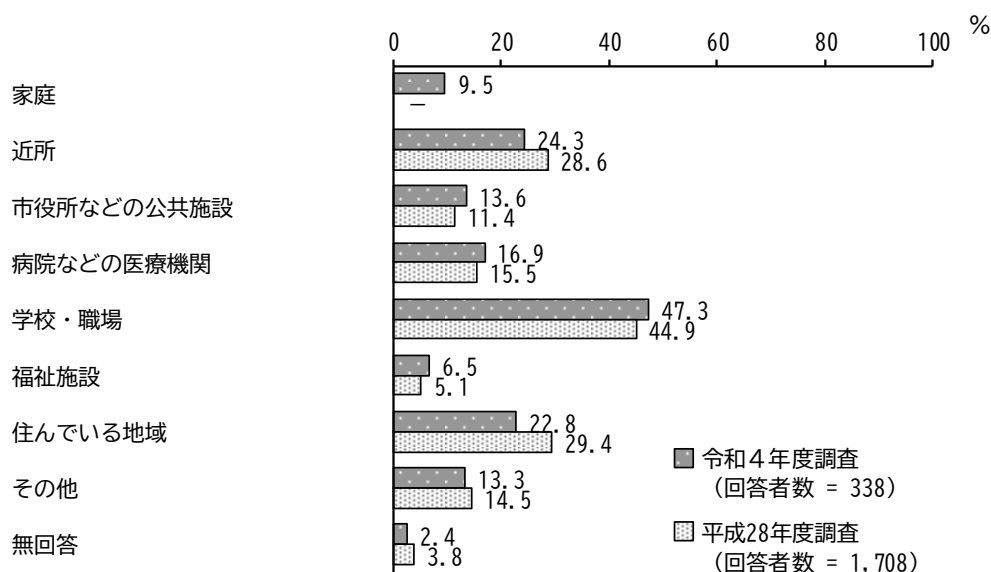


【問 51 で「ある」または「少しある」を答えた方】

問 52 どのような場所で差別を受けたり嫌な思いをしましたか。(あてはまるものすべてに○)

「学校・職場」の割合が47.3%と最も高く、次いで「近所」の割合が24.3%、「住んでいる地域」の割合が22.8%となっています。

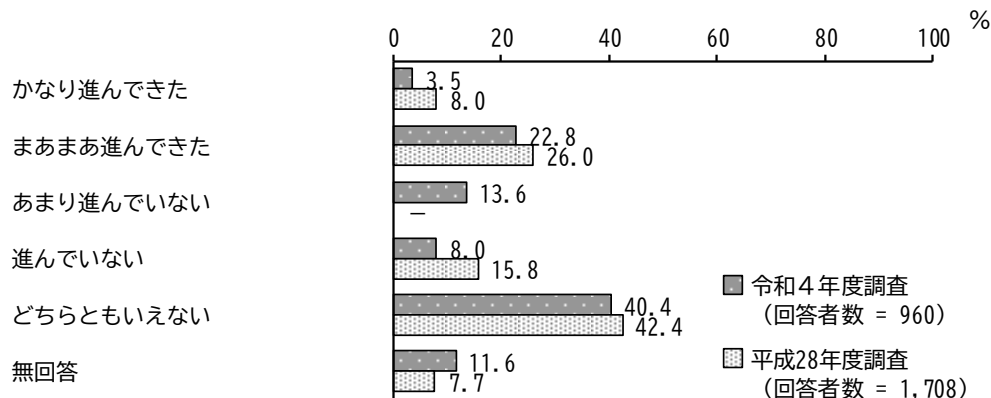
平成28年度調査と比較すると、「住んでいる地域」の割合が減少しています。



問 53 あなたは草津市民の障害者に対する理解は進んできたと思いますか。(○は1つだけ)

「どちらともいえない」の割合が40.4%と最も高く、次いで「まあまあ進んできた」の割合が22.8%、「あまり進んでいない」の割合が13.6%となっています。

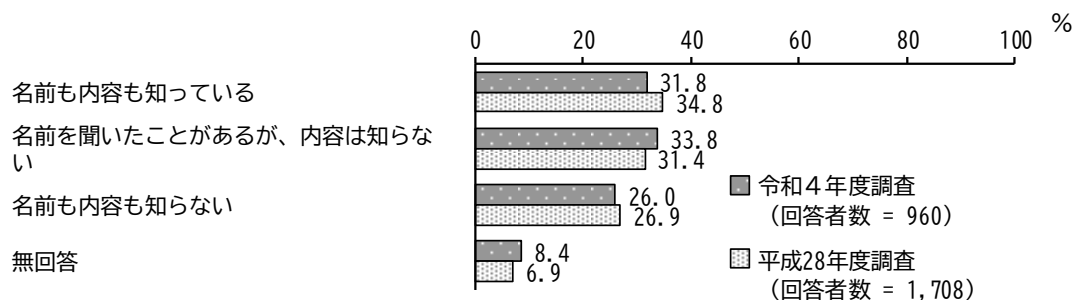
平成28年度調査と比較すると、「進んでいない」の割合が減少しています。



問 54 成年後見制度についてご存じですか。(○は1つだけ)

「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」の割合が33.8%と最も高く、次いで「名前も内容も知っている」の割合が31.8%、「名前も内容も知らない」の割合が26.0%となっています。

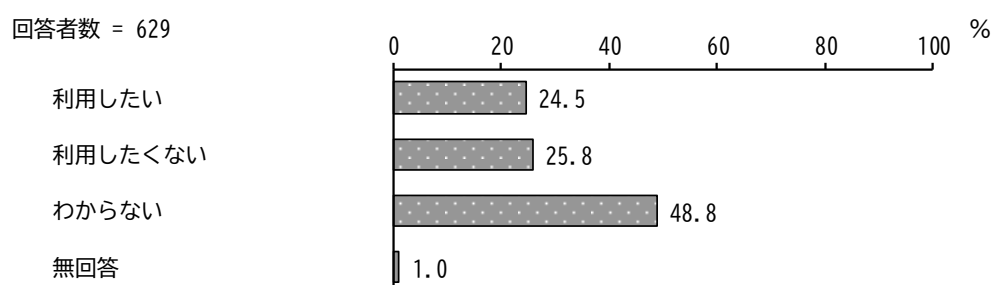
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 54 で「名前も内容も知っている」または「名前を聞いたことがあるが、内容は知らない」を答えた方】

問 55 成年後見制度を実際に利用したいと思いますか。(○は1つだけ)

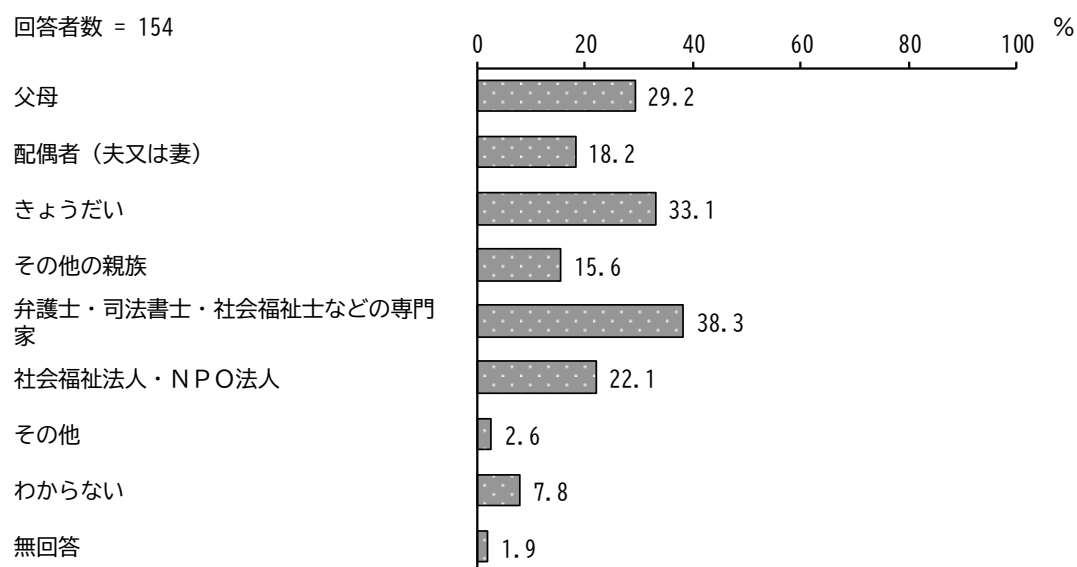
「わからない」の割合が48.8%と最も高く、次いで「利用したくない」の割合が25.8%、「利用したい」の割合が24.5%となっています。



【問 55 で「利用したい」を答えた方】

問 56 利用する場合、誰に後見人などになってもらいたと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「弁護士・司法書士・社会福祉士などの専門家」の割合が 38.3%と最も高く、次いで「きょうだい」の割合が 33.1%、「父母」の割合が 29.2%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、65 歳以上で「配偶者 (夫又は妻)」「その他の親族」の割合が、18～64 歳で「きょうだい」の割合が高くなっています。

単位：%

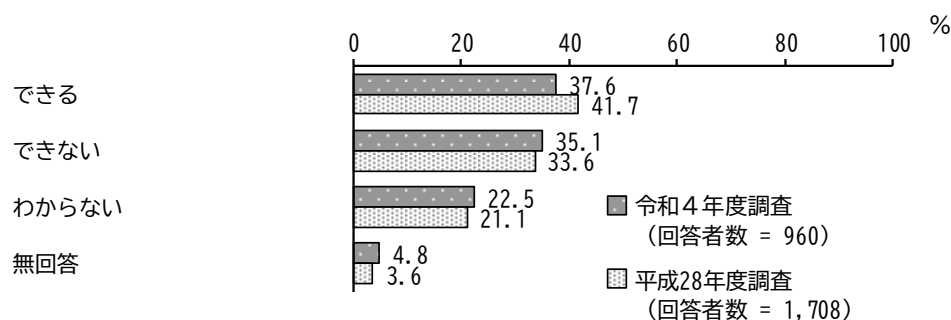
区分	回答者数 (件)	父母	配偶者 (夫又は妻)	きょうだい	その他の親族	弁護士・司法書士・社会福祉士などの専門家	社会福祉法人・NPO法人	その他	わからない	無回答
全 体	154	29.2	18.2	33.1	15.6	38.3	22.1	2.6	7.8	1.9
18 歳未満	64	37.5	7.8	32.8	7.8	40.6	26.6	1.6	10.9	3.1
18～64 歳	55	36.4	12.7	43.6	9.1	41.8	27.3	3.6	5.5	—
65 歳以上	33	—	48.5	15.2	42.4	27.3	6.1	3.0	3.0	3.0

(8) 災害時の避難等について

問 57 あなたは、火事や地震等の災害時に一人で避難できますか。(○は1つだけ)

「できる」の割合が 37.6%と最も高く、次いで「できない」の割合が 35.1%、「わからない」の割合が 22.5%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「できない」の割合が、18～64歳で「できる」「わからない」の割合が高くなっています。

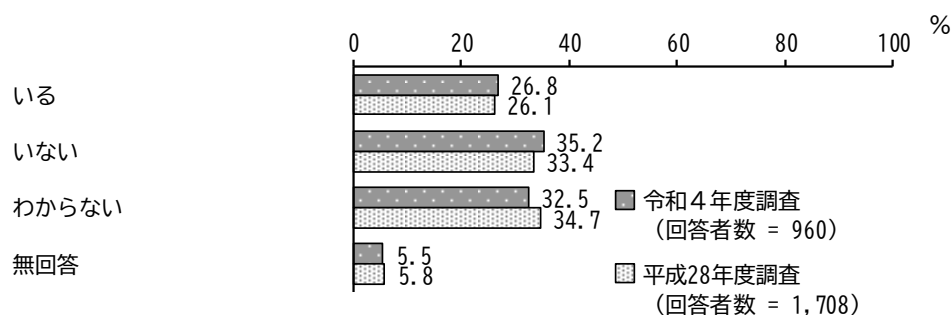
単位：％

区分	回答者数 (件)	できる	できない	わからない	無回答
全 体	960	37.6	35.1	22.5	4.8
18 歳未満	174	9.8	71.8	17.8	0.6
18～64 歳	393	48.3	19.6	28.5	3.6
65 歳以上	380	39.7	34.2	18.2	7.9

問 58 家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなただけを助けてくれる人はいますか。(○は1つだけ)

「いない」の割合が35.2%と最も高く、次いで「わからない」の割合が32.5%、「いる」の割合が26.8%となっています。

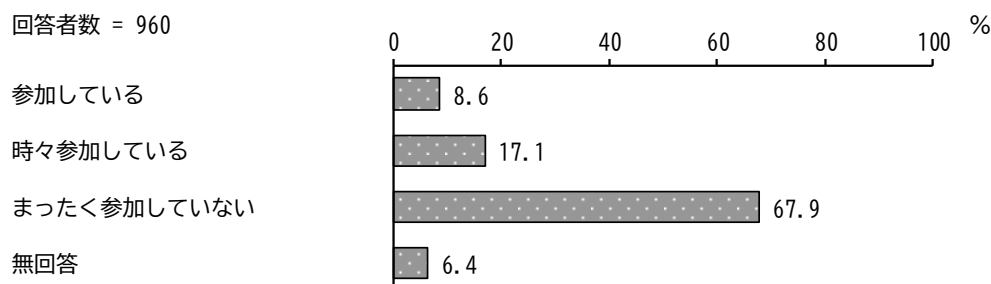
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 59 あなたは、お住まいの地域の避難訓練に参加していますか。(○は1つだけ)

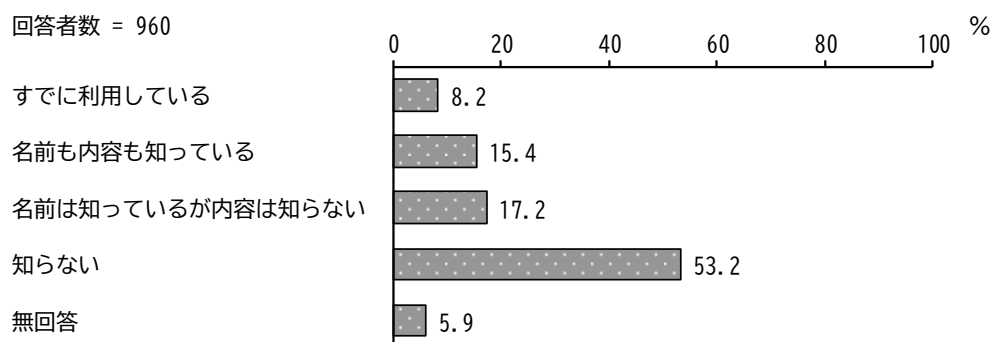
「まったく参加していない」の割合が67.9%と最も高く、次いで「時々参加している」の割合が17.1%となっています。

回答者数 = 960



問 60 あなたは、災害発生時等の緊急時に、住まいの地域の民生委員・児童委員や自治会役員等が、安否確認等を行う目的のため、障害者情報を登録する制度（災害時要援護者登録制度）を知っていますか。（○は1つだけ）

「知らない」の割合が 53.2%と最も高く、次いで「名前は知っているが内容は知らない」の割合が 17.2%、「名前も内容も知っている」の割合が 15.4%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18～64歳で「知らない」の割合が高くなっています。

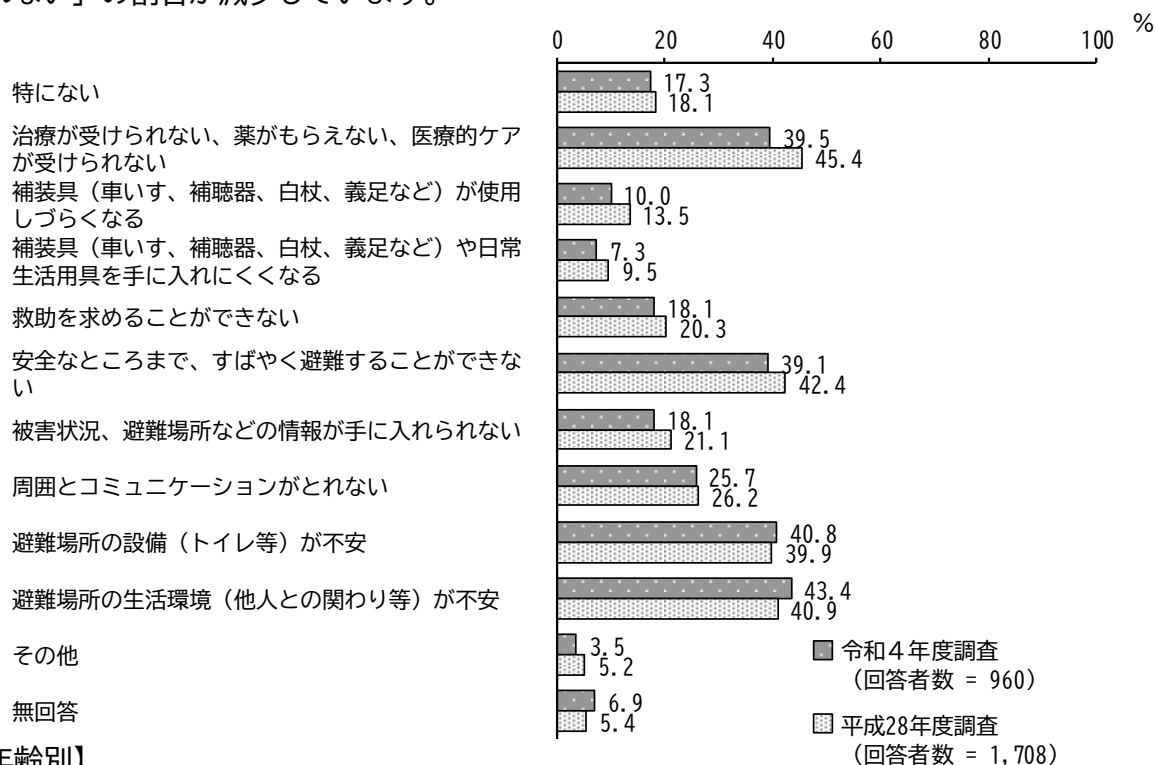
単位：%

区分	回答者数 (件)	すでに 利用してい	名前も内容も知っ ている	名前は知っている が内容は知らない	知らない	無回答
全 体	960	8.2	15.4	17.2	53.2	5.9
18 歳未満	174	13.8	12.6	16.7	56.3	0.6
18～64 歳	393	5.9	13.2	15.8	61.1	4.1
65 歳以上	380	8.2	19.5	18.2	44.2	10.0

問 61 火事や地震等の災害時、障害があることで困ること、心配なことはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

「避難場所の生活環境（他人との関わり等）が不安」の割合が 43.4%と最も高く、次いで「避難場所の設備（トイレ等）が不安」の割合が 40.8%、「治療が受けられない、薬がもらえない、医療的ケアが受けられない」の割合が 39.5%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「治療が受けられない、薬がもらえない、医療的ケアが受けられない」の割合が減少しています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18 歳未満で「周囲とコミュニケーションがとれない」「避難場所の生活環境（他人との関わり等）が不安」「救助を求めることができない」の割合が高くなっています。

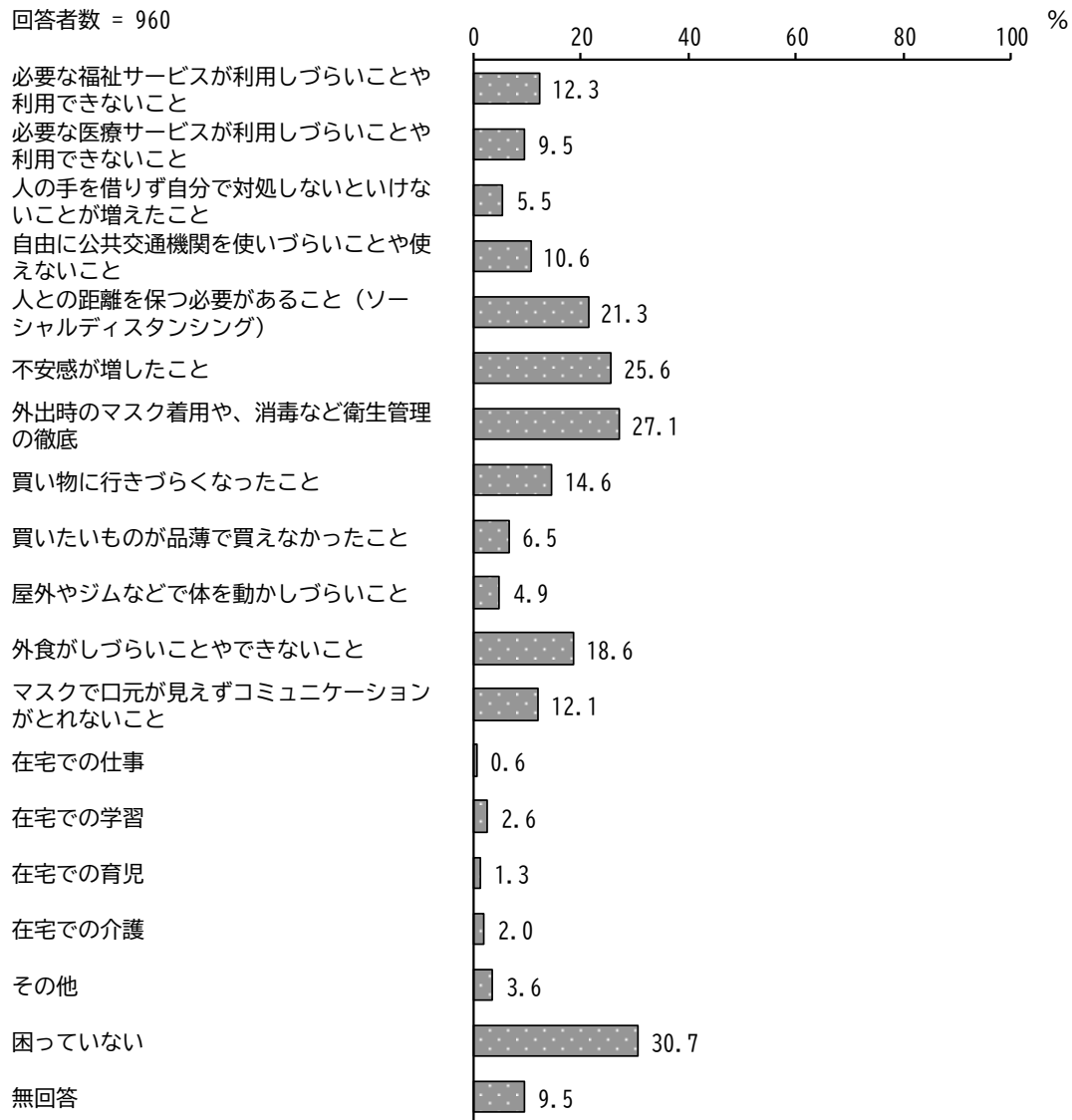
単位：％

区分	回答者数（件）	特になし	治療が受けられない、薬がもらえない、医療的ケアが受けられない	補装具（車いす、補聴器、白杖、義足など）が使用しづらくなる	補装具（車いす、補聴器、白杖、義足など）や日常生活用具を手に入れにくくなる	救助を求めることができない	安全なところまで、すばやく避難することができない	被害状況、避難場所などの情報が手に入れない	周囲とコミュニケーションがとれない	避難場所の設備（トイレ等）が不安	避難場所の生活環境（他人との関わり等）が不安	その他	無回答
全 体	960	17.3	39.5	10.0	7.3	18.1	39.1	18.1	25.7	40.8	43.4	3.5	6.9
18 歳未満	174	7.5	28.2	10.9	4.6	39.1	58.6	33.9	51.1	44.8	67.2	4.6	2.3
18～64 歳	393	19.6	45.8	6.9	3.6	14.0	26.0	17.0	26.5	38.2	42.2	4.1	4.3
65 歳以上	380	19.5	38.4	12.9	12.6	12.6	43.7	11.8	12.6	41.3	33.2	2.4	11.6

問 62 新型コロナウイルス感染症の影響により、日常生活で特に困っていることはどのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

「困っていない」の割合が 30.7%と最も高く、次いで「外出時のマスク着用や、消毒など衛生管理の徹底」の割合が 27.1%、「不安感が増したこと」の割合が 25.6%となっています。

回答者数 = 960



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「必要な福祉サービスが利用しづらいことや利用できないこと」「外出時のマスク着用や、消毒など衛生管理の徹底」「人との距離を保つ必要があること（ソーシャルディスタンシング）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	必要な福祉サービスが利用しづらいことや利用できないこと	必要な医療サービスが利用しづらいことや利用できないこと	人の手を借りず自分で対処しないといけないことが増えたこと	自由な公共交通機関を使えないことや使えないこと	人との距離を保つ必要があること（ソーシャルディスタンシング）	不安感が増したこと	外出時のマスク着用や、消毒など衛生管理の徹底	買い物に行きづらくなったこと	買いたいたいの品が品薄で買えなかったこと
全 体	960	12.3	9.5	5.5	10.6	21.3	25.6	27.1	14.6	6.5
18歳未満	174	26.4	11.5	6.9	10.3	28.2	19.5	36.8	12.6	6.3
18～64歳	393	10.2	6.9	4.8	10.9	17.8	25.2	21.6	10.9	7.4
65歳以上	380	8.2	11.6	5.8	10.5	22.4	29.5	29.2	19.7	5.5

区分	屋外やジムなどで体を動かすしづらいいこと	外食がしづらいいことやできないこと	マスクで口元が見えずコミュニケーションがとれないこと	在宅での仕事	在宅での学習	在宅での育児	在宅での介護	その他	困っていない	無回答
全 体	4.9	18.6	12.1	0.6	2.6	1.3	2.0	3.6	30.7	9.5
18歳未満	4.0	16.1	13.2	1.1	12.6	3.4	2.3	1.7	29.9	2.9
18～64歳	5.9	16.8	9.9	0.8	0.8	1.5	1.5	5.3	35.1	7.9
65歳以上	4.2	22.4	14.2	0.3	—	—	2.4	2.6	26.1	13.7

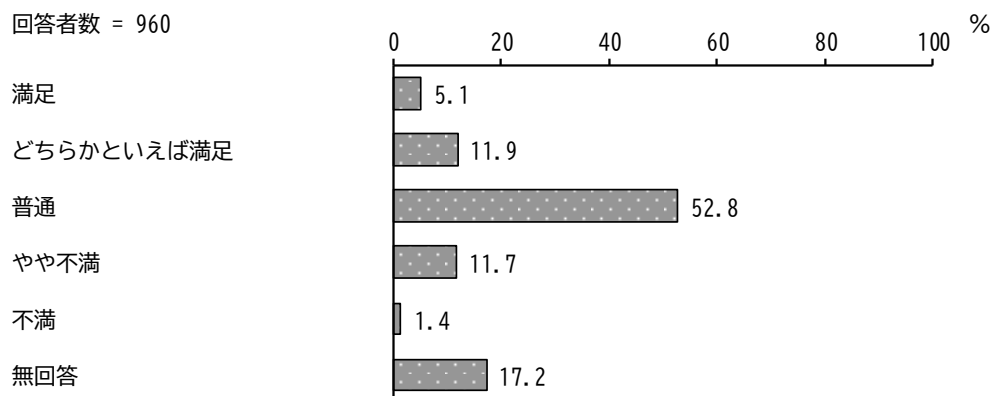
(9) 草津市の障害者施策について

問 63 第2次草津市障害者計画の施策のうち、①から⑳のそれぞれについて、「満足度」と「重要度」の両方を回答（番号に○）してください。

①障害と障害のある人への理解の促進

満足度

「普通」の割合が52.8%と最も高く、次いで「どちらかといえば満足」の割合が11.9%、「やや不満」の割合が11.7%となっています。



【年齢別】

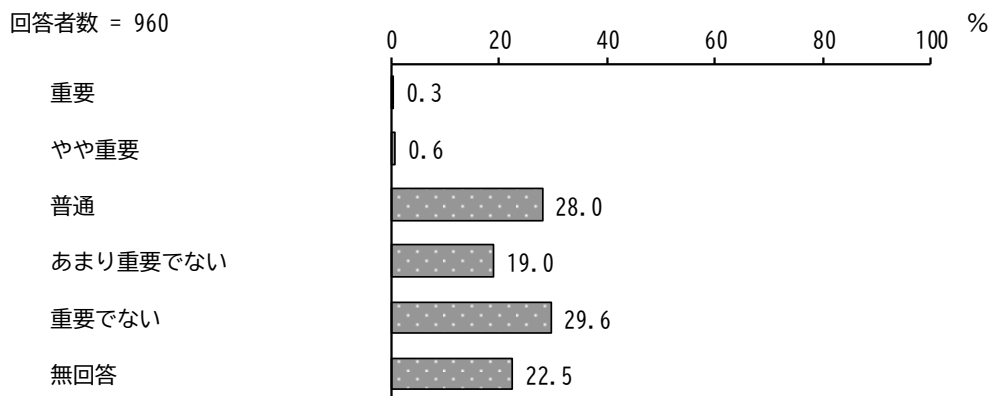
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「どちらかといえば満足」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	満足	どちらかといえば満足	普通	やや不満	不満	無回答
全 体	960	5.1	11.9	52.8	11.7	1.4	17.2
18歳未満	174	8.6	18.4	52.3	12.6	0.6	7.5
18～64歳	393	5.6	16.3	54.7	11.2	1.8	10.4
65歳以上	380	2.9	4.5	51.3	11.3	1.1	28.9

重要度

「重要でない」の割合が29.6%と最も高く、次いで「普通」の割合が28.0%、「あまり重要でない」の割合が19.0%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「重要でない」の割合が、18～64歳で「重要でない」の割合が高くなっています。

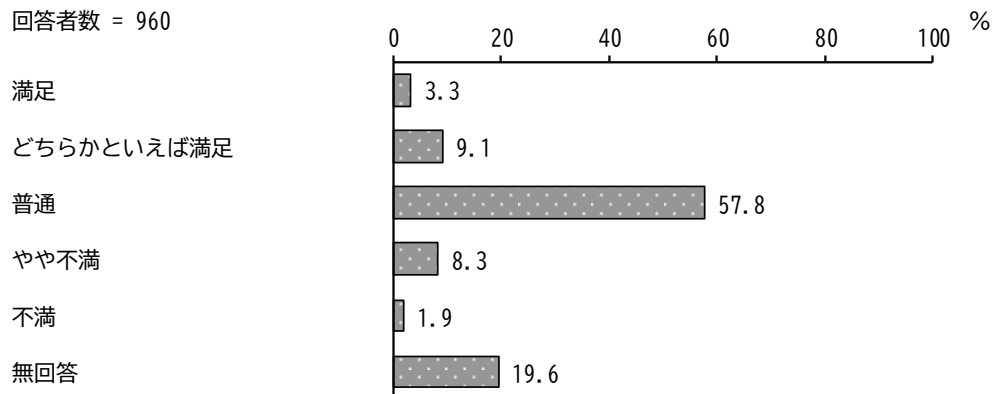
単位：%

区分	回答者数(件)	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	無回答
全 体	960	0.3	0.6	28.0	19.0	29.6	22.5
18歳未満	174	0.6	—	23.0	19.0	46.0	11.5
18～64歳	393	0.3	0.8	28.0	19.6	36.1	15.3
65歳以上	380	0.3	0.8	30.8	18.7	15.0	34.5

②権利擁護と虐待の防止

満足度

「普通」の割合が 57.8%と最も高くなっています。



【年齢別】

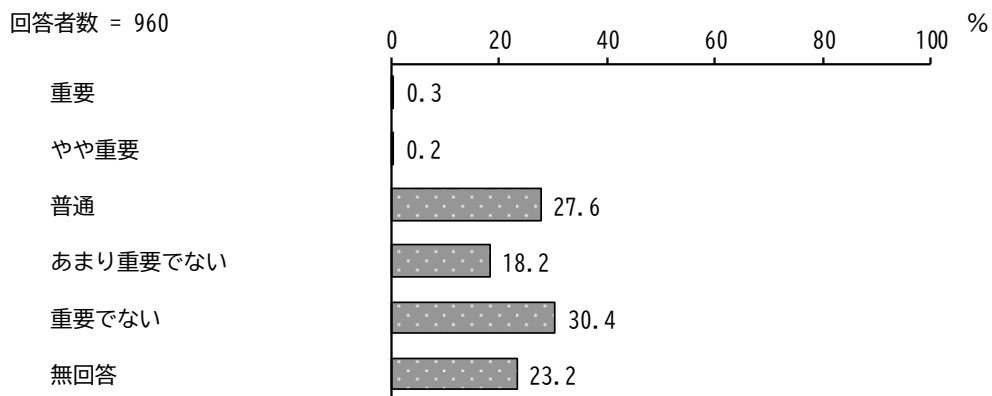
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「普通」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	満足	どちらか といえば 満足	普通	やや不 満	不満	無回 答
全 体	960	3.3	9.1	57.8	8.3	1.9	19.6
18歳未満	174	4.6	8.6	64.9	12.6	1.7	7.5
18～64歳	393	4.3	12.0	61.6	7.1	2.8	12.2
65歳以上	380	1.8	6.1	51.6	7.1	0.8	32.6

重要度

「重要でない」の割合が 30.4%と最も高く、次いで「普通」の割合が 27.6%、「あまり重要でない」の割合が 18.2%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「重要でない」の割合が、18～64歳で「重要でない」の割合が高くなっています。

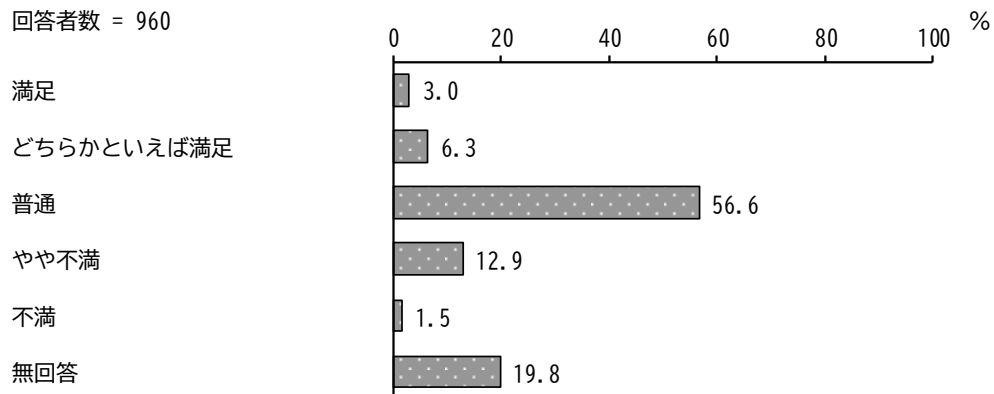
単位：%

区分	回答者数(件)	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	無回答
全 体	960	0.3	0.2	27.6	18.2	30.4	23.2
18歳未満	174	—	0.6	24.7	18.4	46.0	10.3
18～64歳	393	0.5	0.3	27.0	19.3	36.9	16.0
65歳以上	380	0.3	—	29.7	17.1	16.3	36.6

③疾病等の予防と早期発見・早期対応

満足度

「普通」の割合が 56.6%と最も高く、次いで「やや不満」の割合が 12.9%となっています。



【年齢別】

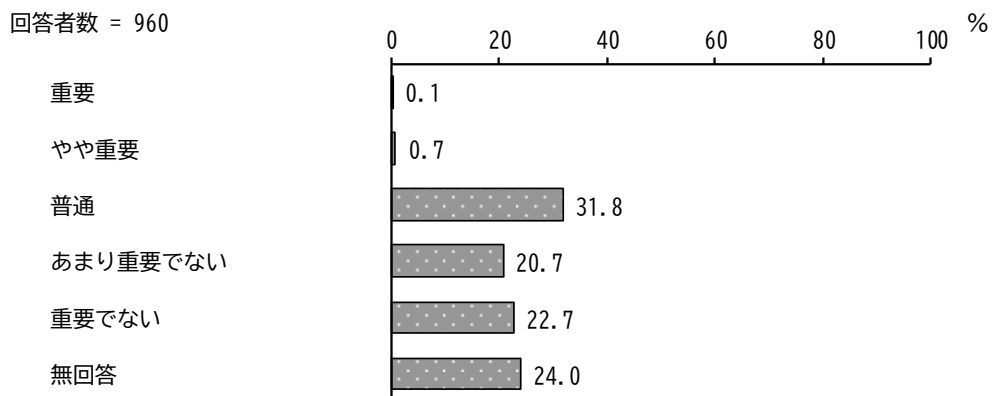
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「普通」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	満足	どちらか といえば 満足	普通	やや不 満	不満	無回 答
全 体	960	3.0	6.3	56.6	12.9	1.5	19.8
18歳未満	174	4.6	5.2	68.4	11.5	2.3	8.0
18～64歳	393	2.8	8.1	60.8	13.2	1.8	13.2
65歳以上	380	2.6	4.7	47.1	12.9	0.8	31.8

重要度

「普通」の割合が31.8%と最も高く、次いで「重要でない」の割合が22.7%、「あまり重要でない」の割合が20.7%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「重要でない」の割合が高くなっています。

単位：%

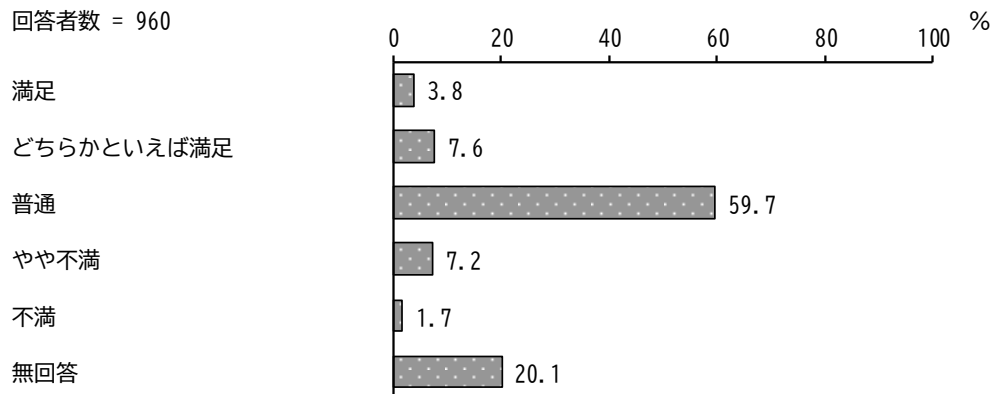
区分	回答者数(件)	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	無回答
全 体	960	0.1	0.7	31.8	20.7	22.7	24.0
18歳未満	174	—	0.6	33.3	21.8	33.3	10.9
18～64歳	393	—	1.3	32.3	22.1	26.7	17.6
65歳以上	380	0.3	0.3	31.1	18.9	13.4	36.1

④精神保健福祉対策の強化

満足度

「普通」の割合が 59.7%と最も高くなっています。

回答者数 = 960



【年齢別】

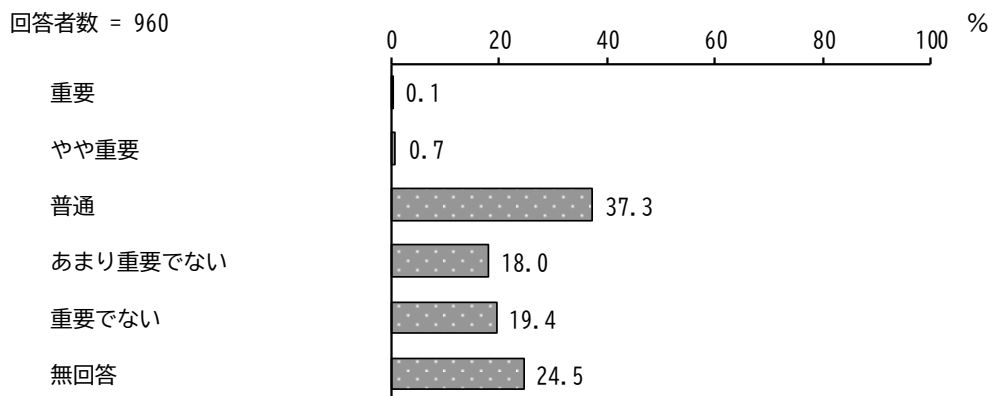
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「普通」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	満足	どちらかといえば満足	普通	やや不満	不満	無回答
全 体	960	3.8	7.6	59.7	7.2	1.7	20.1
18歳未満	174	4.6	8.0	72.4	6.3	1.1	7.5
18～64歳	393	5.6	10.9	60.6	7.4	3.1	12.5
65歳以上	380	1.6	3.7	53.9	6.8	0.3	33.7

重要度

「普通」の割合が 37.3%と最も高く、次いで「重要でない」の割合が 19.4%、「あまり重要でない」の割合が 18.0%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18～64 歳で「重要でない」の割合が、18 歳未満で「重要でない」の割合が高くなっています。

単位：%

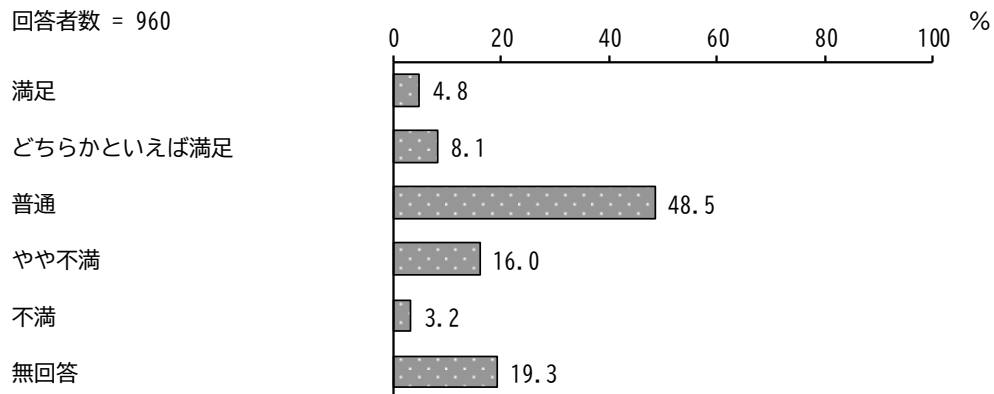
区分	回答者数 (件)	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	無回答
全 体	960	0.1	0.7	37.3	18.0	19.4	24.5
18 歳未満	174	—	1.1	41.4	21.3	25.3	10.9
18～64 歳	393	—	0.8	35.9	19.1	27.5	16.8
65 歳以上	380	0.3	0.5	37.6	15.5	7.9	38.2

⑤保健・医療の充実

満足度

「普通」の割合が 48.5%と最も高く、次いで「やや不満」の割合が 16.0%となっています。

回答者数 = 960



【年齢別】

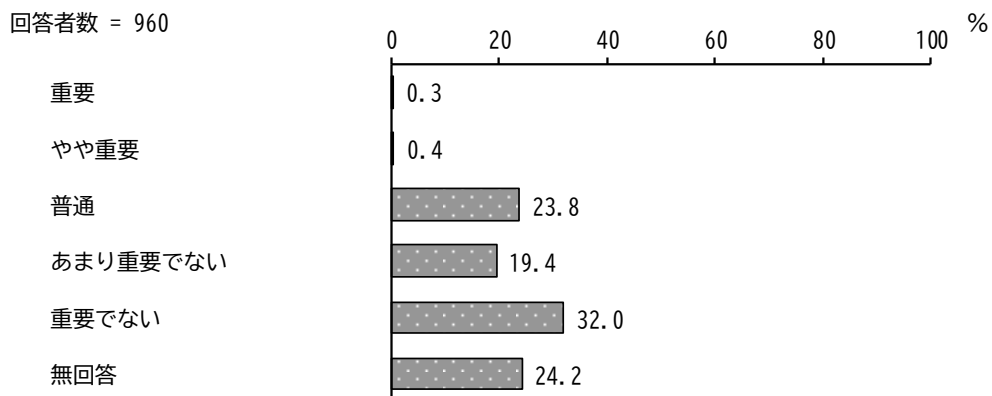
年齢別にみると、他に比べ、18～64 歳で「普通」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	満足	どちらか といえば 満足	普通	やや 不満	不満	無 回答
全 体	960	4.8	8.1	48.5	16.0	3.2	19.3
18 歳未満	174	9.2	9.2	52.3	16.1	4.6	8.6
18～64 歳	393	5.9	8.9	53.9	15.0	4.3	12.0
65 歳以上	380	1.6	6.8	41.8	16.6	1.3	31.8

重要度

「重要でない」の割合が 32.0%と最も高く、次いで「普通」の割合が 23.8%、「あまり重要でない」の割合が 19.4%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「重要でない」の割合が高くなっています。

単位：%

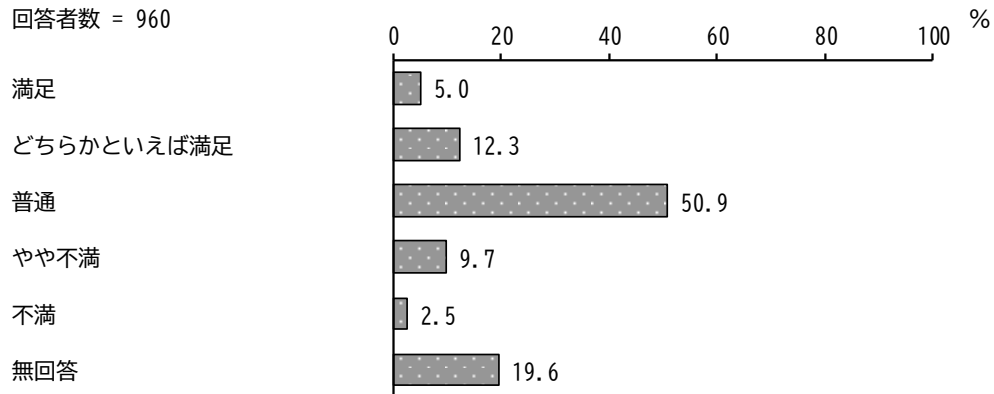
区分	回答者数(件)	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	無回答
全 体	960	0.3	0.4	23.8	19.4	32.0	24.2
18歳未満	174	—	—	20.1	17.8	50.0	12.1
18～64歳	393	0.5	0.5	26.2	20.4	35.6	16.8
65歳以上	380	0.3	0.5	23.2	19.2	20.0	36.8

⑥相談体制の強化

満足度

「普通」の割合が 50.9%と最も高く、次いで「どちらかといえば満足」の割合が 12.3%となっています。

回答者数 = 960



【年齢別】

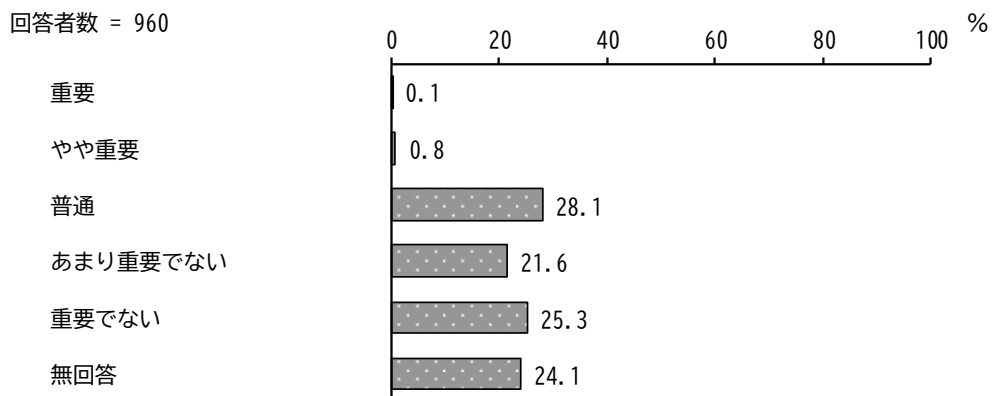
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「どちらかといえば満足」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	満足	どちらかといえば満足	普通	やや不満	不満	無回答
全 体	960	5.0	12.3	50.9	9.7	2.5	19.6
18歳未満	174	8.0	20.7	49.4	10.9	3.4	7.5
18～64歳	393	5.3	14.8	52.9	10.7	3.8	12.5
65歳以上	380	3.2	6.1	50.0	7.6	0.8	32.4

重要度

「普通」の割合が28.1%と最も高く、次いで「重要でない」の割合が25.3%、「あまり重要でない」の割合が21.6%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「重要でない」の割合が高くなっています。

単位：%

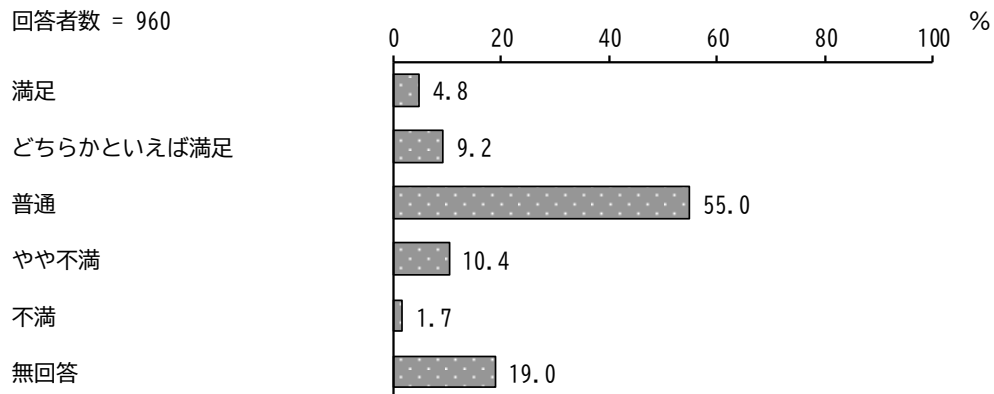
区分	回答者数(件)	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	無回答
全 体	960	0.1	0.8	28.1	21.6	25.3	24.1
18歳未満	174	—	0.6	20.1	22.4	45.4	11.5
18～64歳	393	—	1.3	30.3	24.4	27.7	16.3
65歳以上	380	0.3	0.5	29.7	18.7	13.4	37.4

⑦日常生活支援の充実

満足度

「普通」の割合が 55.0%と最も高く、次いで「やや不満」の割合が 10.4%となっています。

回答者数 = 960



【年齢別】

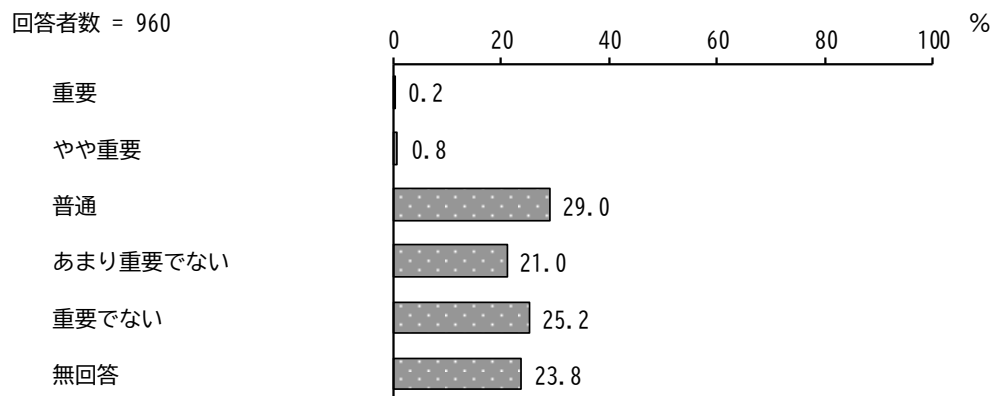
年齢別にみると、他に比べ、18～64 歳で「普通」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	満足	どちらか といえば 満足	普通	やや不 満	不満	無回 答
全 体	960	4.8	9.2	55.0	10.4	1.7	19.0
18 歳未満	174	9.2	13.2	57.5	10.9	1.7	7.5
18～64 歳	393	4.6	10.7	60.6	9.4	2.8	12.0
65 歳以上	380	3.2	5.3	48.7	10.8	0.5	31.6

重要度

「普通」の割合が29.0%と最も高く、次いで「重要でない」の割合が25.2%、「あまり重要でない」の割合が21.0%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「重要でない」の割合が高くなっています。

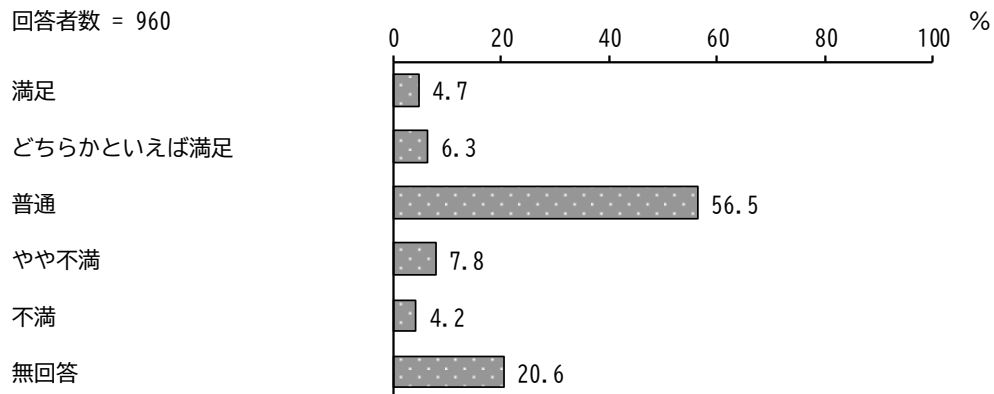
単位：%

区分	回答者数(件)	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	無回答
全 体	960	0.2	0.8	29.0	21.0	25.2	23.8
18歳未満	174	—	—	22.4	23.0	44.3	10.3
18～64歳	393	0.3	1.3	32.1	22.1	28.0	16.3
65歳以上	380	0.3	0.8	28.9	19.5	13.4	37.1

⑧住まいの確保

満足度

「普通」の割合が 56.5%と最も高くなっています。



【年齢別】

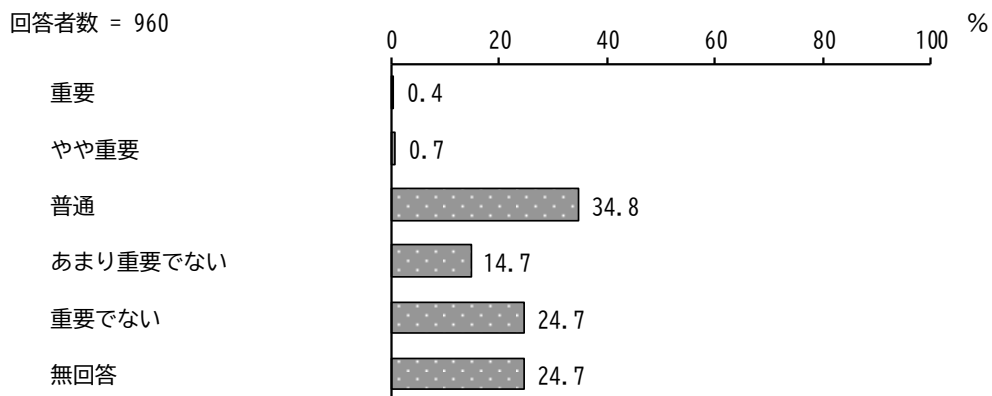
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「普通」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	満足	どちらか といえば 満足	普通	やや不 満	不満	無回 答
全 体	960	4.7	6.3	56.5	7.8	4.2	20.6
18歳未満	174	8.6	7.5	65.5	4.6	5.7	8.0
18～64歳	393	5.3	8.9	60.6	6.1	6.1	13.0
65歳以上	380	2.1	2.9	48.9	10.3	1.6	34.2

重要度

「普通」の割合が 34.8%と最も高く、次いで「重要でない」の割合が 24.7%、「あまり重要でない」の割合が 14.7%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「重要でない」の割合が、18～64歳で「重要でない」の割合が高くなっています。

単位：%

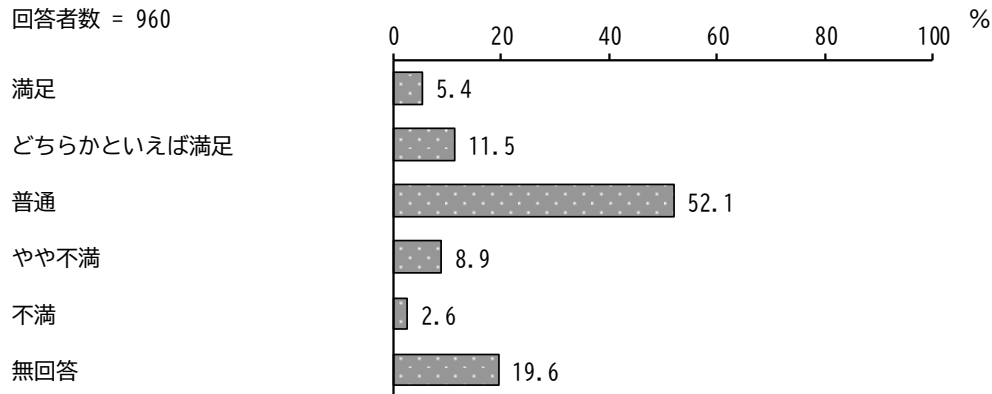
区分	回答者数(件)	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	無回答
全 体	960	0.4	0.7	34.8	14.7	24.7	24.7
18歳未満	174	0.6	0.6	31.6	15.5	40.2	11.5
18～64歳	393	0.5	0.8	33.8	17.0	31.6	16.3
65歳以上	380	0.3	0.8	37.6	12.4	10.0	38.9

⑨家族等への支援の充実

満足度

「普通」の割合が 52.1%と最も高く、次いで「どちらかといえば満足」の割合が 11.5%となっています。

回答者数 = 960



【年齢別】

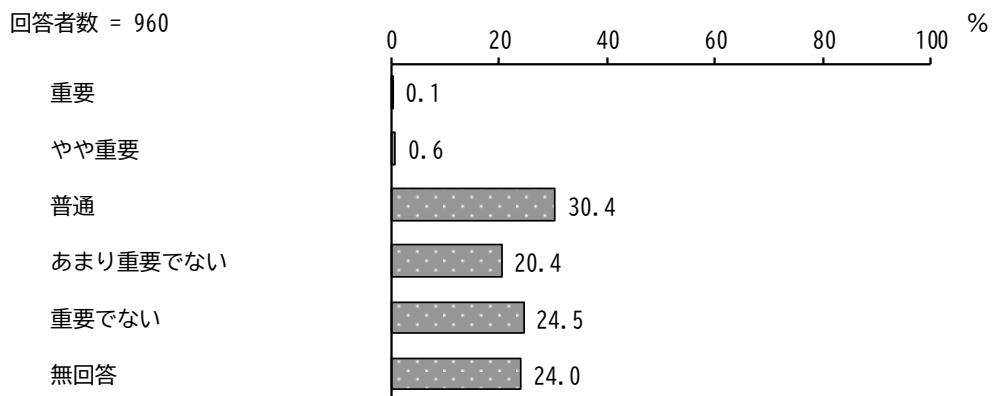
年齢別にみると、他に比べ、18 歳未満で「どちらかといえば満足」の割合が、18～64 歳で「普通」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	満足	どちらか といえば 満足	普通	やや不 満	不満	無回 答
全 体	960	5.4	11.5	52.1	8.9	2.6	19.6
18 歳未満	174	12.6	19.5	46.0	11.5	3.4	6.9
18～64 歳	393	4.1	14.5	57.5	7.6	3.6	12.7
65 歳以上	380	3.2	5.0	49.7	7.9	1.3	32.9

重要度

「普通」の割合が 30.4%と最も高く、次いで「重要でない」の割合が 24.5%、「あまり重要でない」の割合が 20.4%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「重要でない」の割合が高くなっています。

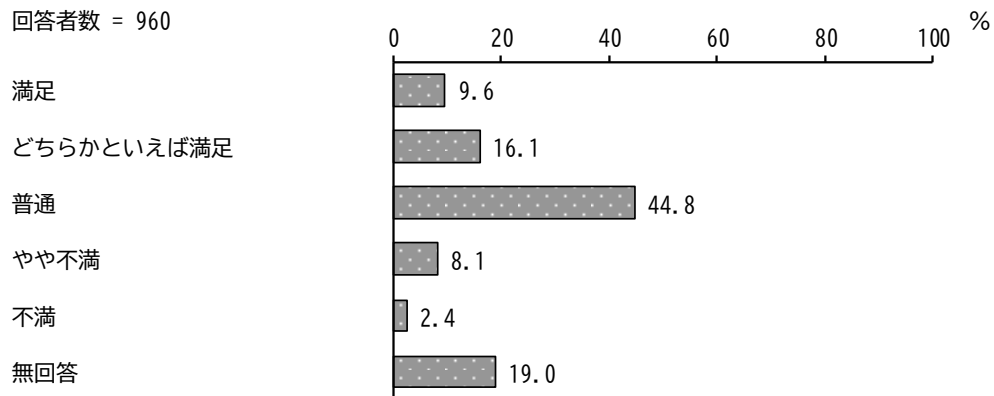
単位：%

区分	回答者数(件)	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	無回答
全 体	960	0.1	0.6	30.4	20.4	24.5	24.0
18歳未満	174	—	0.6	20.7	23.0	44.8	10.9
18～64歳	393	—	0.8	32.8	23.4	26.7	16.3
65歳以上	380	0.3	0.5	32.4	16.3	12.9	37.6

⑩経済的負担の軽減

満足度

「普通」の割合が44.8%と最も高く、次いで「どちらかといえば満足」の割合が16.1%となっています。



【年齢別】

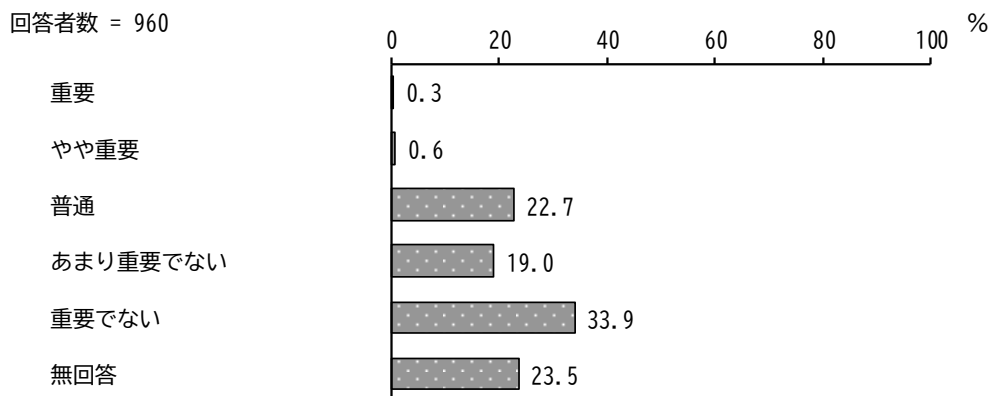
年齢別にみると、大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (件)	満足	どちらか といえば 満足	普通	やや不 満	不満	無回 答
全 体	960	9.6	16.1	44.8	8.1	2.4	19.0
18 歳未満	174	16.1	20.1	44.3	10.3	2.3	6.9
18～64 歳	393	10.4	20.1	45.8	8.1	4.1	11.5
65 歳以上	380	5.5	10.0	44.7	6.8	0.5	32.4

重要度

「重要でない」の割合が 33.9%と最も高く、次いで「普通」の割合が 22.7%、「あまり重要でない」の割合が 19.0%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「重要でない」の割合が、18～64歳で「重要でない」の割合が高くなっています。

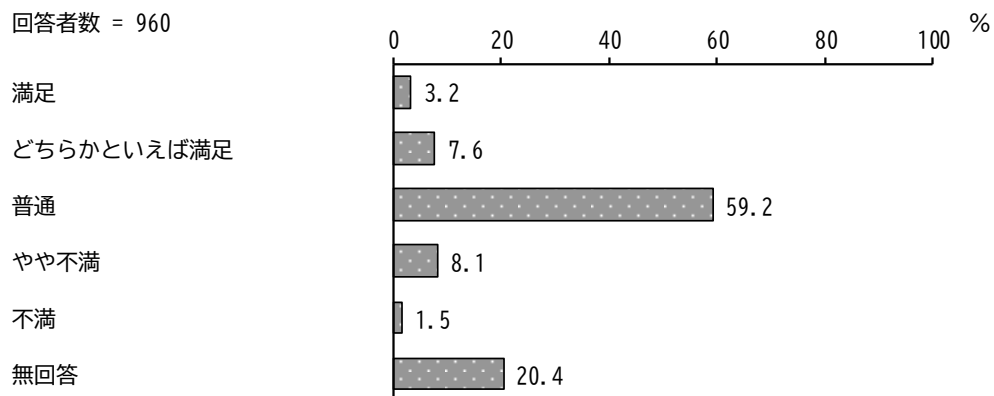
単位：%

区分	回答者数(件)	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	無回答
全 体	960	0.3	0.6	22.7	19.0	33.9	23.5
18歳未満	174	—	0.6	17.2	23.0	48.3	10.9
18～64歳	393	0.5	0.5	21.9	19.6	42.2	15.3
65歳以上	380	0.3	0.8	26.6	16.8	18.2	37.4

⑪制度の維持と適正運用

満足度

「普通」の割合が 59.2%と最も高くなっています。



【年齢別】

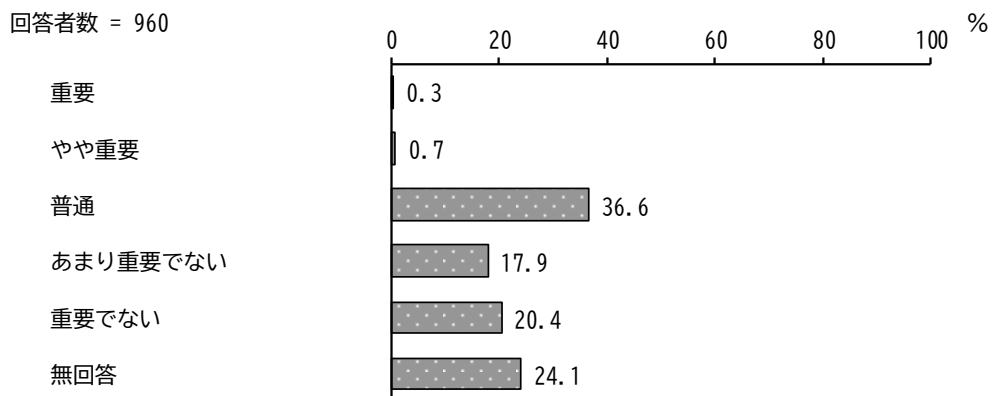
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「普通」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	満足	どちらかといえば満足	普通	やや不満	不満	無回答
全 体	960	3.2	7.6	59.2	8.1	1.5	20.4
18歳未満	174	5.2	8.6	67.2	9.8	2.3	6.9
18～64歳	393	3.8	9.9	63.4	7.9	2.5	12.5
65歳以上	380	1.8	4.7	51.1	7.4	—	35.0

重要度

「普通」の割合が 36.6%と最も高く、次いで「重要でない」の割合が 20.4%、「あまり重要でない」の割合が 17.9%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18 歳未満で「重要でない」「あまり重要でない」の割合が高くなっています。

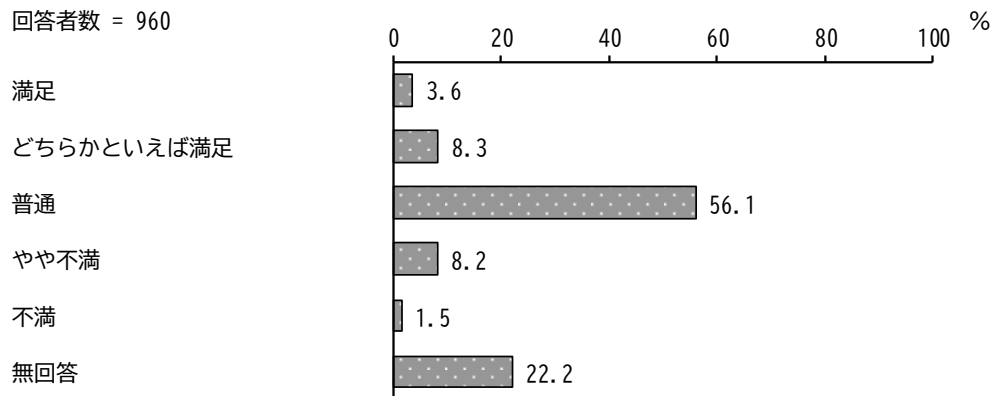
単位：%

区分	回答者数 (件)	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	無回答
全 体	960	0.3	0.7	36.6	17.9	20.4	24.1
18 歳未満	174	—	0.6	33.3	24.7	31.0	10.3
18～64 歳	393	0.5	0.8	37.9	19.6	24.9	16.3
65 歳以上	380	0.3	0.8	36.8	13.7	10.5	37.9

⑫発達支援の充実

満足度

「普通」の割合が 56.1%と最も高くなっています。



【年齢別】

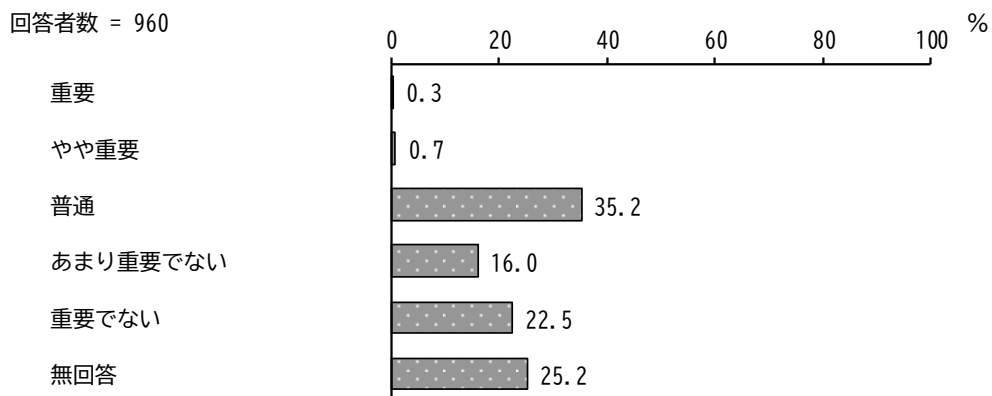
年齢別にみると、他に比べ、18～64 歳で「普通」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	満足	どちらか といえば 満足	普通	やや 不満	不満	無 回答
全 体	960	3.6	8.3	56.1	8.2	1.5	22.2
18 歳未満	174	10.3	19.5	42.0	17.8	4.0	6.3
18～64 歳	393	3.1	7.4	65.9	7.4	1.8	14.5
65 歳以上	380	1.3	3.9	53.4	3.9	—	37.4

重要度

「普通」の割合が 35.2%と最も高く、次いで「重要でない」の割合が 22.5%、「あまり重要でない」の割合が 16.0%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18 歳未満で「重要でない」「あまり重要でない」の割合が、18～64 歳で「普通」の割合が高くなっています。

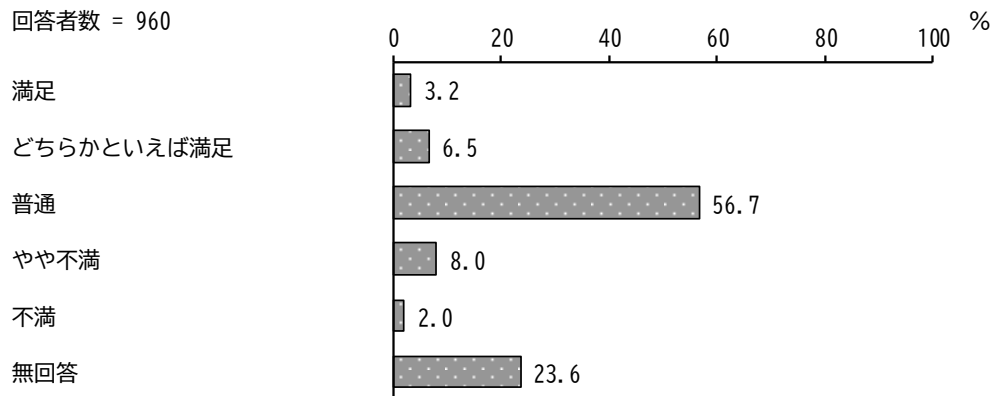
単位：%

区分	回答者数 (件)	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	無回答
全 体	960	0.3	0.7	35.2	16.0	22.5	25.2
18 歳未満	174	0.6	0.6	16.7	21.8	50.0	10.3
18～64 歳	393	—	1.0	41.2	18.1	22.4	17.3
65 歳以上	380	0.5	0.5	37.6	11.6	10.0	39.7

⑬就学前教育・保育の充実

満足度

「普通」の割合が 56.7%と最も高くなっています。



【年齢別】

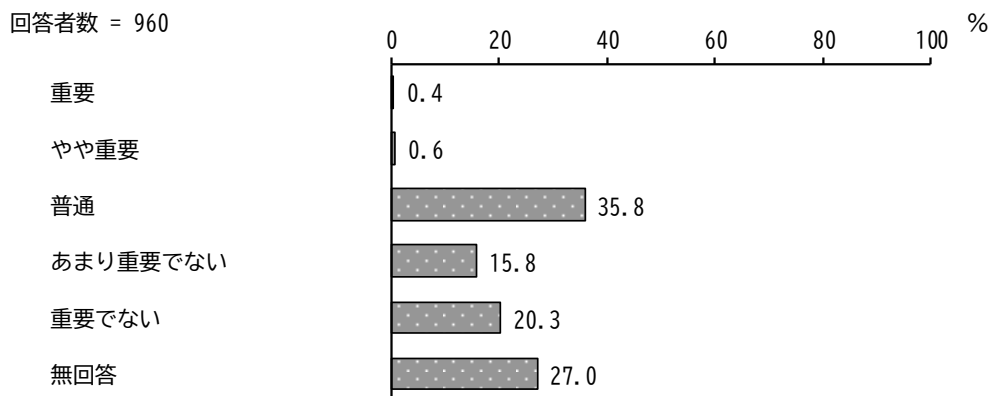
年齢別にみると、他に比べ、18～64 歳で「普通」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	満足	どちらか といえば 満足	普通	やや 不満	不満	無 回答
全 体	960	3.2	6.5	56.7	8.0	2.0	23.6
18 歳未満	174	9.8	16.7	46.6	14.4	5.2	7.5
18～64 歳	393	2.5	6.1	66.4	6.6	2.3	16.0
65 歳以上	380	1.1	2.1	51.8	5.8	0.3	38.9

重要度

「普通」の割合が 35.8%と最も高く、次いで「重要でない」の割合が 20.3%、「あまり重要でない」の割合が 15.8%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18 歳未満で「重要でない」「あまり重要でない」の割合が、18～64 歳で「普通」の割合が高くなっています。

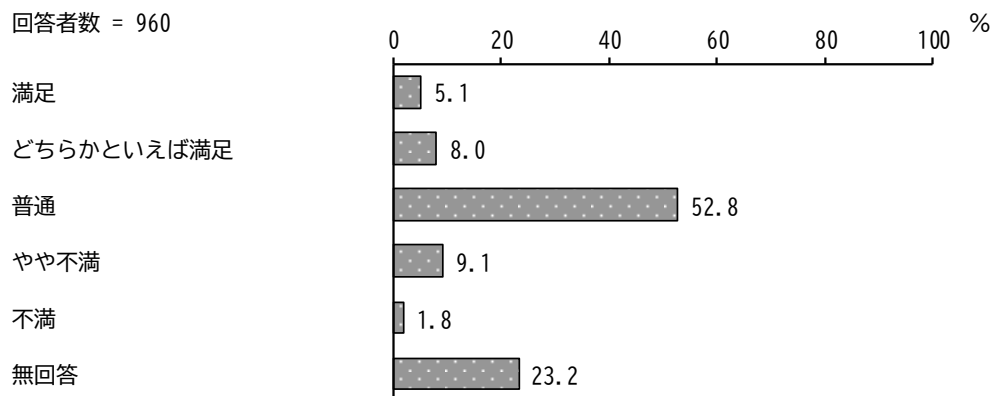
単位：%

区分	回答者数 (件)	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	無回答
全 体	960	0.4	0.6	35.8	15.8	20.3	27.0
18 歳未満	174	—	1.1	21.3	21.3	44.8	11.5
18～64 歳	393	0.5	0.8	42.0	17.8	19.6	19.3
65 歳以上	380	0.5	—	36.3	11.6	10.0	41.6

⑭学校教育の充実

満足度

「普通」の割合が 52.8%と最も高くなっています。



【年齢別】

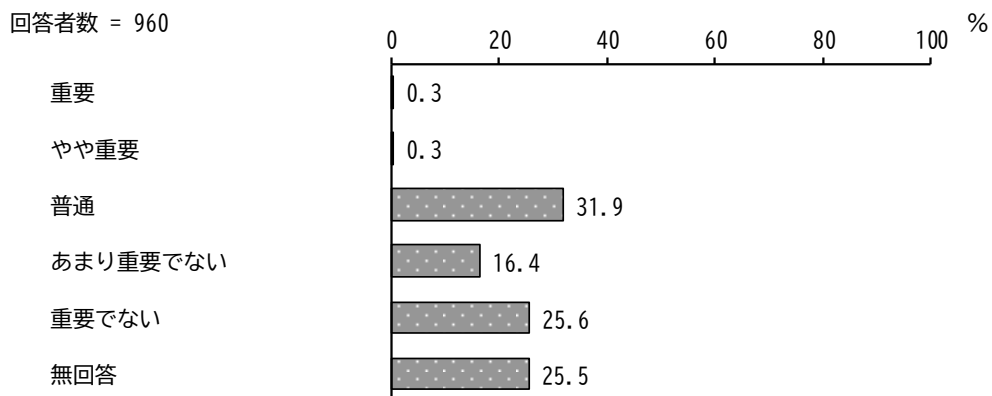
年齢別にみると、他に比べ、18～64 歳で「普通」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	満足	どちらか といえば 満足	普通	やや 不満	不満	無 回答
全 体	960	5.1	8.0	52.8	9.1	1.8	23.2
18 歳未満	174	13.8	20.1	37.4	18.4	3.4	6.9
18～64 歳	393	5.1	7.4	62.3	8.1	2.0	15.0
65 歳以上	380	1.3	2.4	51.1	5.3	0.8	39.2

重要度

「普通」の割合が31.9%と最も高く、次いで「重要でない」の割合が25.6%、「あまり重要でない」の割合が16.4%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「重要でない」の割合が、18～64歳で「普通」の割合が高くなっています。

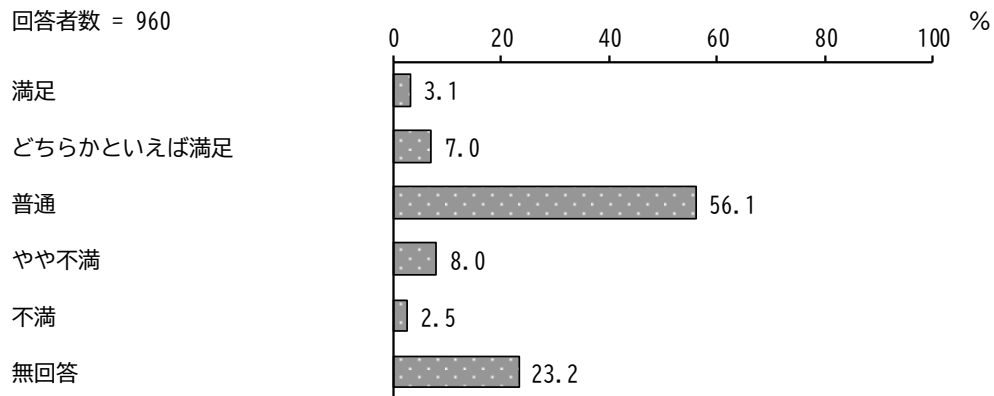
単位：%

区分	回答者数(件)	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	無回答
全 体	960	0.3	0.3	31.9	16.4	25.6	25.5
18歳未満	174	—	0.6	13.8	16.7	59.2	9.8
18～64歳	393	0.3	0.5	38.4	19.3	24.2	17.3
65歳以上	380	0.5	—	33.2	13.4	12.1	40.8

⑮放課後児童対策の充実

満足度

「普通」の割合が 56.1%と最も高くなっています。



【年齢別】

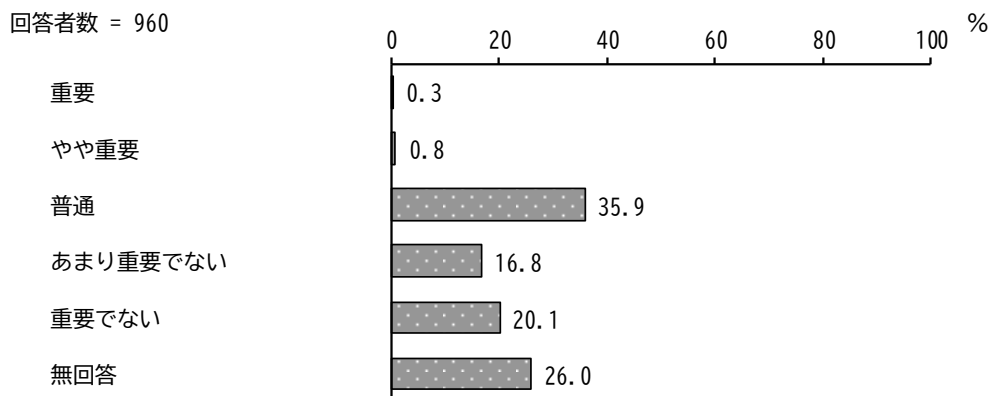
年齢別にみると、他に比べ、18～64 歳で「普通」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	満足	どちらか といえば 満足	普通	やや 不満	不満	無 回答
全 体	960	3.1	7.0	56.1	8.0	2.5	23.2
18 歳未満	174	10.3	11.5	47.1	17.2	8.0	5.7
18～64 歳	393	2.0	7.9	65.9	6.9	2.0	15.3
65 歳以上	380	1.1	3.9	50.5	4.5	0.5	39.5

重要度

「普通」の割合が 35.9%と最も高く、次いで「重要でない」の割合が 20.1%、「あまり重要でない」の割合が 16.8%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「重要でない」の割合が、18～64歳で「普通」の割合が高くなっています。

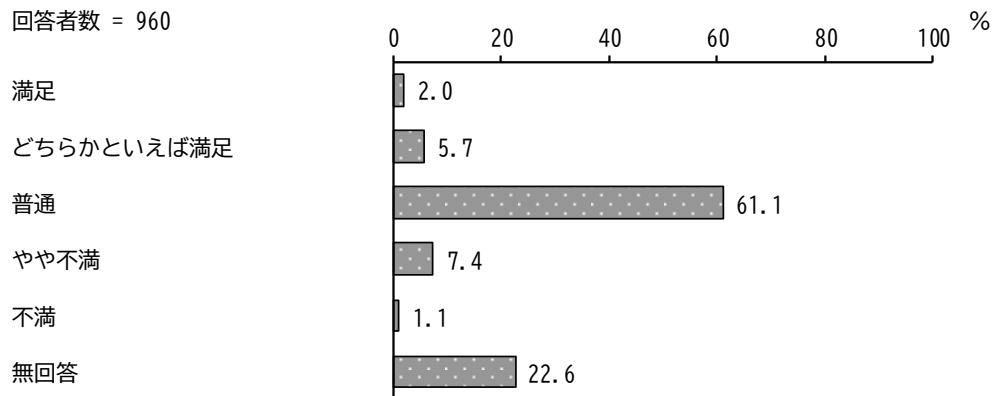
単位：%

区分	回答者数(件)	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	無回答
全 体	960	0.3	0.8	35.9	16.8	20.1	26.0
18歳未満	174	—	0.6	21.8	19.5	48.3	9.8
18～64歳	393	0.3	1.5	42.7	19.1	18.1	18.3
65歳以上	380	0.5	0.3	35.3	13.2	9.7	41.1

⑩文化・スポーツ活動等の促進

満足度

「普通」の割合が 61.1%と最も高くなっています。



【年齢別】

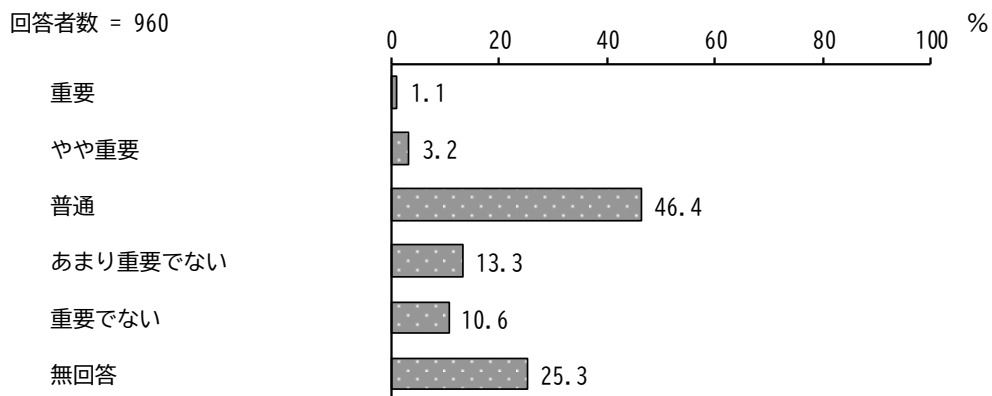
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「普通」の割合が、18～64歳で「普通」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	満足	どちらか といえば 満足	普通	やや不 満	不満	無回 答
全 体	960	2.0	5.7	61.1	7.4	1.1	22.6
18歳未満	174	2.9	10.3	74.1	4.0	1.7	6.9
18～64歳	393	2.0	5.6	66.4	8.7	1.8	15.5
65歳以上	380	1.6	3.4	50.5	7.4	—	37.1

重要度

「普通」の割合が46.4%と最も高く、次いで「あまり重要でない」の割合が13.3%、「重要でない」の割合が10.6%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18～64歳で「普通」の割合が、18歳未満で「あまり重要でない」の割合が高くなっています。

単位：%

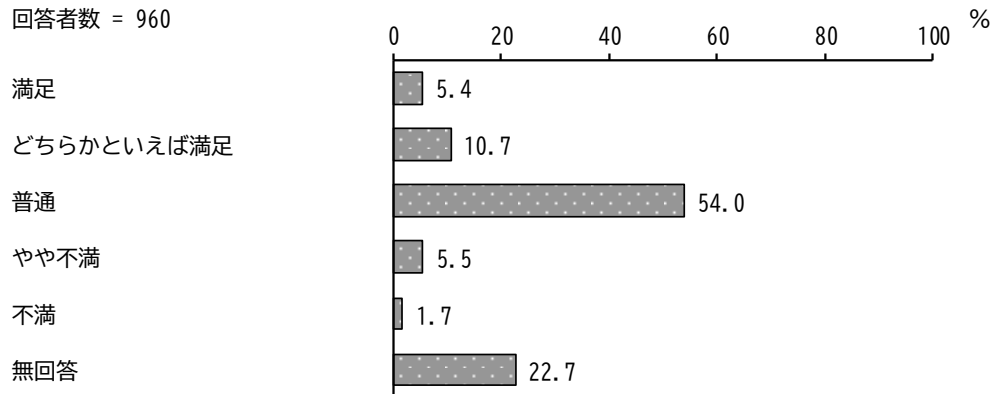
区分	回答者数(件)	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	無回答
全 体	960	1.1	3.2	46.4	13.3	10.6	25.3
18歳未満	174	2.3	5.2	46.6	20.1	15.5	10.3
18～64歳	393	1.0	4.3	53.7	10.9	12.5	17.6
65歳以上	380	0.8	1.1	39.2	12.9	6.3	39.7

⑰就労支援と雇用環境整備の促進

満足度

「普通」の割合が 54.0%と最も高く、次いで「どちらかといえば満足」の割合が 10.7%となっています。

回答者数 = 960



【年齢別】

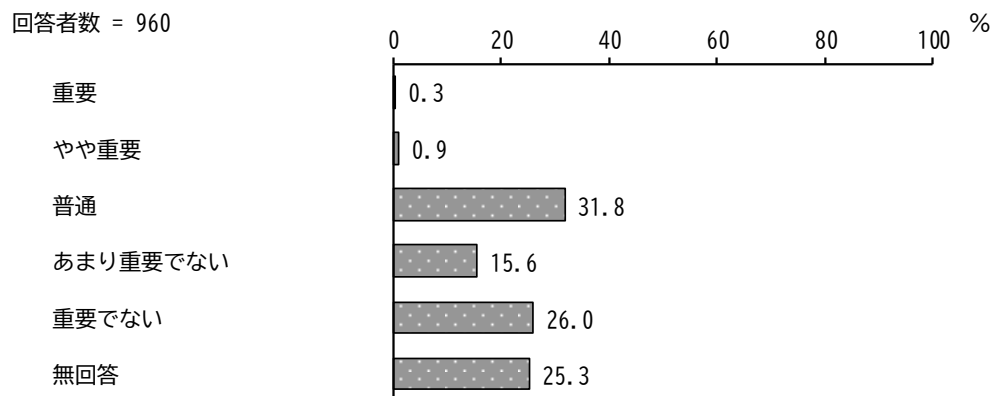
年齢別にみると、他に比べ、18 歳未満で「普通」「どちらかといえば満足」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	満足	どちらか といえば 満足	普通	やや 不満	不満	無 回答
全 体	960	5.4	10.7	54.0	5.5	1.7	22.7
18 歳未満	174	9.2	16.7	61.5	4.0	1.1	7.5
18～64 歳	393	7.6	13.2	55.2	6.6	3.3	14.0
65 歳以上	380	1.6	5.3	50.0	4.2	0.3	38.7

重要度

「普通」の割合が31.8%と最も高く、次いで「重要でない」の割合が26.0%、「あまり重要でない」の割合が15.6%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「重要でない」の割合が高くなっています。

単位：%

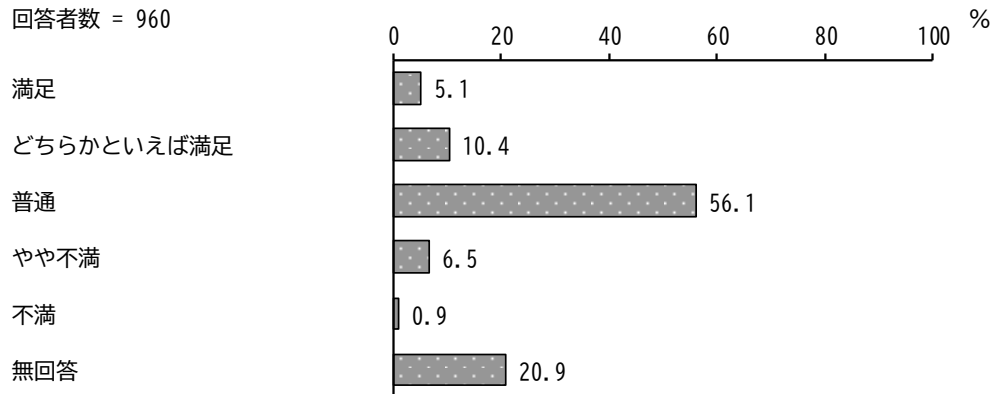
区分	回答者数(件)	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	無回答
全 体	960	0.3	0.9	31.8	15.6	26.0	25.3
18歳未満	174	—	0.6	23.0	15.5	50.0	10.9
18～64歳	393	0.3	1.5	32.1	19.6	30.0	16.5
65歳以上	380	0.5	0.5	36.1	11.6	10.8	40.5

⑱情報受発信の充実

満足度

「普通」の割合が 56.1%と最も高く、次いで「どちらかといえば満足」の割合が 10.4%となっています。

回答者数 = 960



【年齢別】

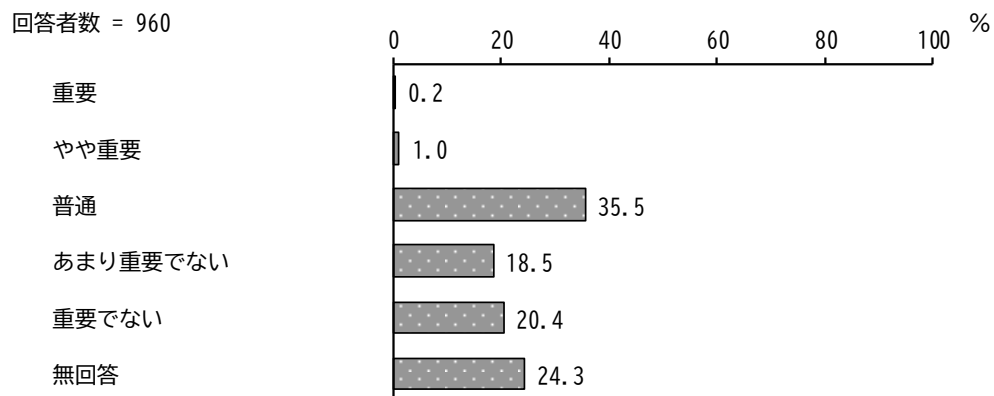
年齢別にみると、他に比べ、18 歳未満で「どちらかといえば満足」「普通」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	満足	どちらか といえば 満足	普通	やや 不満	不満	無 回答
全 体	960	5.1	10.4	56.1	6.5	0.9	20.9
18 歳未満	174	9.2	17.8	61.5	4.6	0.6	6.3
18～64 歳	393	5.9	12.7	58.8	7.9	1.5	13.2
65 歳以上	380	2.4	5.0	51.3	5.5	0.3	35.5

重要度

「普通」の割合が 35.5%と最も高く、次いで「重要でない」の割合が 20.4%、「あまり重要でない」の割合が 18.5%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「重要でない」の割合が高くなっています。

単位：%

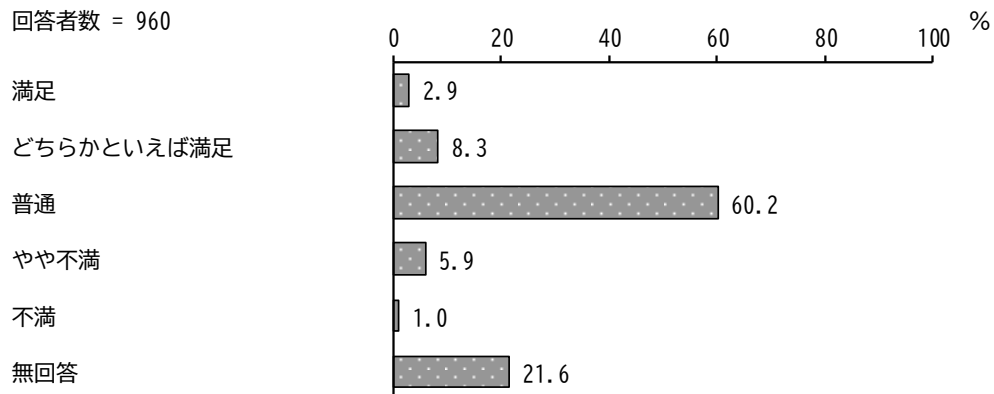
区分	回答者数(件)	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	無回答
全 体	960	0.2	1.0	35.5	18.5	20.4	24.3
18 歳未満	174	—	1.1	31.0	21.8	36.2	9.8
18～64 歳	393	—	1.3	38.7	21.1	22.1	16.8
65 歳以上	380	0.5	0.8	35.0	14.7	10.8	38.2

⑨地域福祉活動の促進

満足度

「普通」の割合が 60.2%と最も高くなっています。

回答者数 = 960



【年齢別】

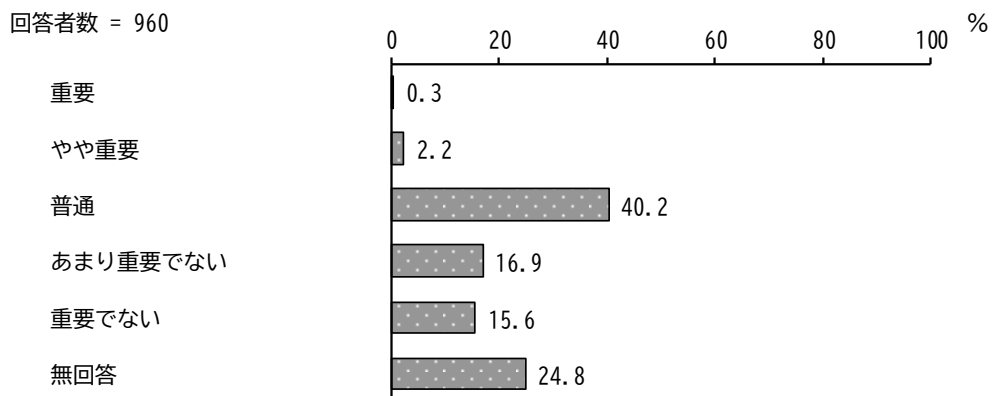
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「普通」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	満足	どちらかといえば満足	普通	やや不満	不満	無回答
全 体	960	2.9	8.3	60.2	5.9	1.0	21.6
18歳未満	174	4.6	13.2	72.4	2.3	0.6	6.9
18～64歳	393	3.6	8.9	64.9	6.1	1.8	14.8
65歳以上	380	1.6	5.5	50.3	7.1	0.3	35.3

重要度

「普通」の割合が40.2%と最も高く、次いで「あまり重要でない」の割合が16.9%、「重要でない」の割合が15.6%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「重要でない」の割合が高くなっています。

単位：%

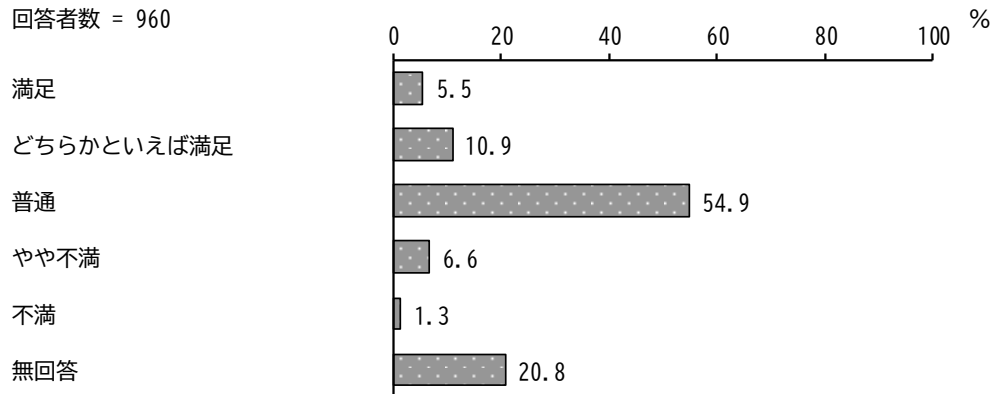
区分	回答者数(件)	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	無回答
全 体	960	0.3	2.2	40.2	16.9	15.6	24.8
18歳未満	174	—	2.9	44.8	20.7	20.7	10.9
18～64歳	393	0.5	2.8	43.3	18.8	17.8	16.8
65歳以上	380	0.3	1.3	35.3	13.4	10.8	38.9

②0 バリアフリー化の推進と移動の確保

満足度

「普通」の割合が 54.9%と最も高く、次いで「どちらかといえば満足」の割合が 10.9%となっています。

回答者数 = 960



【年齢別】

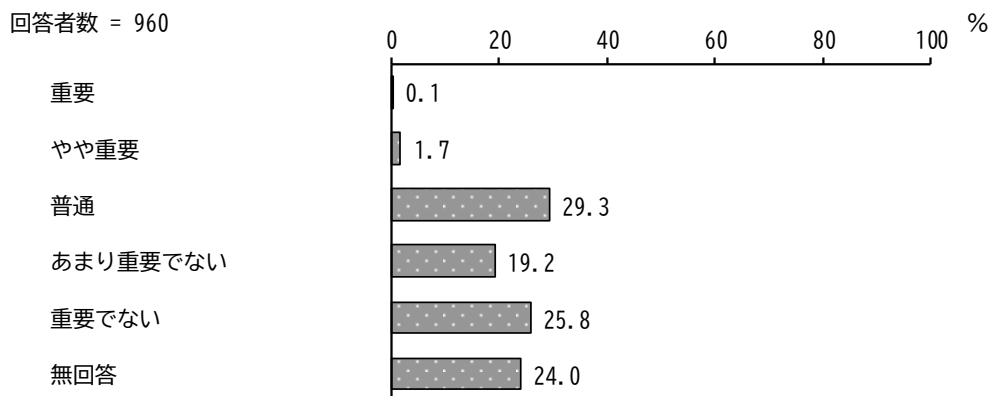
年齢別にみると、他に比べ、18 歳未満で「普通」の割合が、18～64 歳で「普通」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	満足	どちらか といえば 満足	普通	やや 不満	不満	無 回答
全 体	960	5.5	10.9	54.9	6.6	1.3	20.8
18 歳未満	174	7.5	13.8	63.8	6.3	1.7	6.9
18～64 歳	393	5.3	12.0	60.1	7.1	1.8	13.7
65 歳以上	380	5.0	8.9	46.1	5.3	0.3	34.5

重要度

「普通」の割合が29.3%と最も高く、次いで「重要でない」の割合が25.8%、「あまり重要でない」の割合が19.2%となっています。



【年齢別】

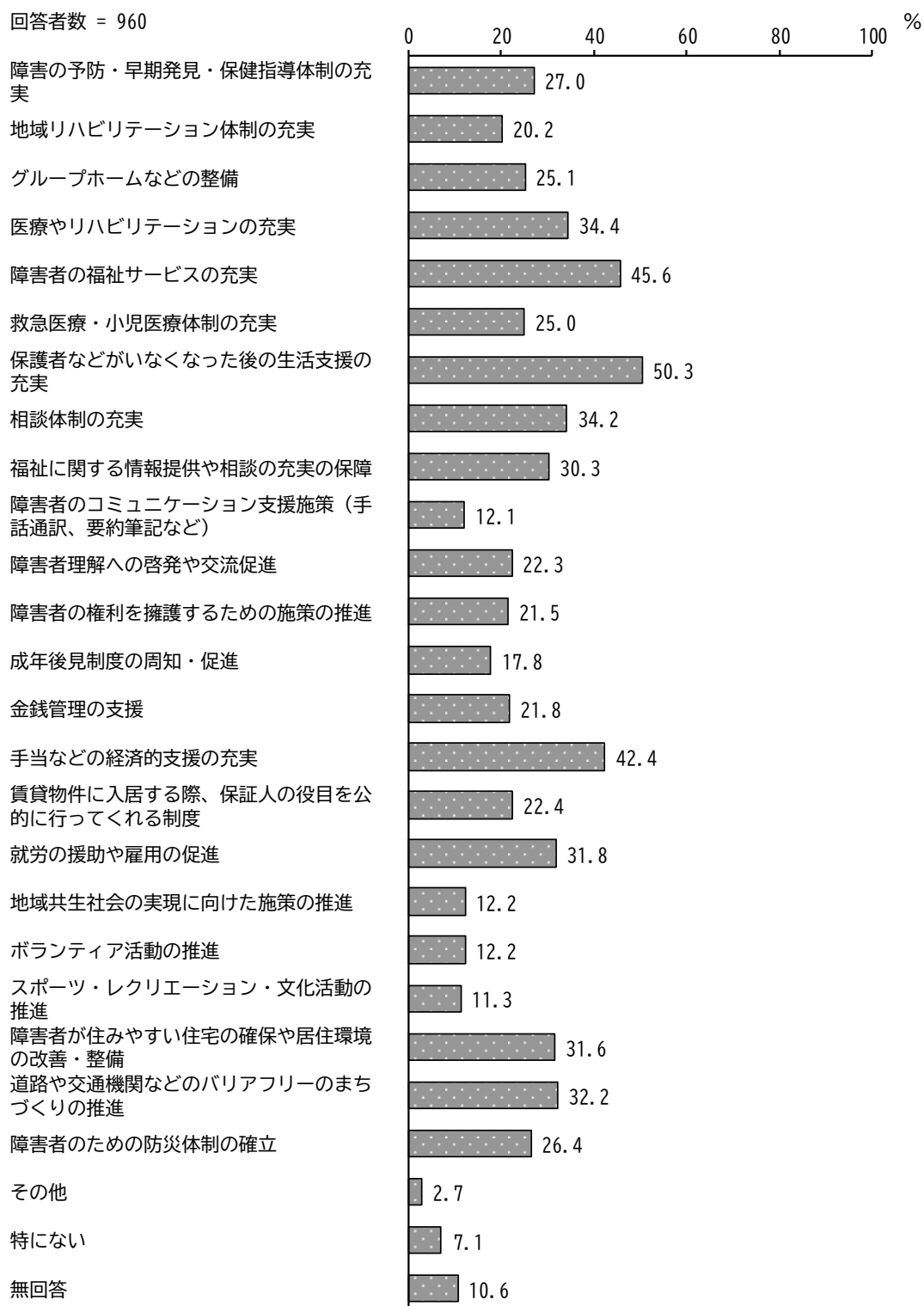
年齢別にみると、他に比べ、18歳未満で「重要でない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	無回答
全 体	960	0.1	1.7	29.3	19.2	25.8	24.0
18歳未満	174	—	1.7	32.8	20.7	34.5	10.3
18～64歳	393	—	2.3	32.1	19.1	29.8	16.8
65歳以上	380	0.3	0.8	25.5	18.2	18.2	37.1

問 64 これから特に力を入れてほしい障害者施策についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

「保護者などがなくなった後の生活支援の充実」の割合が 50.3%と最も高く、次いで「障害者の福祉サービスの充実」の割合が 45.6%、「手当などの経済的支援の充実」の割合が 42.4%となっています。

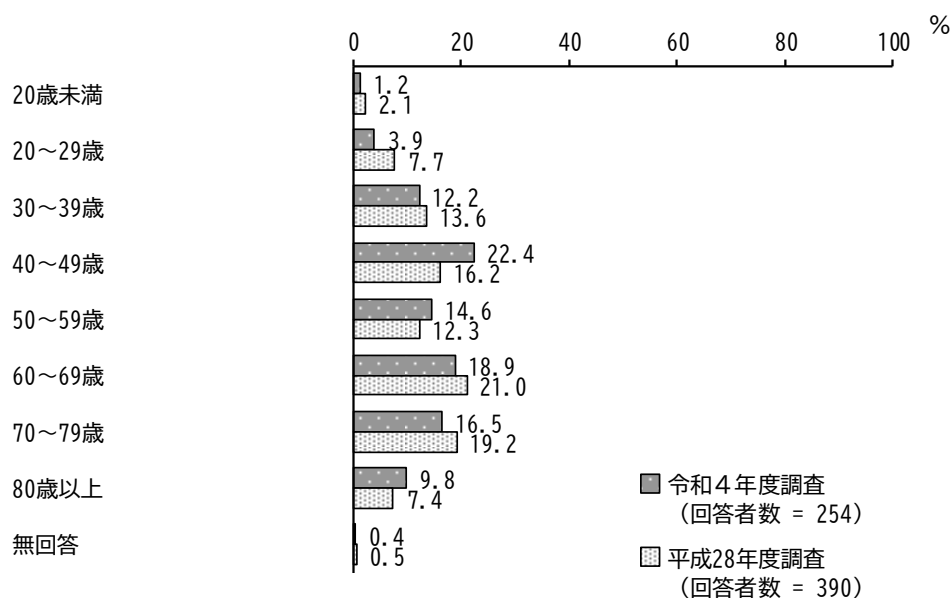


2 一般市民

問1 あなたの年齢をお答えください。(令和5年3月1日現在)

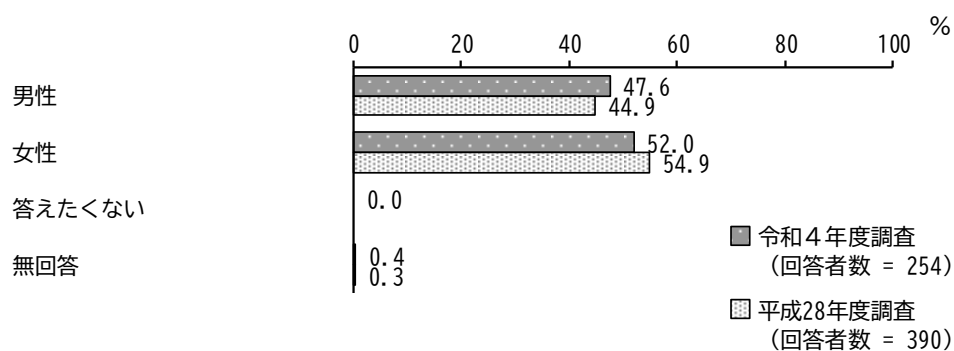
「40～49歳」の割合が22.4%と最も高く、次いで「60～69歳」の割合が18.9%、「70～79歳」の割合が16.5%となっています。

平成28年度調査と比較すると、「40～49歳」の割合が増加しています。



問2 あなたの性別をお答えください。(○は1つだけ)

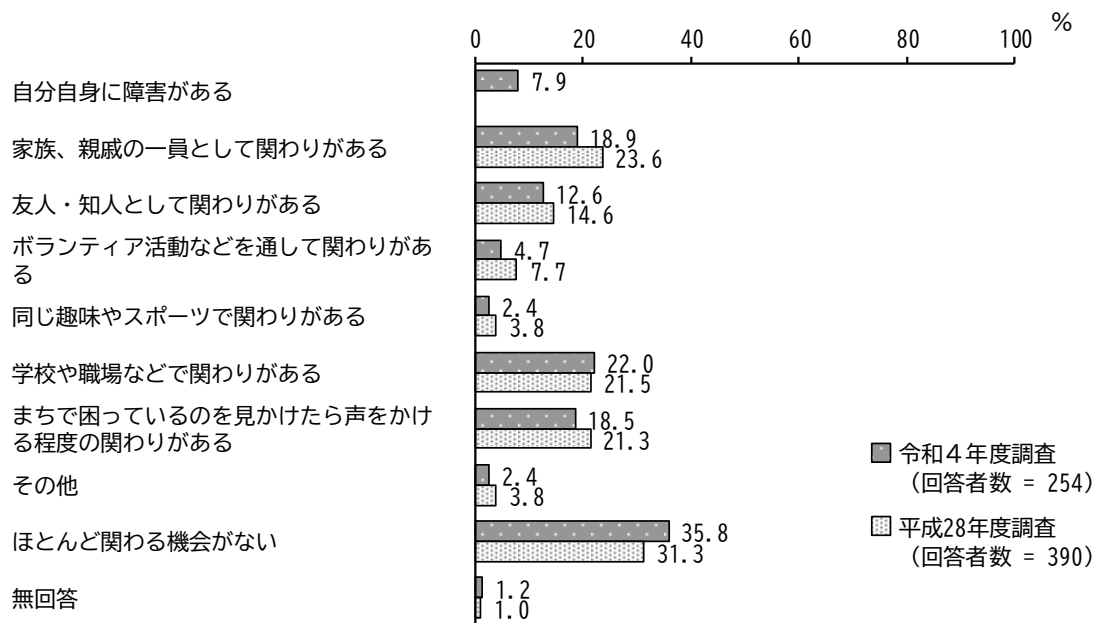
「女性」の割合が52.0%と最も高く、次いで「男性」の割合が47.6%となっています。
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問3 あなたは、普段、障害のある人とどのような関わりがありますか。(あてはまるものをすべてに○)

「ほとんど関わる機会がない」の割合が35.8%と最も高く、次いで「学校や職場などで関わりがある」の割合が22.0%、「家族、親戚の一員として関わりがある」の割合が18.9%となっています。

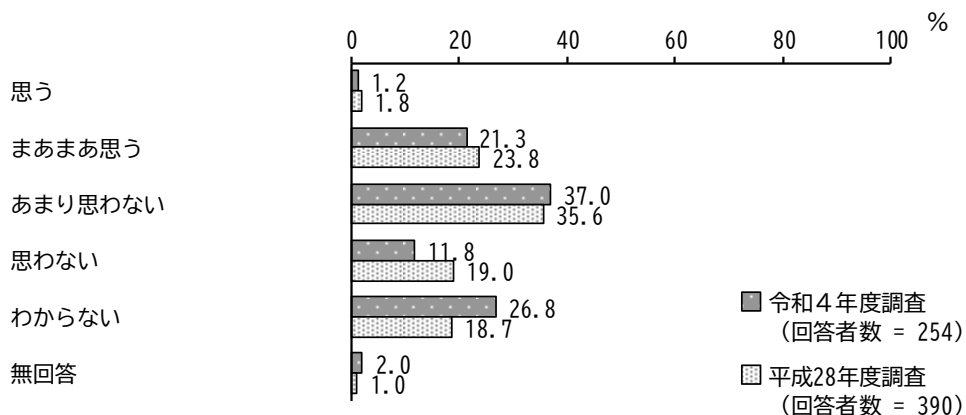
平成28年度調査と比較すると、「自分自身に障害がある」の割合が増加しています。



問4 現在、草津市の道路や商店街、公共施設などの生活環境は、障害のある人にとって使いやすいものだと思いますか。(○は1つだけ)

「あまり思わない」の割合が37.0%と最も高く、次いで「わからない」の割合が26.8%、「まあまあ思う」の割合が21.3%となっています。

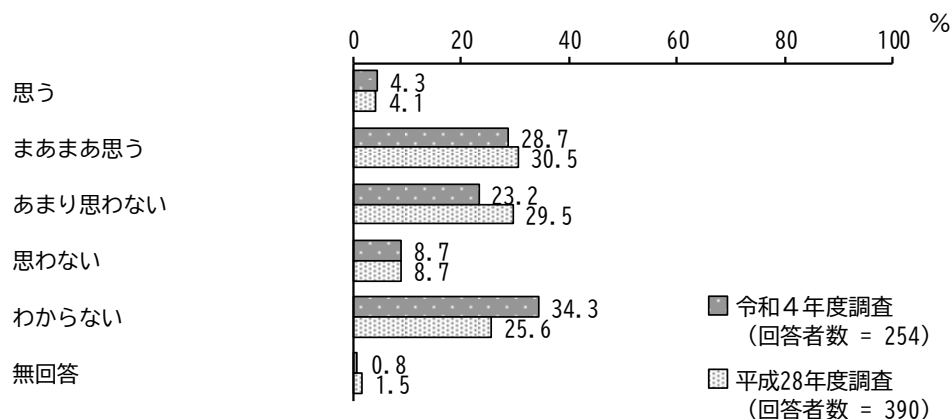
平成28年度調査と比較すると、「わからない」の割合が増加しています。一方、「思わない」の割合が減少しています。



問5 現在、草津市は、障害のある人もない人も、共に生活できるような、偏見や差別のないまちだと思いますか。(〇は1つだけ)

「わからない」の割合が34.3%と最も高く、次いで「まあまあ思う」の割合が28.7%、「あまり思わない」の割合が23.2%となっています。

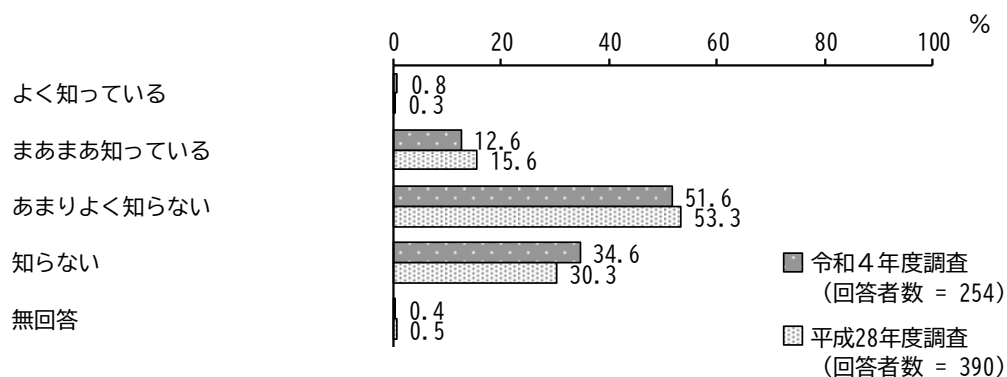
平成28年度調査と比較すると、「わからない」の割合が増加しています。一方、「あまり思わない」の割合が減少しています。



問6 現在、草津市では障害福祉について、どのようなことをしているかを知っていますか。(〇は1つだけ)

「あまりよく知らない」の割合が51.6%と最も高く、次いで「知らない」の割合が34.6%、「まあまあ知っている」の割合が12.6%となっています。

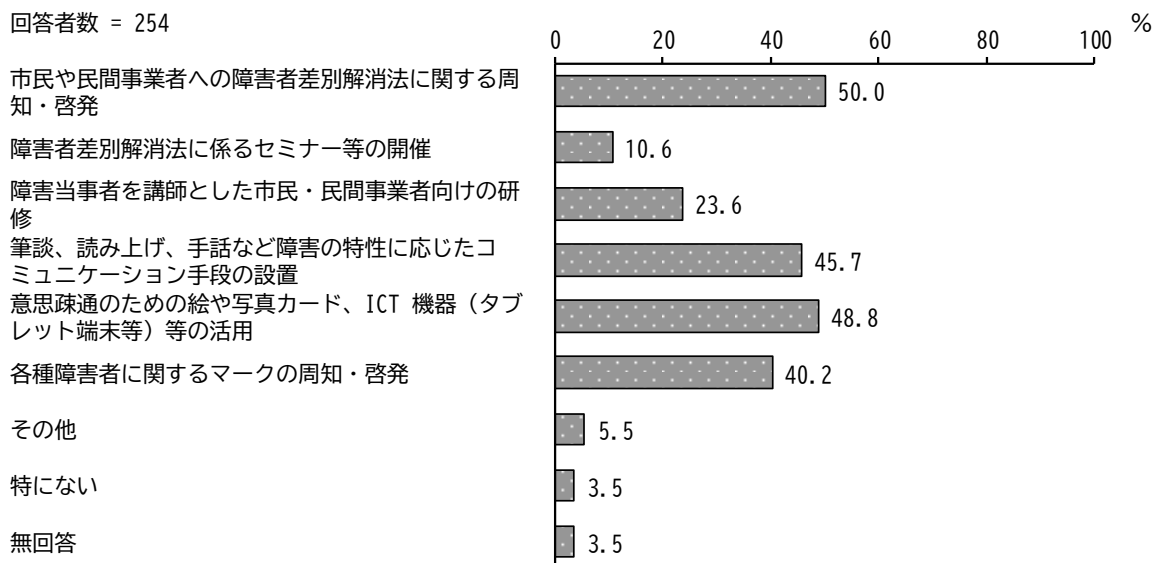
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問7 今後、障害のある人が日常生活や社会生活で受けるさまざまな制限をもたらす原因となる社会的障壁の除去に向けて、合理的配慮（障害のある人に対し、個別の状況に応じて行われる配慮）を進めていくためにどんなことが必要だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

「市民や民間事業者への障害者差別解消法に関する周知・啓発」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「意思疎通のための絵や写真カード、ICT 機器（タブレット端末等）等の活用」の割合が 48.8%、「筆談、読み上げ、手話など障害の特性に応じたコミュニケーション手段の設置」の割合が 45.7%となっています。

回答者数 = 254

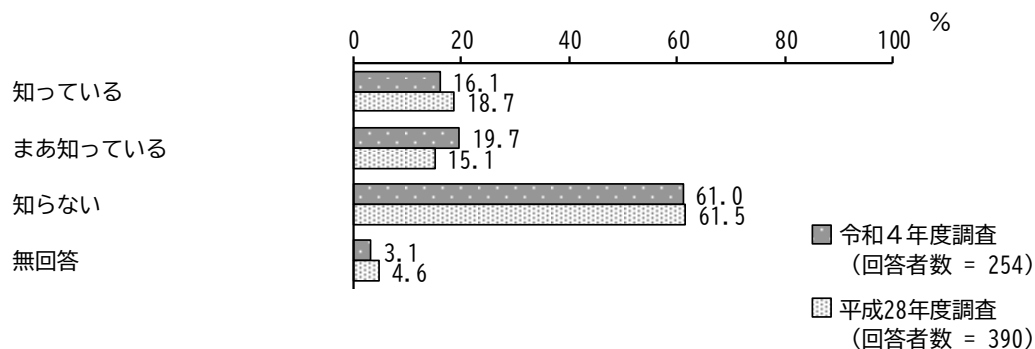


問8 次の言葉を知っていますか。（○はそれぞれ1つ）

①ノーマライゼーション

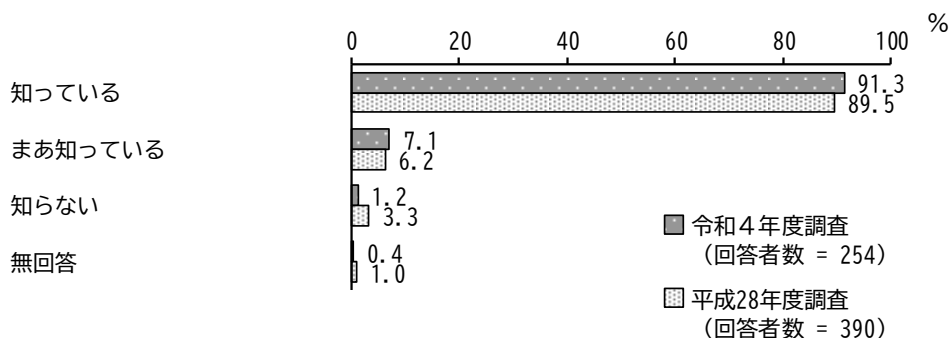
「知らない」の割合が 61.0%と最も高く、次いで「まあ知っている」の割合が 19.7%、「知っている」の割合が 16.1%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



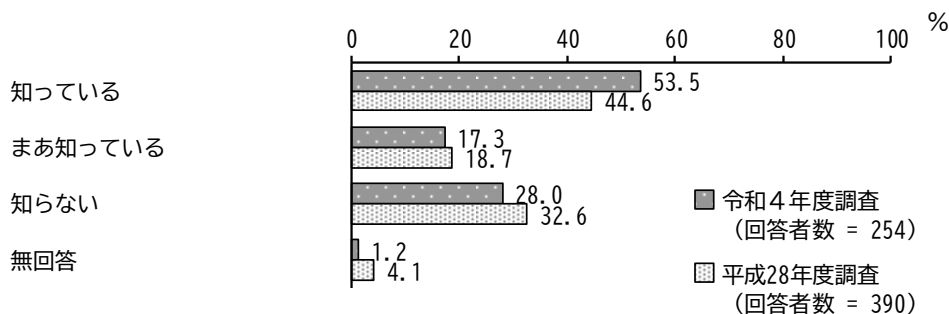
②バリアフリー

「知っている」の割合が 91.3%と最も高くなっています。
平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



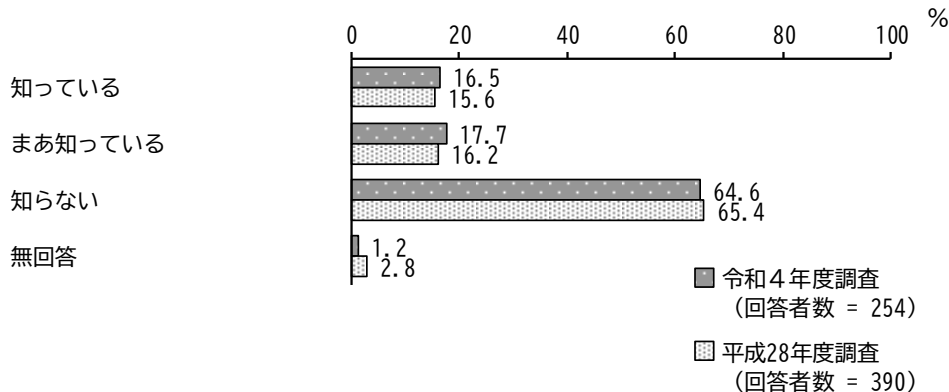
③ユニバーサルデザイン

「知っている」の割合が 53.5%と最も高く、次いで「知らない」の割合が 28.0%、「まあ知っている」の割合が 17.3%となっています。
平成 28 年度調査と比較すると、「知っている」の割合が増加しています。



④障害者週間

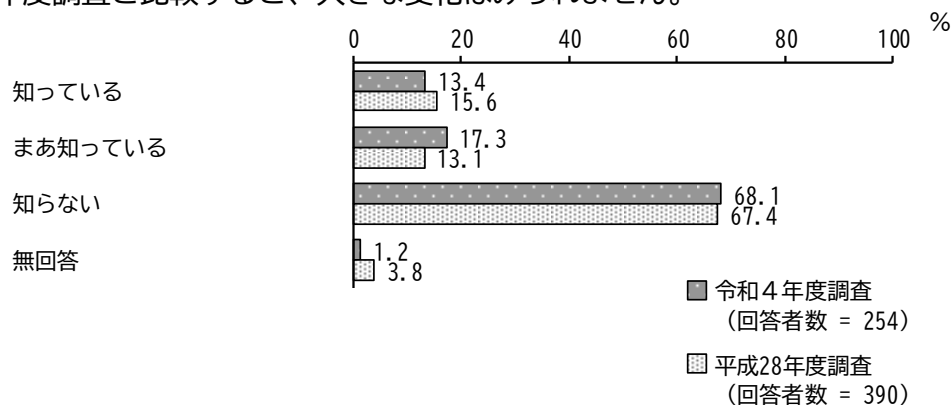
「知らない」の割合が 64.6%と最も高く、次いで「まあ知っている」の割合が 17.7%、「知っている」の割合が 16.5%となっています。
平成 28 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



⑤障害者差別解消法

「知らない」の割合が68.1%と最も高く、次いで「まあ知っている」の割合が17.3%、「知っている」の割合が13.4%となっています。

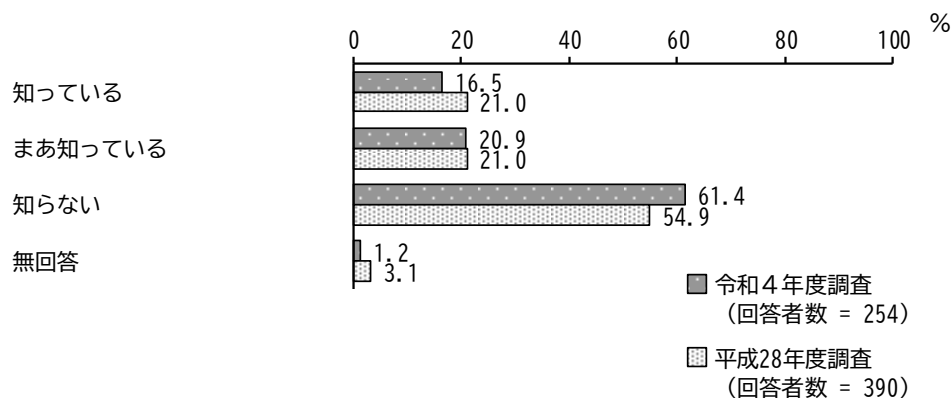
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



⑥障害者虐待防止法

「知らない」の割合が61.4%と最も高く、次いで「まあ知っている」の割合が20.9%、「知っている」の割合が16.5%となっています。

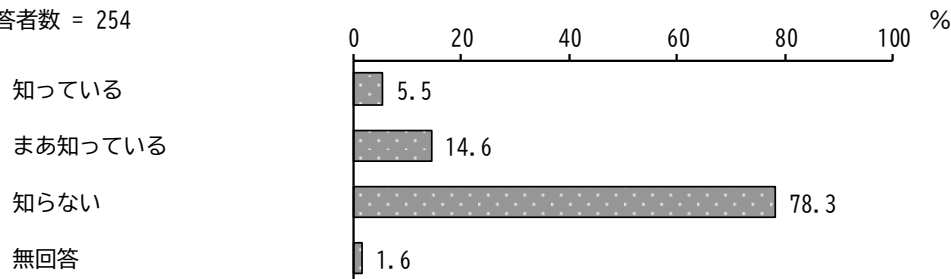
平成28年度調査と比較すると、「知らない」の割合が増加しています。



⑦滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例

「知らない」の割合が78.3%と最も高く、次いで「まあ知っている」の割合が14.6%となっています。

回答者数 = 254

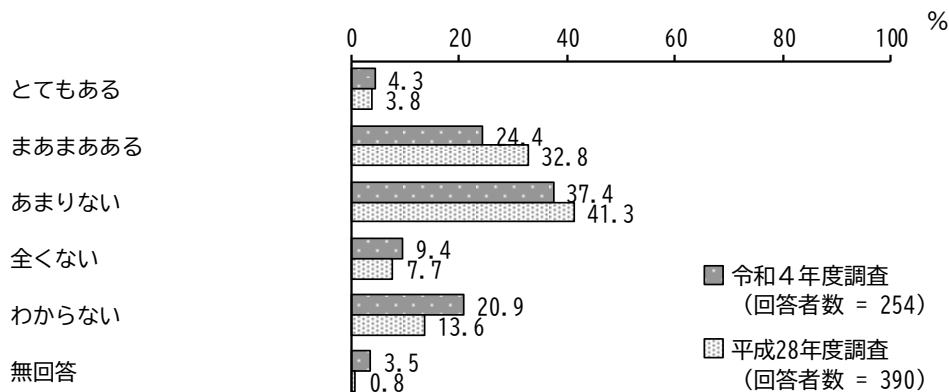


問9 障害のある人々に関わるボランティア活動や交流活動（イベント等）について関心がありますか。（○はそれぞれ1つ）

①ガイドヘルプ

「あまりない」の割合が37.4%と最も高く、次いで「まあまあある」の割合が24.4%、「わからない」の割合が20.9%となっています。

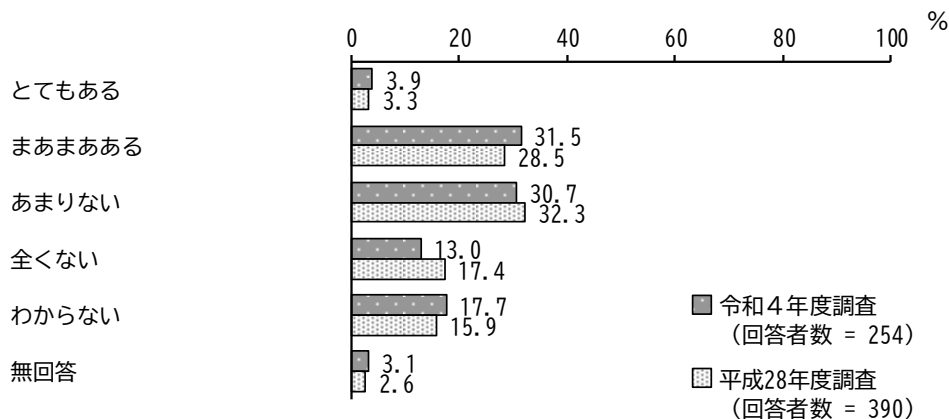
平成28年度調査と比較すると、「わからない」の割合が増加しています。一方、「まあまあある」の割合が減少しています。



②手話通訳

「まあまあある」の割合が31.5%と最も高く、次いで「あまりない」の割合が30.7%、「わからない」の割合が17.7%となっています。

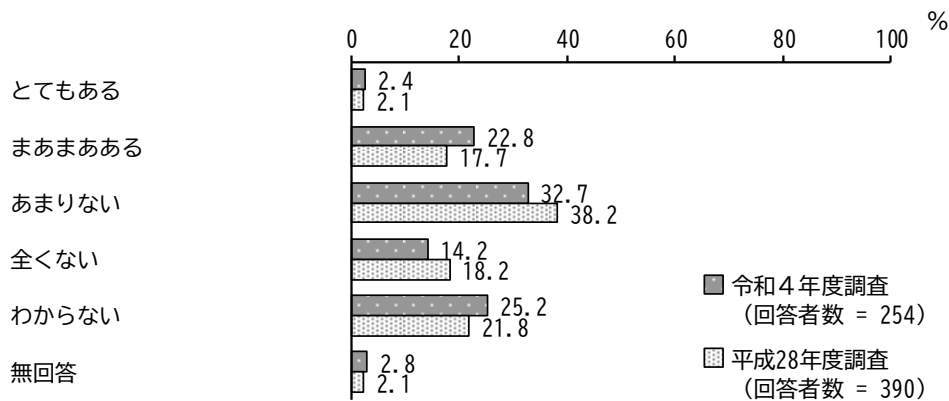
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



③要約筆記

「あまりない」の割合が32.7%と最も高く、次いで「わからない」の割合が25.2%、「まあまあある」の割合が22.8%となっています。

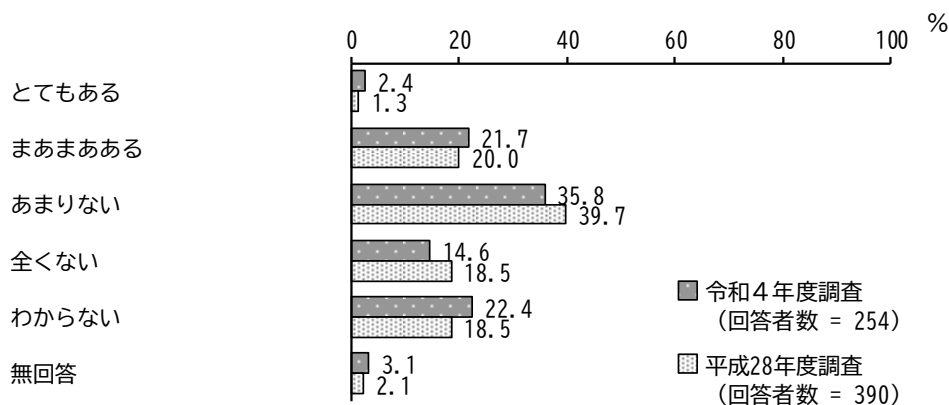
平成28年度調査と比較すると、「まあまあある」の割合が増加しています。一方、「あまりない」の割合が減少しています。



④点訳・朗読

「あまりない」の割合が35.8%と最も高く、次いで「わからない」の割合が22.4%、「まあまあある」の割合が21.7%となっています。

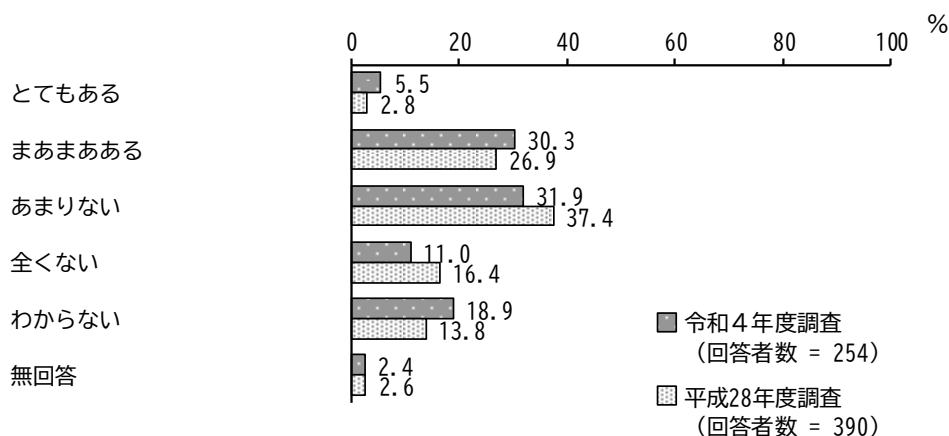
平成28年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



⑤社会福祉施設等でのボランティア

「あまりない」の割合が31.9%と最も高く、次いで「まあまあある」の割合が30.3%、「わからない」の割合が18.9%となっています。

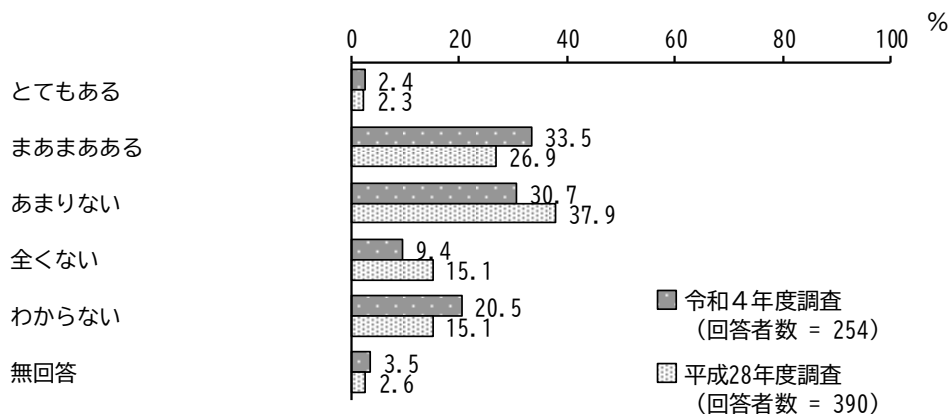
平成28年度調査と比較すると、「わからない」の割合が増加しています。一方、「あまりない」「全くない」の割合が減少しています。



⑥草津市主催のイベントなど

「まあまあある」の割合が33.5%と最も高く、次いで「あまりない」の割合が30.7%、「わからない」の割合が20.5%となっています。

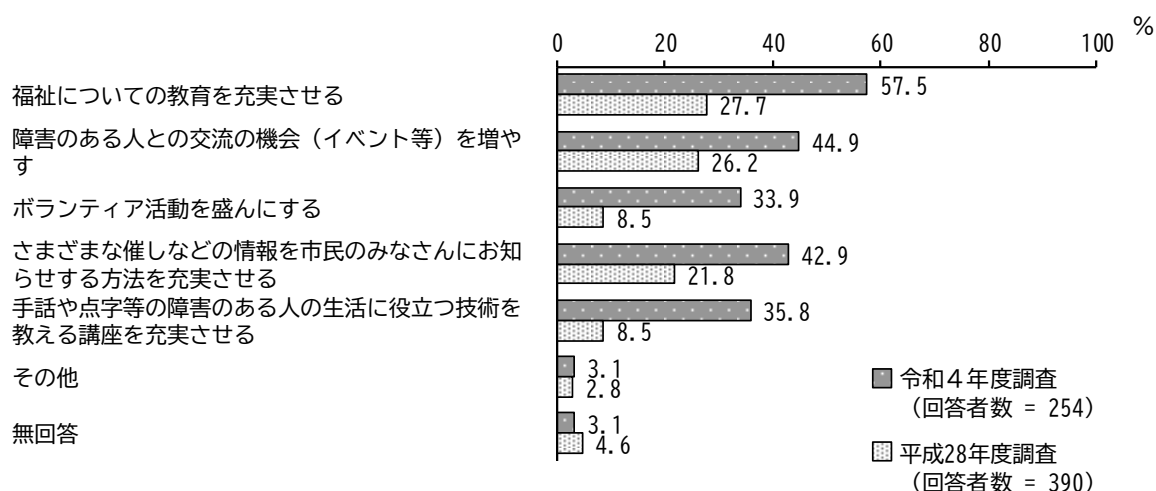
平成28年度調査と比較すると、「まあまあある」「わからない」の割合が増加しています。一方、「あまりない」「全くない」の割合が減少しています。



問 10 障害のある人となない人が、お互いに理解し合うために重要だと思うことは次のうちどれだと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

「福祉についての教育を充実させる」の割合が 57.5%と最も高く、次いで「障害のある人との交流の機会（イベント等）を増やす」の割合が 44.9%、「さまざまな催しなどの情報を市民のみなさんにお知らせする方法を充実させる」の割合が 42.9%となっています。

平成 28 年度調査と比較すると、「福祉についての教育を充実させる」「障害のある人との交流の機会（イベント等）を増やす」「ボランティア活動を盛んにする」「さまざまな催しなどの情報を市民のみなさんにお知らせする方法を充実させる」「手話や点字等の障害のある人の生活に役立つ技術を教える講座を充実させる」の割合が増加しています。



草津市
障害者福祉に関するアンケート
結果報告書
令和5年3月

発行：障害福祉課
TEL 077-561-6972
FAX 077-561-2480